

令和7年習志野市教育委員会第12回定例会

日時: 令和7年12月17日(水)15時00分

場所: 市庁舎5階委員会室

日 程	審議順
1 会議録の承認	(予定)
2 報告事項	
(1) 「令和7年度小・中学校児童・生徒数及び学級数推計」について	(教育総務課) 1
(2) 令和8年度園児募集経過報告(12月11日現在園児見込数)について	(学務課) 2
(3) 中学校部活動地域展開の進捗状況について	(保健体育安全課) 3
(4) 児童生徒スポーツ・文化等の活動状況について	(指導課・学務課・保健体育安全課) 4
(5) 小学校自然体験学習の今後の方向性について	(指導課・学務課) 5
(6) 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について	(総合教育センター) 6
3 議決事項	
※議案第38号 令和7年度教育費予算案(3月補正)について	(教育総務課) 10
※議案第39号 令和8年度教育費当初予算案について	(教育総務課) 11
※議案第40号 令和7年度習志野市教育委員会顕彰規程に基づく表彰について	(教育総務課) 12
議案第41号 習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	(教育総務課) 7
議案第42号 習志野市教育職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則の制定について	(学務課) 8
4 協議事項	
協議第1号 次回教育委員会定例会の期日について 令和8年1月28日(水)午後3時00分	9
5 その他	

※は非公開の見込み

令和7年習志野市教育委員会第12回定例会 議題概要
【議案第38号ないし議案第40号については非公開の見込み】

報告事項(1)

「令和7年度小・中学校児童・生徒数及び学級数推計」について

・「令和7年度小・中学校児童・生徒数及び学級数推計」について、報告するものです。

報告事項(2)

令和8年度園児募集経過報告(12月11日現在園児見込数)について

・令和8年度園児募集経過報告(12月11日現在園児見込数)について、報告するものです。

報告事項(3)

中学校部活動地域展開の進捗状況について

・中学校部活動地域展開の進捗状況について、報告するものです。

報告事項(4)

児童生徒スポーツ・文化等の活動状況について

・児童生徒スポーツ・文化等の活動状況について、報告するものです。

報告事項(5)

小学校自然体験学習の今後の方向性について

・小学校自然体験学習の今後の方向性について、報告するものです。

報告事項(6)

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

・令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について、報告するものです。

議案第38号【非公開予定】

令和7年度教育費予算案(3月補正)について

・令和7年度教育費予算案(3月補正)について、市長に申し入れるものです。

議案第39号【非公開予定】

令和8年度教育費当初予算案について

・令和8年度教育費当初予算案について、市長に申し入れるものです。

議案第40号【非公開予定】

令和7年度習志野市教育委員会顕彰規程に基づく表彰について

・習志野市教育委員会顕彰規程第6条第1項の規定により、令和7年度表彰状を授与するものを決定するものです。

議案第41号

習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程の一部を改正する訓令の制定について

・学校勤務の市費正規職員に対する職場復帰の手続き等を適切に実施するにあたり、支援する者を明確にするため習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程の一部を改正するものです。

議案第42号

習志野市教育職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則の制定について

・令和7年千葉県人事委員会勧告等に基づき、習志野市教育職員の処遇改善に係る措置を取るため、教員特殊業務手当の支給要件の緩和と手当額の引上げに関する所要の改正を行うものです。

報 告 事 項(1)

「令和7年度小・中学校児童・生徒数及び学級数推計」について

「令和7年度小・中学校児童・生徒数及び学級数推計」について、別紙のとおり報告する。

令和7年12月17日報告

習志野市教育委員会
教育長 小 熊 隆

報告事項(1)

令和7年度 小・中学校児童・生徒数及び学級数推計



令和7年12月17日(水) 教育委員会第12回定例会
教育総務課



推計作成の目的・対象

作成の目的

教育行政需要等に対応する諸計画の策定
に資すること

推計の対象

児童・生徒数及び学級数を学校別に推計
小学校⇒6年後まで
(0歳児が入学する6年後)
中学校⇒10年後まで
(2歳児が入学する10年後)



推計の方法



児童・生徒数

○年齢計算基準日 当該年4月1日
住民基本台帳抽出日⇒令和7年4月末日

○学区別人口を基に、それぞれの年齢別人口を
年度移行させた。

就学率

小学校⇒原則100%

中学校⇒過去3年間の
平均値
（【資料5】参照）

津田沼小学校 学級数推計(35人学級)

年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日	35	8	92	3	91	3	82	3	91	3	113	4	93	3	21	4	583	23	
7	95	35	8	92	3	91	3	82	3	91	3	113	4	93	3	21	4	583	23
8	91	35	8	91	3	92	3	91	3	82	3	91	3	113	4	21	4	581	23
9	92	35	8	92	3	91	3	92	3	91	3	82	3	91	3	15	2	554	20
10	95	35	8	95	3	92	3	91	3	92	3	91	3	82	3	15	2	558	20
11	87	35	8	87	3	95	3	92	3	91	3	92	3	91	3	15	2	563	20
12	94	35	8	94	3	87	3	95	3	92	3	91	3	92	3	15	2	566	20
13	90	35	8	90	3	94	3	87	3	95	3	92	3	91	3	15	2	564	20

3



推計の方法



就学率

中学校⇒過去3年間の平均値（【資料5】参照）

中学校名		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	直近3年間の平均値 (R8年度推計値)
一中	就学率	0.86	0.78	0.77	0.81	0.79
	推計値	0.85	0.85	0.83	0.81	
	差	0.01	-0.07	-0.06	0.00	
二中	就学率	0.94	0.92	0.90	0.94	0.92
	推計値	0.93	0.93	0.93	0.92	
	差	0.01	-0.01	-0.03	0.02	
三中	就学率	0.89	0.88	0.89	0.85	0.87
	推計値	0.83	0.84	0.88	0.89	
	差	0.06	0.04	0.01	-0.04	
四中	就学率	0.94	0.90	0.89	0.93	0.91
	推計値	0.93	0.93	0.92	0.91	
	差	0.01	-0.03	-0.03	0.02	
五中	就学率	0.85	0.82	0.89	0.87	0.86
	推計値	0.85	0.83	0.85	0.85	
	差	0.00	-0.01	0.04	0.02	
六中	就学率	0.86	0.87	0.88	0.91	0.89
	推計値	0.86	0.87	0.88	0.87	
	差	0.00	0.00	0.00	0.04	
七中	就学率	0.84	0.86	0.79	0.92	0.85
	推計値	0.88	0.86	0.86	0.83	
	差	-0.04	0.00	-0.07	0.09	
市全体	就学率	0.88	0.86	0.86	0.89	0.87
	推計値	0.88	0.87	0.88	0.87	
	差	0.00	-0.01	-0.02	0.02	

4



推計の方法



学級数

公立義務教育諸学校の学級編制及び
教職員定数の標準に関する法律

(国の標準)

小学校1～6年生 1学級 35人

(国の標準)

中学校1～3年 1学級 40人

(県の弾力)

中学校1年
1学級 35人

(県の弾力)

中学校2、3年
1学級 38人

5



推計の方法



学級数 特別支援学級

○小・中学校ともに8人が上限(国基準)



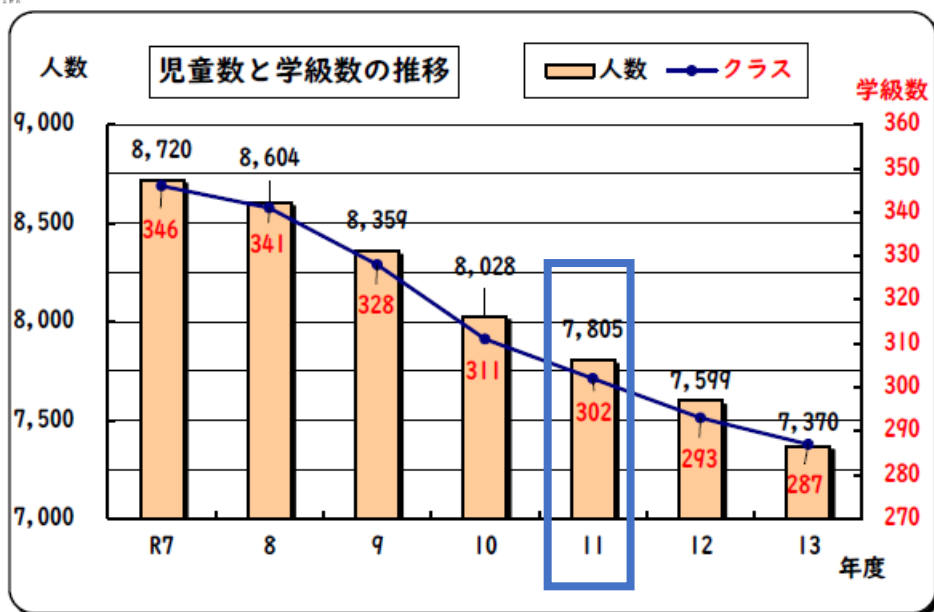
※児童生徒数は、直近の3年間を推計し、以後は同数で推移
させています

屋敷小学校 学級数推計(35人学級)

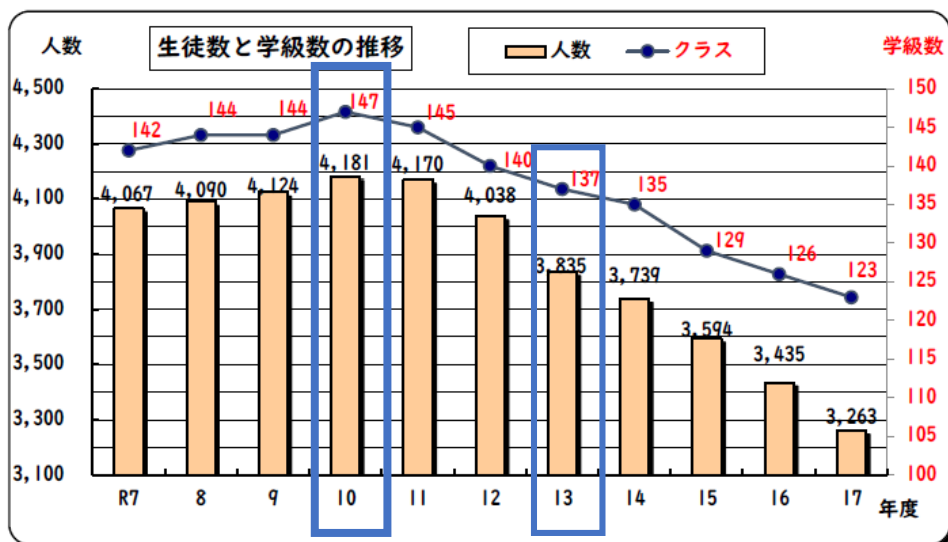
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日	35	8		122	4	113	4	114	4	138	4	118	4	121	4	22	4	748	28
7	107	35	8	122	4	113	4	114	4	138	4	118	4	121	4	22	4	748	28
8	78	35	8	89	3	122	4	113	4	114	4	138	4	118	4	20	4	714	27
9	87	35	8	87	3	89	3	122	4	113	4	114	4	138	4	16	3	679	25
10	68	35	8	68	2	87	3	89	3	122	4	113	4	114	4	13	2	606	22
11	70	35	8	70	2	68	2	87	3	89	3	122	4	113	4	13	2	562	20
12	56	35	8	56	2	70	2	68	2	87	3	89	3	122	4	13	2	505	18
13	57	35	8	57	2	56	2	70	2	68	2	87	3	89	3	13	2	440	16

6

- 1 小中学校児童生徒数の推計値
- 2 変動が顕著な学校の推計値
- 3 第一中学校及び谷津小学校の推計値
- 4 谷津南小学校のバス通学について
- 5 小規模校の推計値

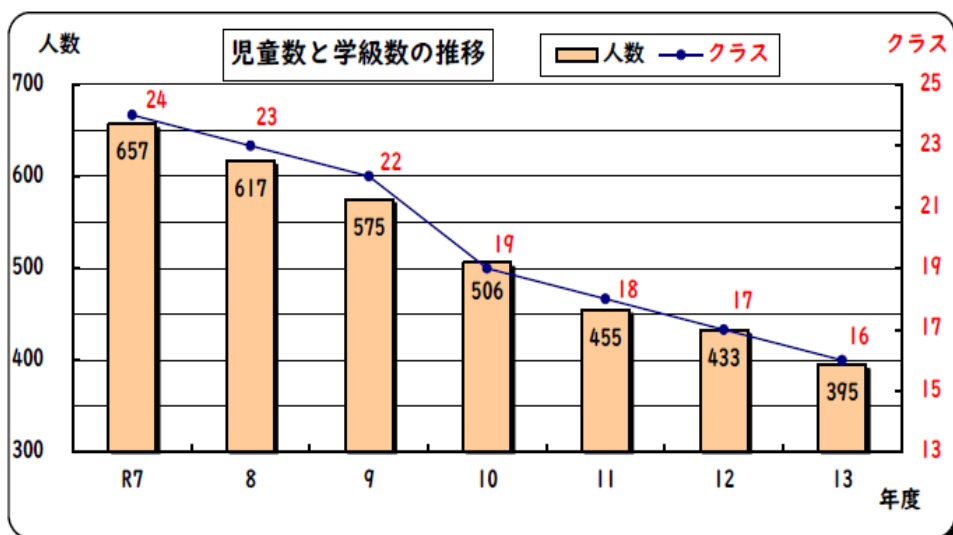


1 中学校の推計値



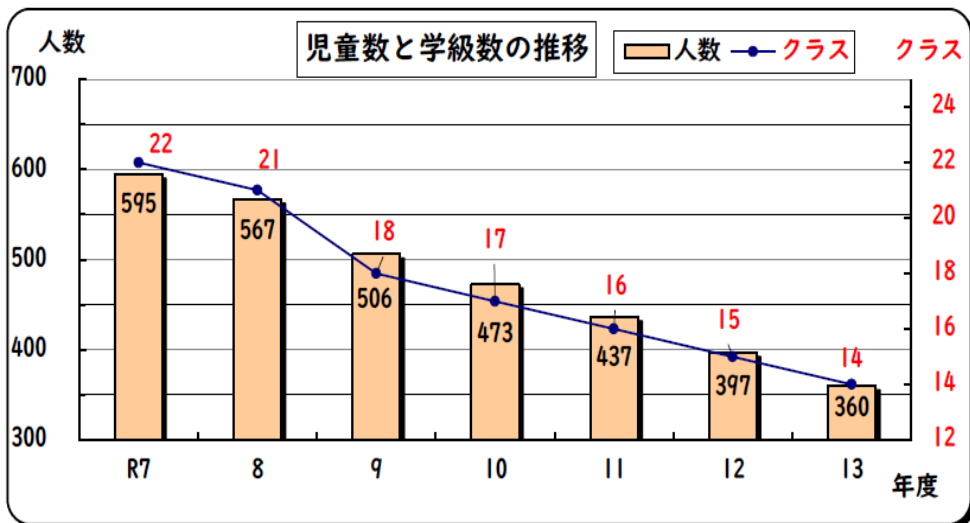
2 変動が顕著な学校の推計値

東習志野小学校の推計値



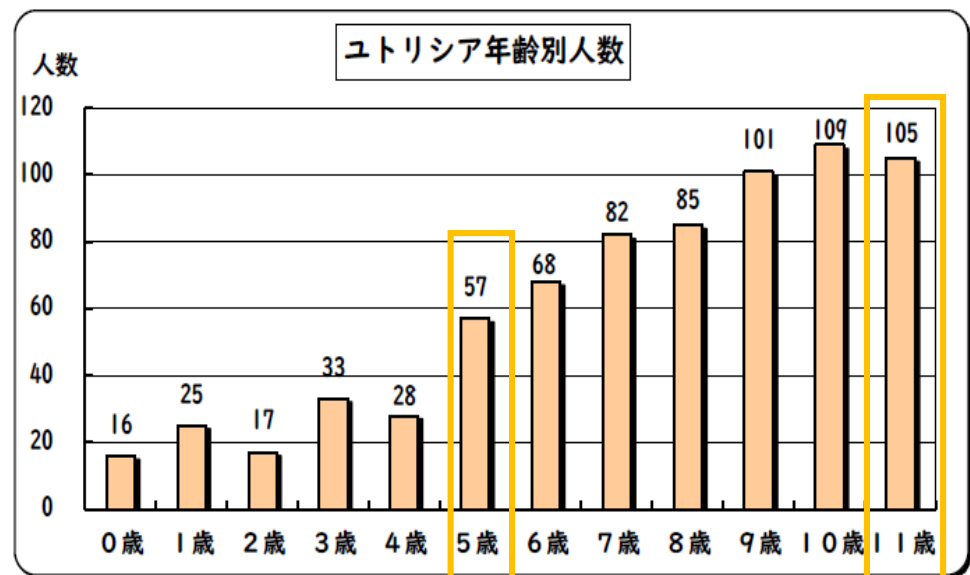
2 変動が顕著な学校の推計値

実花小学校の推計値



11

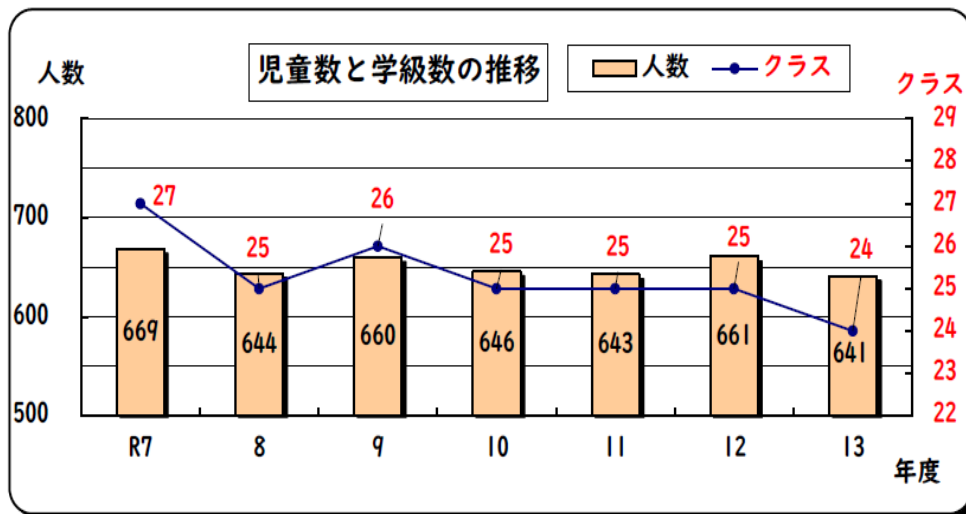
2 変動が顕著な学校の推計値



12

2 変動が顕著な学校の推計値

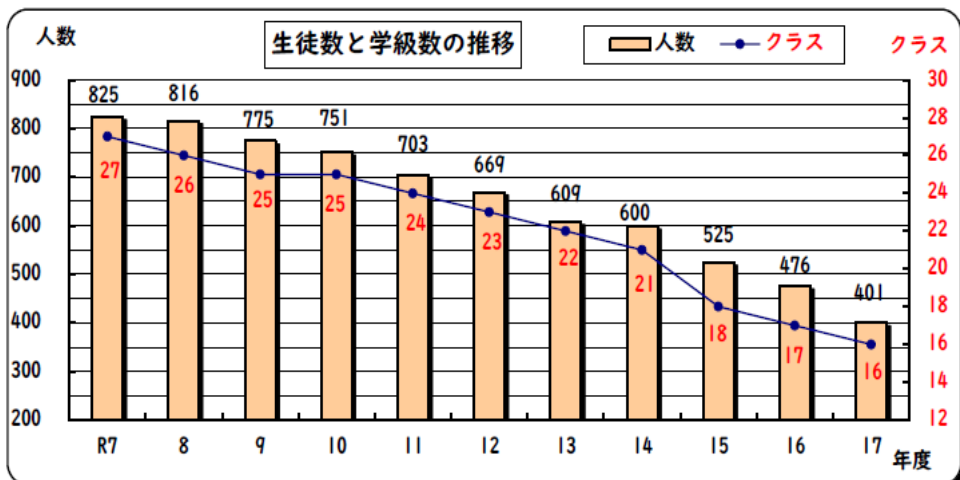
鷺沼小学校の推計値



13

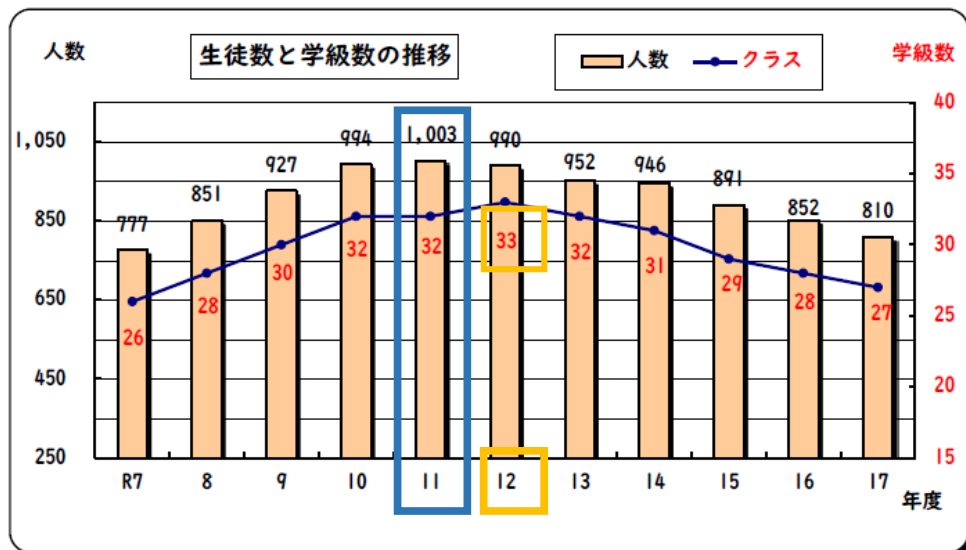
2 変動が顕著な学校の推計値

第四中学校の推計値



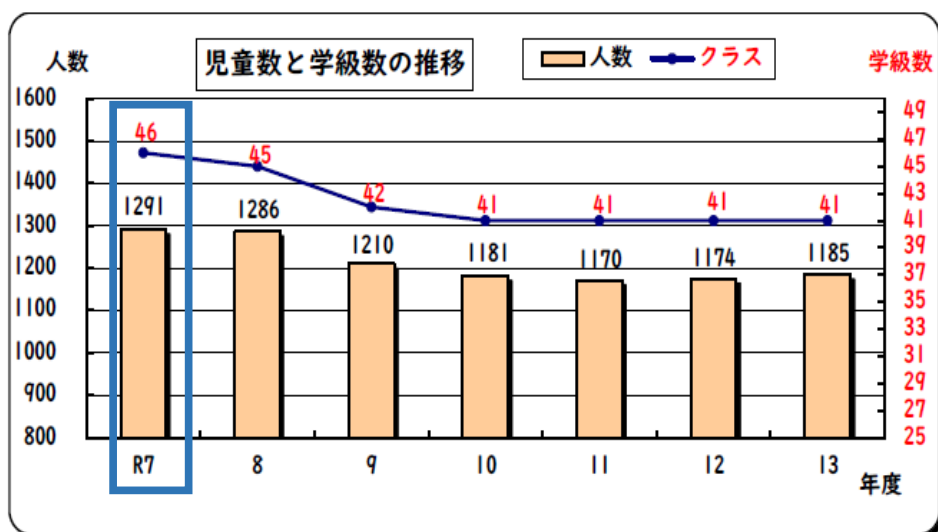
14

3 第一中学校の推計値



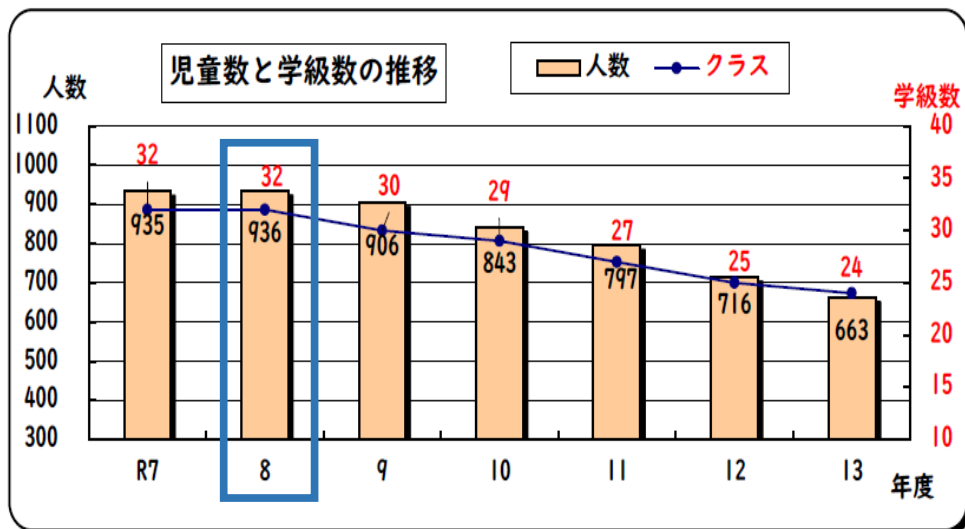
15

3 谷津小学校の推計値



16

4 谷津南小学校のバス通学について



17

4 谷津南小学校のバス通学について

令和7年度 バス通学児童数

実数	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
奏の杜1-9 (182戸)プランズシティ	15	14	19	19	12	9
奏の杜1-10 (291戸)レジデンステラス	26	25	18	26	19	16
奏の杜2-2 (869戸)レジデンス津田沼	51	76	65	75	73	66
就学対象者数(バス通学対象者数)	92	115	102	120	104	91
就学者数(バス通学利用者数)	83	107	88	107	89	79
就学率(バス通学利用率)	90.2%	93.0%	86.3%	89.2%	85.6%	86.8%

直近3年間の就学率(バス通学利用率) 平均値 89.8%

18

4 谷津南小学校のバス通学について

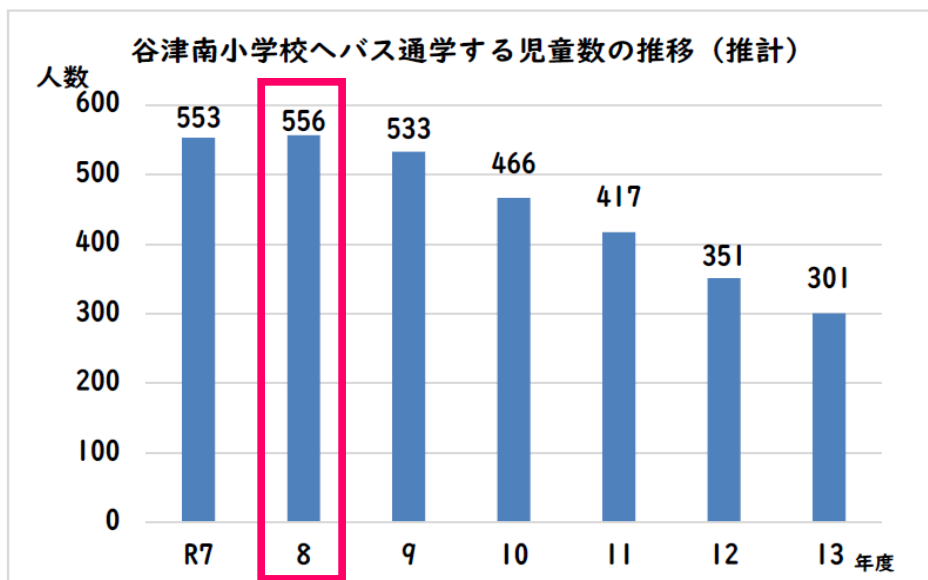
バス通学者数推計

推計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
入学年度	R13入学	R12入学	R11入学	R10入学	R9入学	R8入学
奏の杜1-9 (182戸)プランズシティ	9	6	5	9	7	18
奏の杜1-10 (291戸)レジデンステラス	6	12	13	13	24	28
奏の杜2-2 (869戸)レジデンス津田沼	22	28	25	23	42	45
就学対象者(バス通学対象者)	37	46	43	45	73	91
就学者予測数(バス通学利用者予測数)	33	41	39	40	66	82

直近3年間の就学率(バス通学利用率) 平均値 89.8%を
住民基本台帳人口に乗じて推計している。

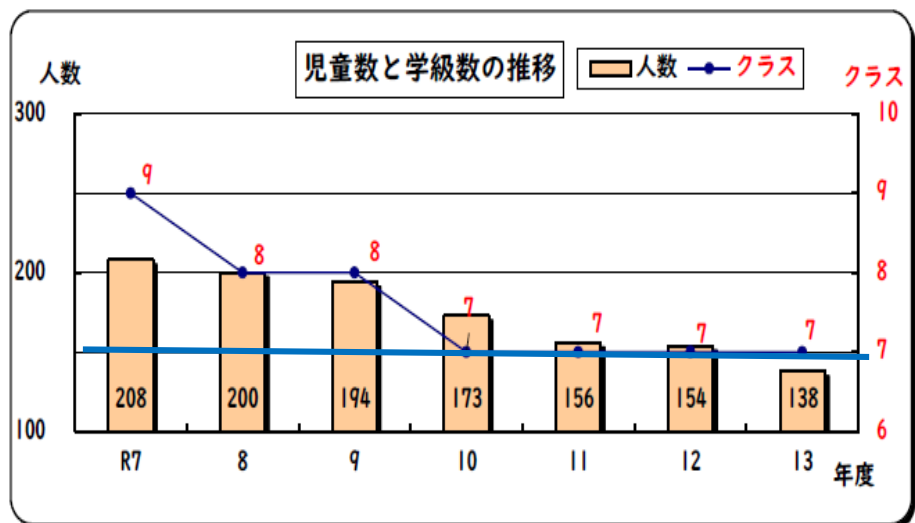
19

4 谷津南小学校のバス通学について



20

5 秋津小学校の推計値



令和7年度版

小・中学校児童・生徒数及び学級数推計

令和7年12月

習志野市教育委員会学校教育部教育総務課

令和7年度版

小・中学校児童・生徒数及び学級数推計

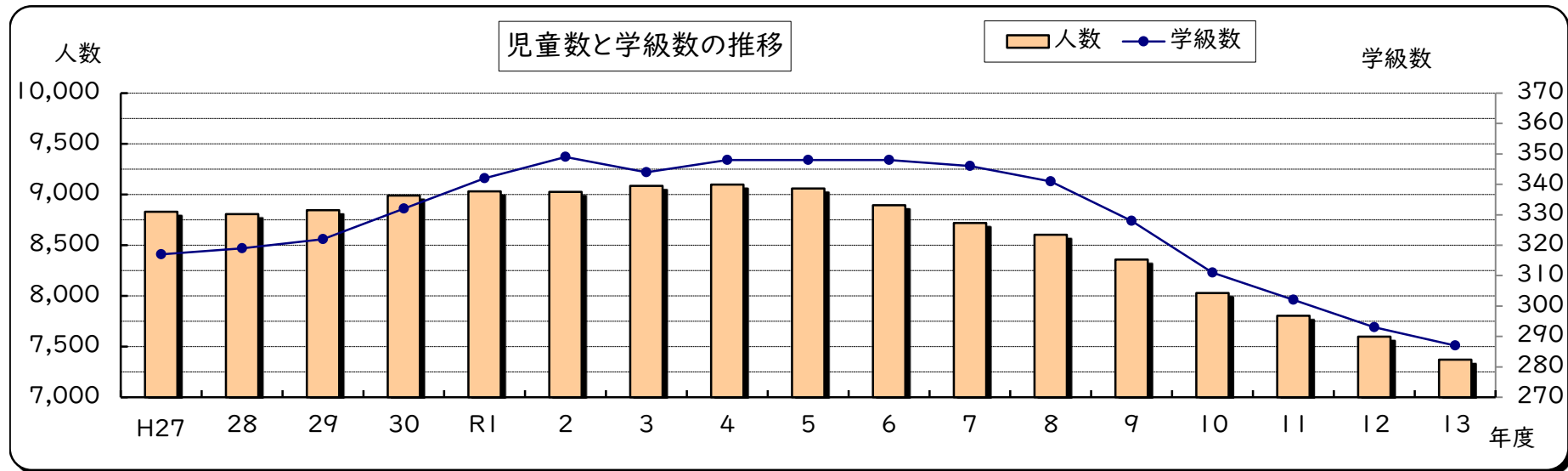
<推計方法>

- 1 令和7年5月1日現在の児童・生徒数及び学級数は、令和7年度学校基本調査の結果を用いた。
- 2 学区人口（6歳児及び12歳児）は、年齢計算基準日を当該年4月1日、住基マスタ抽出日を令和7年4月末日とする住民基本台帳上の人口をそれぞれ年度移行させた。
- 3 小学校は、0歳児が入学する6年後まで、中学校は、2歳児が入学する10年後までを推計している。
- 4 社会増については、事前協議があった開発による増加分を【資料1】のとおり算出した。
※鷺沼特定土地区画整理事業による影響については、推計に加えていない。
学校区別の一世帯当たりの児童・生徒発生率について、【資料2】のとおり算出した。
谷津南小学校へのバス通学者数については、別途算出した。【資料3】
- 5 就学率については、小学校は原則100%とし、中学校は過去3年間の平均値を使用した。【資料5】ただし、令和8年度の入学者については、12月までに把握している数に基づき、修正している。
- 6 通学区域の弾力化に伴う児童・生徒数の増減については、原則加味していないが、東習志野小学校及び実花小学校における東習志野2丁目の弾力化については、影響が大きいため加味している。【資料4】
- 7 特別支援学級の児童・生徒数及び学級数については、学校毎の特別支援学級在籍率（障がい別）を用いて直近の3年間で推計し、以降は同数で推移させている。

令和7年12月 習志野市教育委員会 学校教育部 教育総務課

全小学校 学級数推計(35人学級)

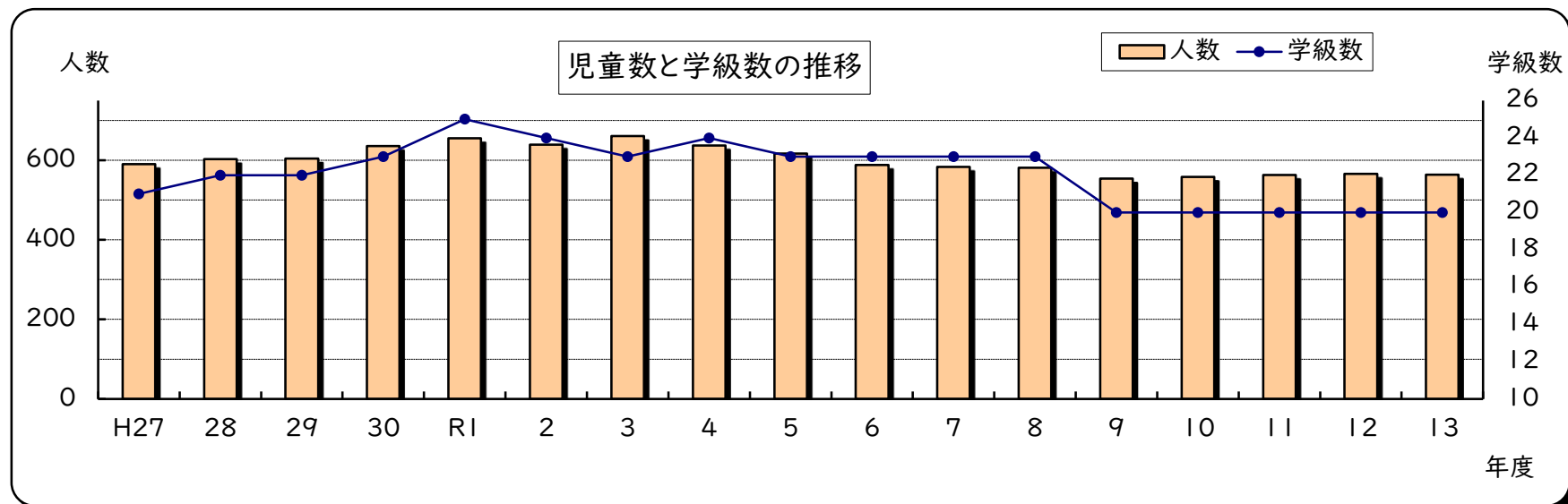
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	1,283	44	1,351	47	1,371	47	1,478	50	1,472	52	1,420	48	345	58	8,720	346
7	1,355	35	8	1,283	44	1,351	47	1,371	47	1,478	50	1,472	52	1,420	48	345	58	8,720	346
8	1,350	35	8	1,274	43	1,291	44	1,358	47	1,377	49	1,484	51	1,477	52	343	55	8,604	341
9	1,254	35	8	1,259	45	1,274	43	1,291	44	1,358	47	1,377	49	1,484	51	316	49	8,359	328
10	1,169	35	8	1,175	39	1,259	45	1,274	43	1,291	44	1,358	47	1,377	49	294	44	8,028	311
11	1,145	35	8	1,154	40	1,175	39	1,259	45	1,274	43	1,291	44	1,358	47	294	44	7,805	302
12	1,137	35	8	1,152	38	1,154	40	1,175	39	1,259	45	1,274	43	1,291	44	294	44	7,599	293
13	1,043	35	8	1,062	38	1,152	38	1,154	40	1,175	39	1,259	45	1,274	43	294	44	7,370	287



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	317	319	322	332	342	349	344	348	348	348	346	341	328	311	302	293	287
人数	8,829	8,807	8,845	8,989	9,031	9,025	9,084	9,097	9,060	8,895	8,720	8,604	8,359	8,028	7,805	7,599	7,370

津田沼小学校 学級数推計(35人学級)

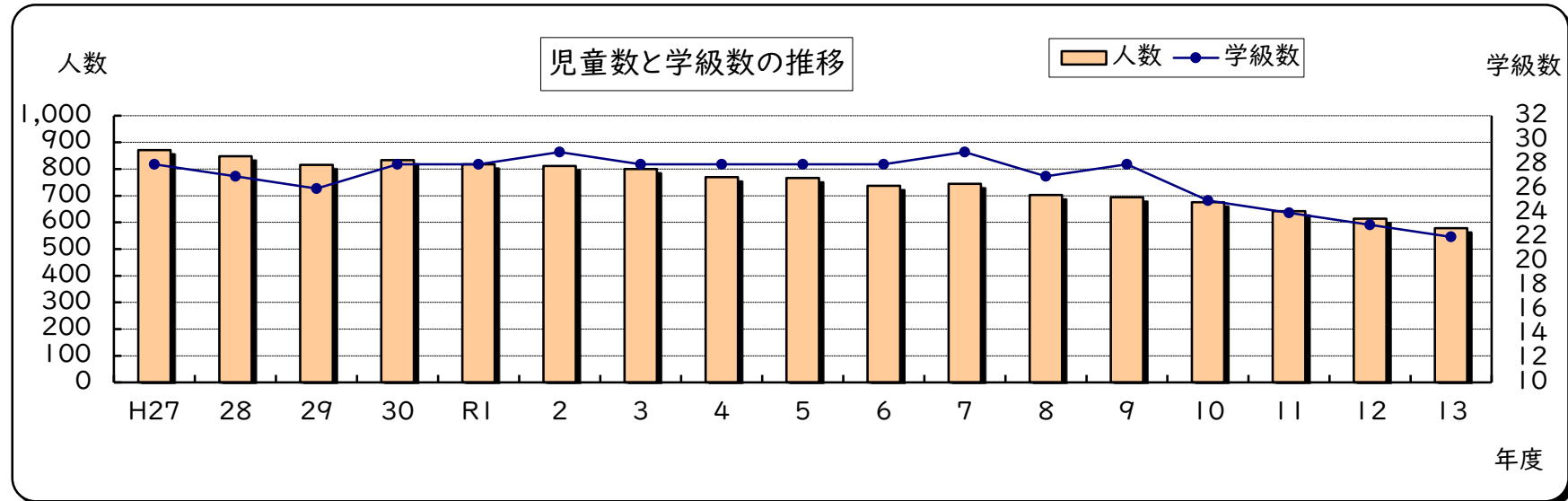
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	92	3	91	3	82	3	91	3	113	4	93	3	21	4	583	23
7	95	35	8	92	3	91	3	82	3	91	3	113	4	93	3	21	4	583	23
8	91	35	8	91	3	92	3	91	3	82	3	91	3	113	4	21	4	581	23
9	92	35	8	92	3	91	3	92	3	91	3	82	3	91	3	15	2	554	20
10	95	35	8	95	3	92	3	91	3	92	3	91	3	82	3	15	2	558	20
11	87	35	8	87	3	95	3	92	3	91	3	92	3	91	3	15	2	563	20
12	94	35	8	94	3	87	3	95	3	92	3	91	3	92	3	15	2	566	20
13	90	35	8	90	3	94	3	87	3	95	3	92	3	91	3	15	2	564	20



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
クラス	21	22	22	23	25	24	23	24	23	23	23	23	20	20	20	20	20
人数	590	603	604	636	655	639	661	637	617	588	583	581	554	558	563	566	564

大久保小学校 学級数推計(35人学級)

年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	104	3	113	4	119	4	114	4	124	4	134	4	37	6	745	29
7	119	35	8	104	3	113	4	119	4	114	4	124	4	134	4	37	6	745	29
8	107	35	8	95	3	104	3	113	4	119	4	114	4	124	4	34	5	703	27
9	113	35	8	113	4	95	3	104	3	113	4	119	4	114	4	36	6	694	28
10	101	35	8	101	3	113	4	95	3	104	3	113	4	119	4	31	4	676	25
11	85	35	8	85	3	101	3	113	4	95	3	104	3	113	4	31	4	642	24
12	85	35	8	85	3	85	3	101	3	113	4	95	3	104	3	31	4	614	23
13	68	35	8	68	2	85	3	85	3	101	3	113	4	95	3	31	4	578	22

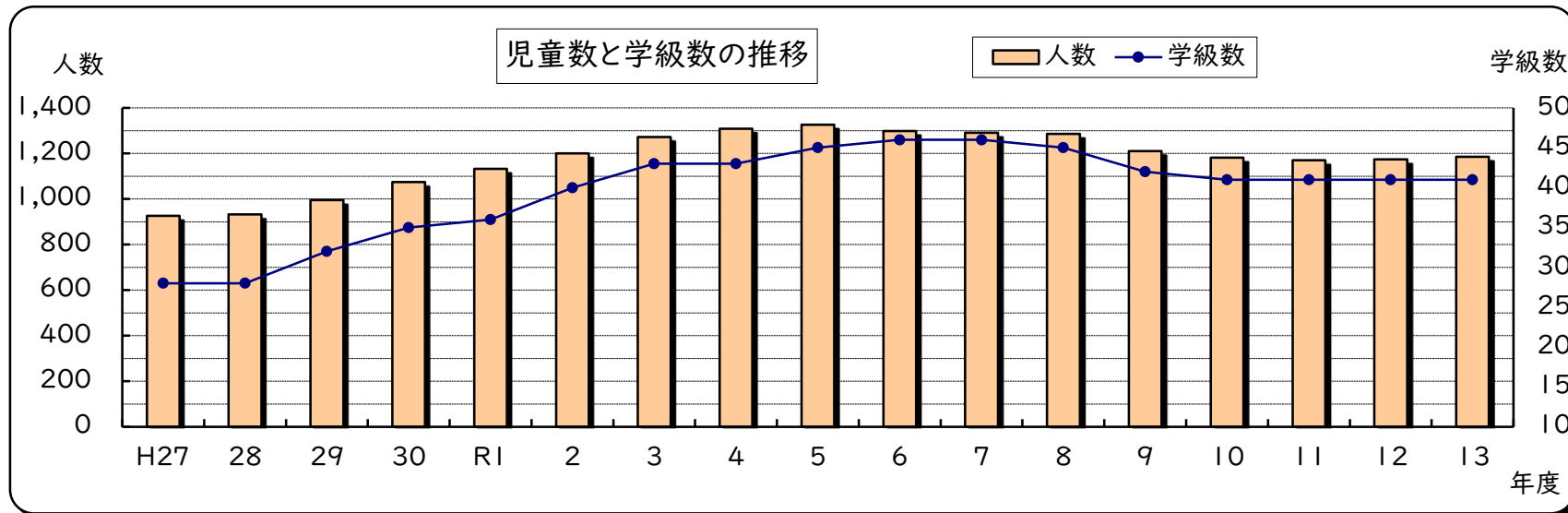


年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	28	27	26	28	28	29	28	28	28	28	29	27	28	25	24	23	22
人数	871	848	816	833	818	811	800	770	767	737	745	703	694	676	642	614	578

谷津小学校 学級数推計(35人学級)

※令和8年度以降は谷津1丁目に建設されるマンション(20戸)増加分を追加している。

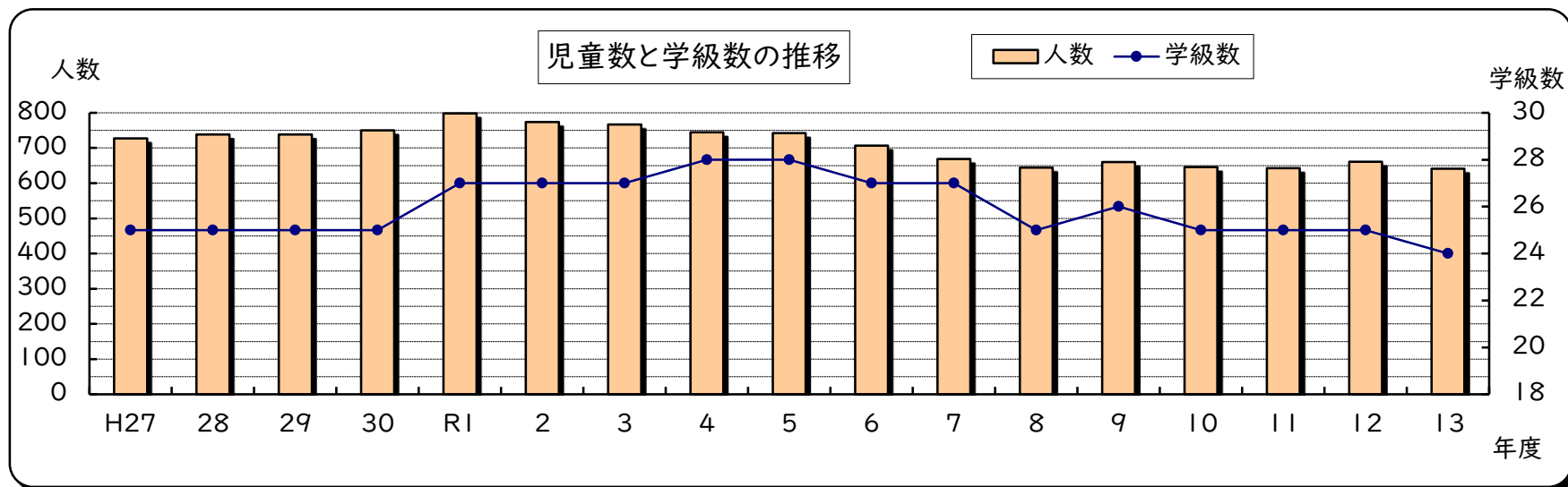
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	193	6	191	6	200	6	214	7	248	8	201	6	44	7	1,291	46
7	194	35	8	193	6	191	6	200	6	214	7	248	8	201	6	44	7	1,291	46
8	199	35	8	192	6	194	6	192	6	201	6	215	7	249	8	43	6	1,286	45
9	179	35	8	180	6	192	6	194	6	192	6	201	6	215	7	36	5	1,210	42
10	190	35	8	191	6	180	6	192	6	194	6	192	6	201	6	31	5	1,181	41
11	189	35	8	190	6	191	6	180	6	192	6	194	6	192	6	31	5	1,170	41
12	194	35	8	196	6	190	6	191	6	180	6	192	6	194	6	31	5	1,174	41
13	203	35	8	205	6	196	6	190	6	191	6	180	6	192	6	31	5	1,185	41



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	28	28	32	35	36	40	43	43	45	46	46	45	42	41	41	41	41
人数	926	932	995	1,074	1,132	1,200	1,272	1,309	1,326	1,298	1,291	1,286	1,210	1,181	1,170	1,174	1,185

鷺沼小学校 学級数推計(35人学級)

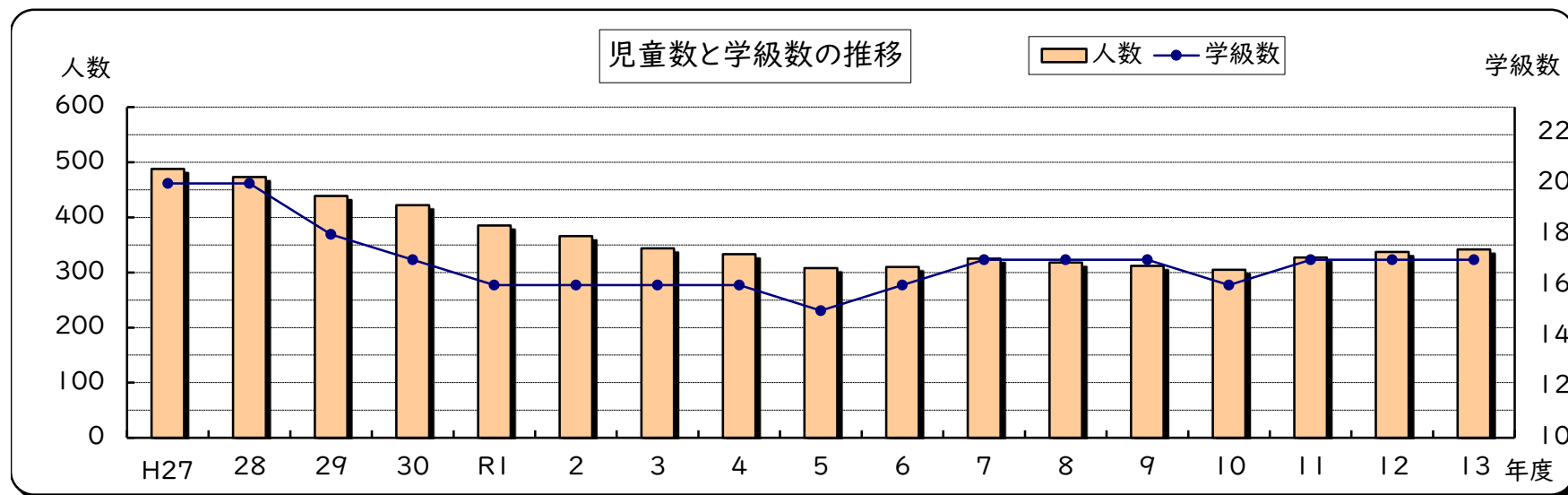
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	111	4	86	3	113	4	117	4	109	4	109	4	24	4	669	27
7	120	35	8	111	4	86	3	113	4	117	4	109	4	109	4	24	4	669	27
8	96	35	8	86	3	111	4	86	3	113	4	117	4	109	4	22	3	644	25
9	123	35	8	123	4	86	3	111	4	86	3	113	4	117	4	24	4	660	26
10	107	35	8	107	4	123	4	86	3	111	4	86	3	113	4	20	3	646	25
11	110	35	8	110	4	107	4	123	4	86	3	111	4	86	3	20	3	643	25
12	104	35	8	104	3	110	4	107	4	123	4	86	3	111	4	20	3	661	25
13	91	35	8	91	3	104	3	110	4	107	4	123	4	86	3	20	3	641	24



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	25	25	25	25	27	27	27	28	28	27	27	25	26	25	25	25	24
人数	727	738	738	750	798	774	767	745	742	707	669	644	660	646	643	661	641

実籾小学校 学級数推計(35人学級)

年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	43	2	44	2	32	1	56	2	51	2	62	2	37	6	325	17
7	51	35	8	43	2	44	2	32	1	56	2	51	2	62	2	37	6	325	17
8	57	35	8	54	2	43	2	44	2	32	1	56	2	51	2	38	6	318	17
9	46	35	8	46	2	54	2	43	2	44	2	32	1	56	2	37	6	312	17
10	49	35	8	49	2	46	2	54	2	43	2	44	2	32	1	37	5	305	16
11	54	35	8	54	2	49	2	46	2	54	2	43	2	44	2	37	5	327	17
12	54	35	8	54	2	54	2	49	2	46	2	54	2	43	2	37	5	337	17
13	48	35	8	48	2	54	2	54	2	49	2	46	2	54	2	37	5	342	17

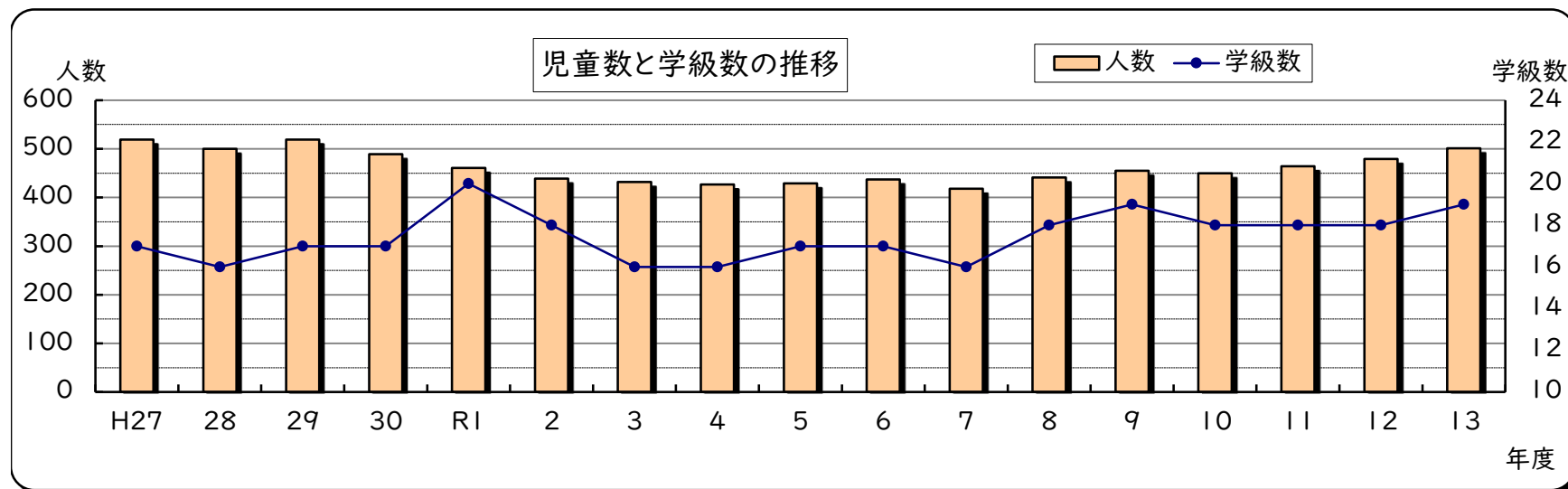


年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	20	20	18	17	16	16	16	16	15	16	17	17	17	16	17	17	17
人数	488	473	439	422	385	366	344	333	308	310	325	318	312	305	327	337	342

大久保東小学校 学級数推計(35人学級)

※令和8年度以降は泉町3丁目に建設される戸建て(21戸)増加分を追加している。

年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	53	2	75	3	70	2	74	3	68	2	68	2	10	2	418	16
7	64	35	8	53	2	75	3	70	2	74	3	68	2	68	2	10	2	418	16
8	98	35	8	86	3	54	2	76	3	71	3	75	3	69	2	10	2	441	18
9	81	35	8	82	3	86	3	54	2	76	3	71	3	75	3	11	2	455	19
10	68	35	8	69	2	82	3	86	3	54	2	76	3	71	3	12	2	450	18
11	84	35	8	85	3	69	2	82	3	86	3	54	2	76	3	12	2	464	18
12	89	35	8	91	3	85	3	69	2	82	3	86	3	54	2	12	2	479	18
13	74	35	8	76	3	91	3	85	3	69	2	82	3	86	3	12	2	501	19

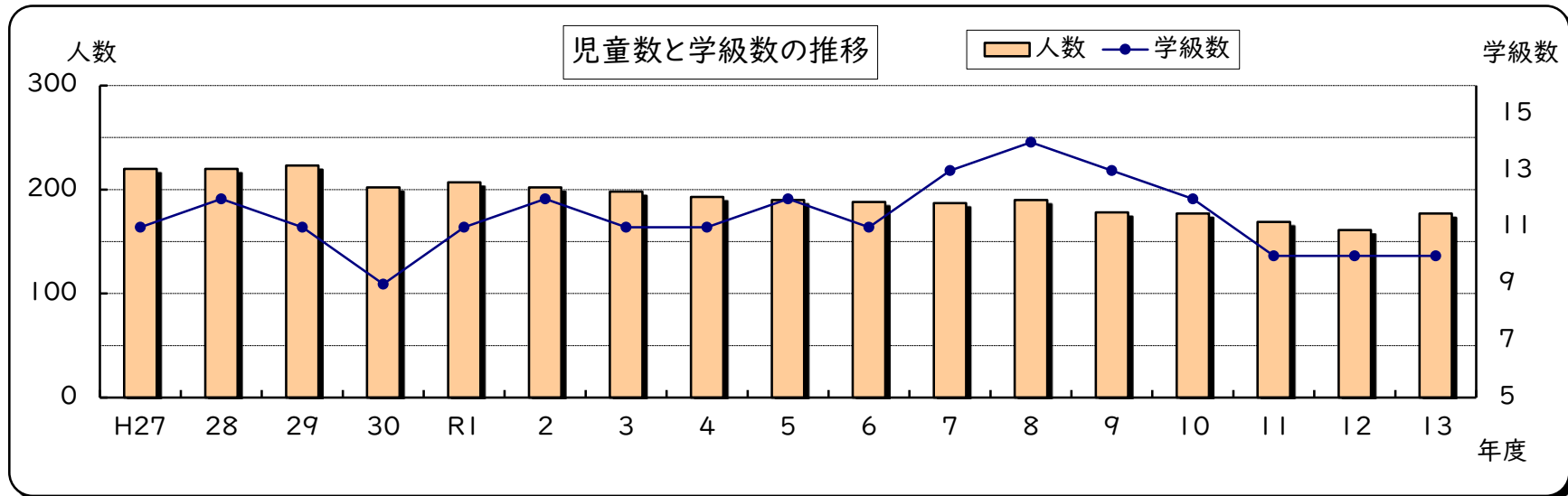


年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	17	16	17	17	20	18	16	16	17	17	16	18	19	18	18	18	19
人数	519	500	519	489	461	439	432	427	429	437	418	441	455	450	464	479	501

袖ヶ浦西小学校 学級数推計(35人学級)

※令和8年度以降は袖ヶ浦3丁目に建設されるマンションの内、2DK以上の新規入居分(34戸)を追加している。

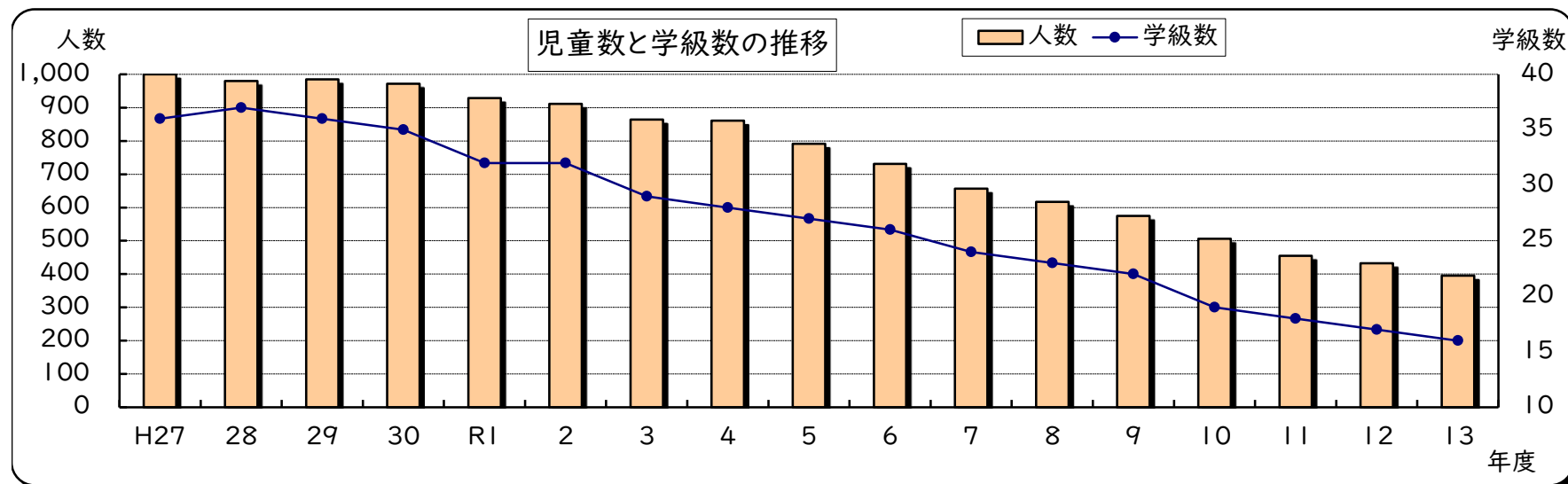
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	16	1	24	1	36	2	27	1	29	1	32	3	23	4	187	13
7	18	35	8	16	1	24	1	36	2	27	1	29	1	32	3	23	4	187	13
8	26	35	8	25	1	17	1	25	1	37	3	28	2	30	1	28	5	190	14
9	21	35	8	22	1	25	1	17	1	25	1	37	3	28	2	24	4	178	13
10	25	35	8	27	1	22	1	25	1	17	1	25	1	37	3	24	4	177	12
11	27	35	8	29	1	27	1	22	1	25	1	17	1	25	1	24	4	169	10
12	15	35	8	17	1	29	1	27	1	22	1	25	1	17	1	24	4	161	10
13	30	35	8	33	1	17	1	29	1	27	1	22	1	25	1	24	4	177	10



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	11	12	11	9	11	12	11	11	12	11	13	14	13	12	10	10	10
人数	220	220	223	202	207	202	198	193	190	188	187	190	178	177	169	161	177

東習志野小学校 学級数推計(35人学級)

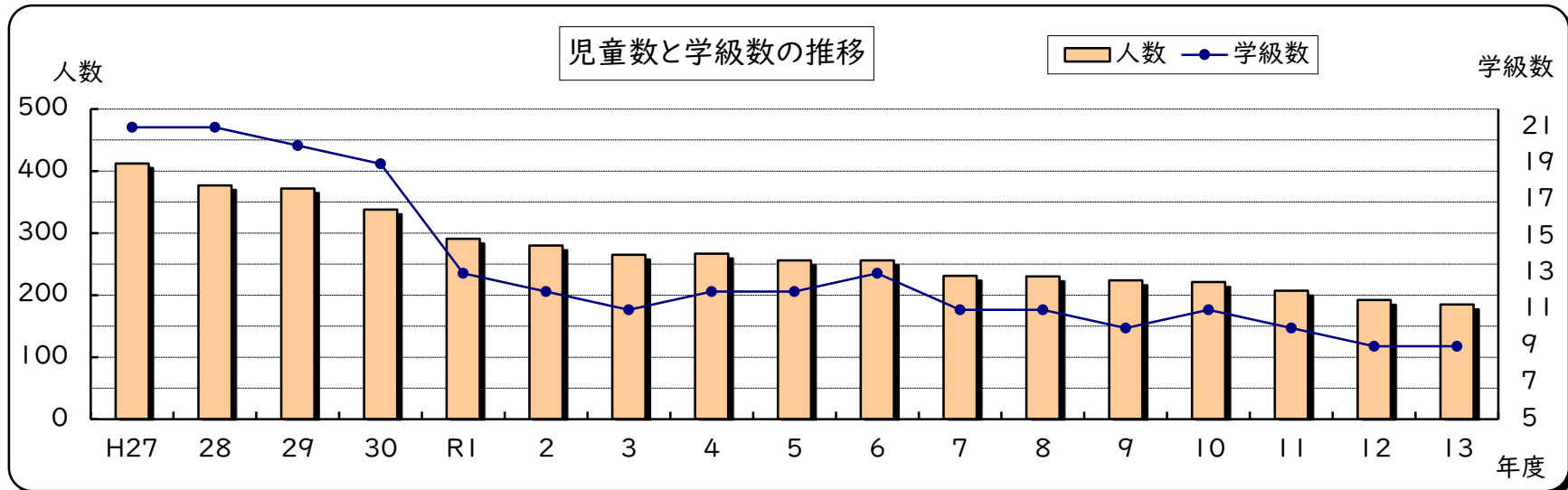
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	81	3	86	3	102	3	121	4	111	4	135	4	21	3	657	24
7	104	35	8	81	3	86	3	102	3	121	4	111	4	135	4	21	3	657	24
8	115	35	8	94	3	81	3	86	3	102	3	121	4	111	4	22	3	617	23
9	81	35	8	71	3	94	3	81	3	86	3	102	3	121	4	20	3	575	22
10	68	35	8	58	2	71	3	94	3	81	3	86	3	102	3	14	2	506	19
11	56	35	8	51	2	58	2	71	3	94	3	81	3	86	3	14	2	455	18
12	71	35	8	64	2	51	2	58	2	71	3	94	3	81	3	14	2	433	17
13	47	35	8	43	2	64	2	51	2	58	2	71	3	94	3	14	2	395	16



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	36	37	36	35	32	32	29	28	27	26	24	23	22	19	18	17	16
人数	1,000	980	985	972	929	911	864	861	791	731	657	617	575	506	455	433	395

袖ヶ浦東小学校 学級数推計(35人学級)

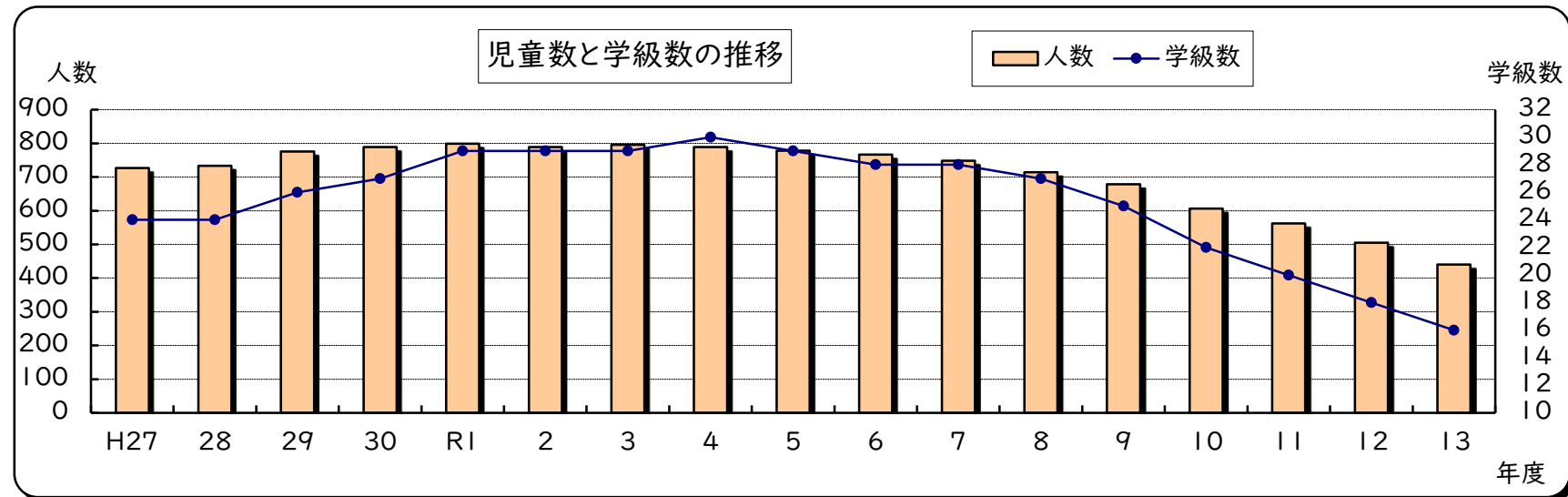
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	30	1	43	2	38	2	35	1	39	2	35	1	11	2	231	11
7	31	35	8	30	1	43	2	38	2	35	1	39	2	35	1	11	2	231	11
8	37	35	8	34	1	30	1	43	2	38	2	35	1	39	2	11	2	230	11
9	36	35	8	36	2	34	1	30	1	43	2	38	2	35	1	8	1	224	10
10	31	35	8	31	1	36	2	34	1	30	1	43	2	38	2	9	2	221	11
11	24	35	8	24	1	31	1	36	2	34	1	30	1	43	2	9	2	207	10
12	28	35	8	28	1	24	1	31	1	36	2	34	1	30	1	9	2	192	9
13	23	35	8	23	1	28	1	24	1	31	1	36	2	34	1	9	2	185	9



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	21	21	20	19	13	12	11	12	12	13	11	11	10	11	10	9	9
人数	412	377	372	338	291	280	265	267	256	256	231	230	224	221	207	192	185

屋敷小学校 学級数推計(35人学級)

年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	122	4	113	4	114	4	138	4	118	4	121	4	22	4	748	28
7	107	35	8	122	4	113	4	114	4	138	4	118	4	121	4	22	4	748	28
8	78	35	8	89	3	122	4	113	4	114	4	138	4	118	4	20	4	714	27
9	87	35	8	87	3	89	3	122	4	113	4	114	4	138	4	16	3	679	25
10	68	35	8	68	2	87	3	89	3	122	4	113	4	114	4	13	2	606	22
11	70	35	8	70	2	68	2	87	3	89	3	122	4	113	4	13	2	562	20
12	56	35	8	56	2	70	2	68	2	87	3	89	3	122	4	13	2	505	18
13	57	35	8	57	2	56	2	70	2	68	2	87	3	89	3	13	2	440	16

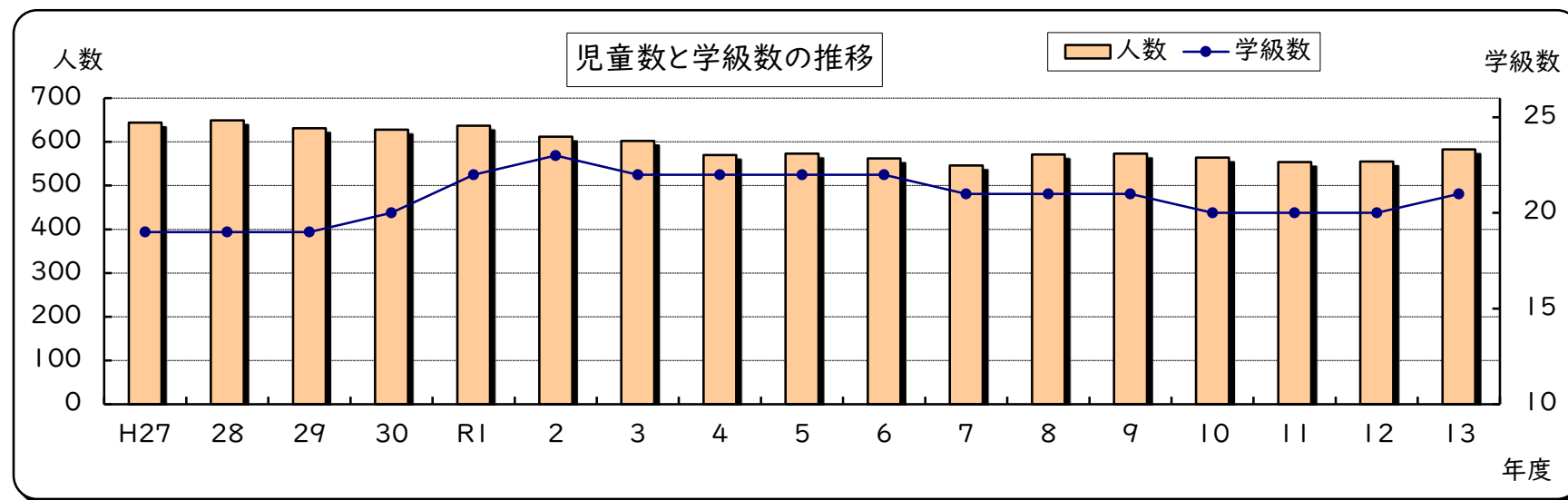


年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	24	24	26	27	29	29	29	30	29	28	28	27	25	22	20	18	16
人数	727	733	776	789	799	789	796	789	778	767	748	714	679	606	562	505	440

藤崎小学校 学級数推計(35人学級)

※令和8年度以降は津田沼1丁目に建設されるマンション(149戸)増加分を追加している。

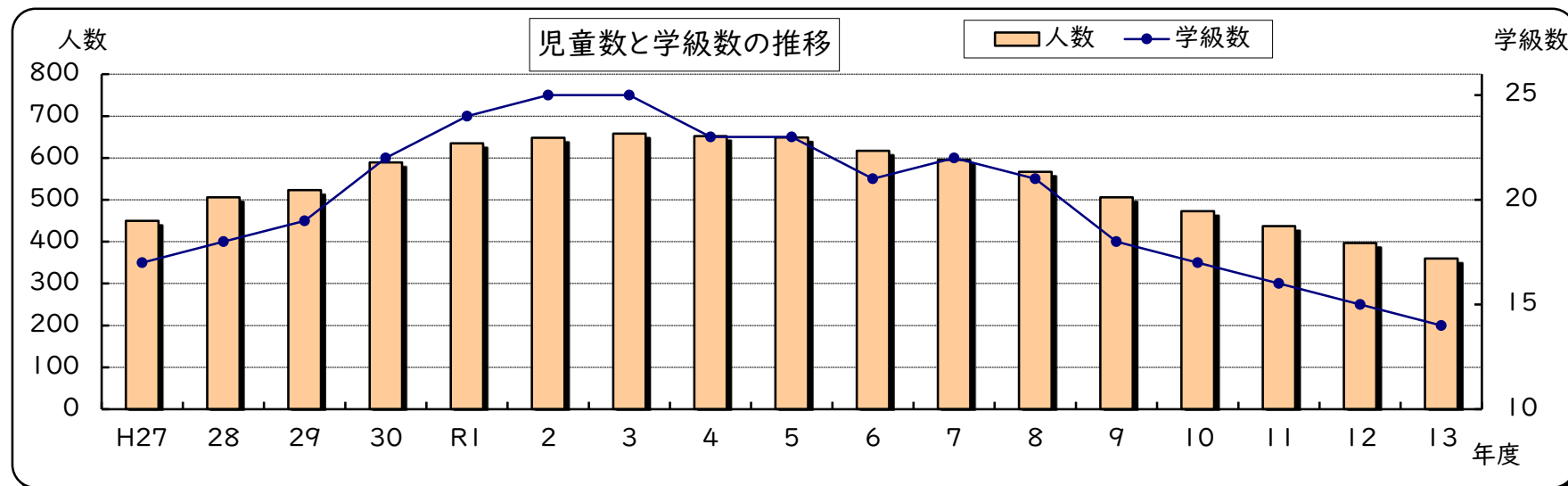
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	85	3	91	3	95	3	89	3	90	3	75	3	21	3	546	21
7	88	35	8	85	3	91	3	95	3	89	3	90	3	75	3	21	3	546	21
8	84	35	8	89	3	89	3	94	3	98	3	91	3	92	3	18	3	571	21
9	86	35	8	93	3	89	3	89	3	94	3	98	3	91	3	19	3	573	21
10	79	35	8	85	3	93	3	89	3	89	3	94	3	98	3	16	2	564	20
11	79	35	8	88	3	85	3	93	3	89	3	89	3	94	3	16	2	554	20
12	82	35	8	95	3	88	3	85	3	93	3	89	3	89	3	16	2	555	20
13	101	35	8	117	4	95	3	88	3	85	3	93	3	89	3	16	2	583	21



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	19	19	19	20	22	23	22	22	22	22	21	21	21	20	20	20	21
人数	644	649	631	628	637	612	602	570	573	562	546	571	573	564	554	555	583

実花小学校 学級数推計(35人学級)

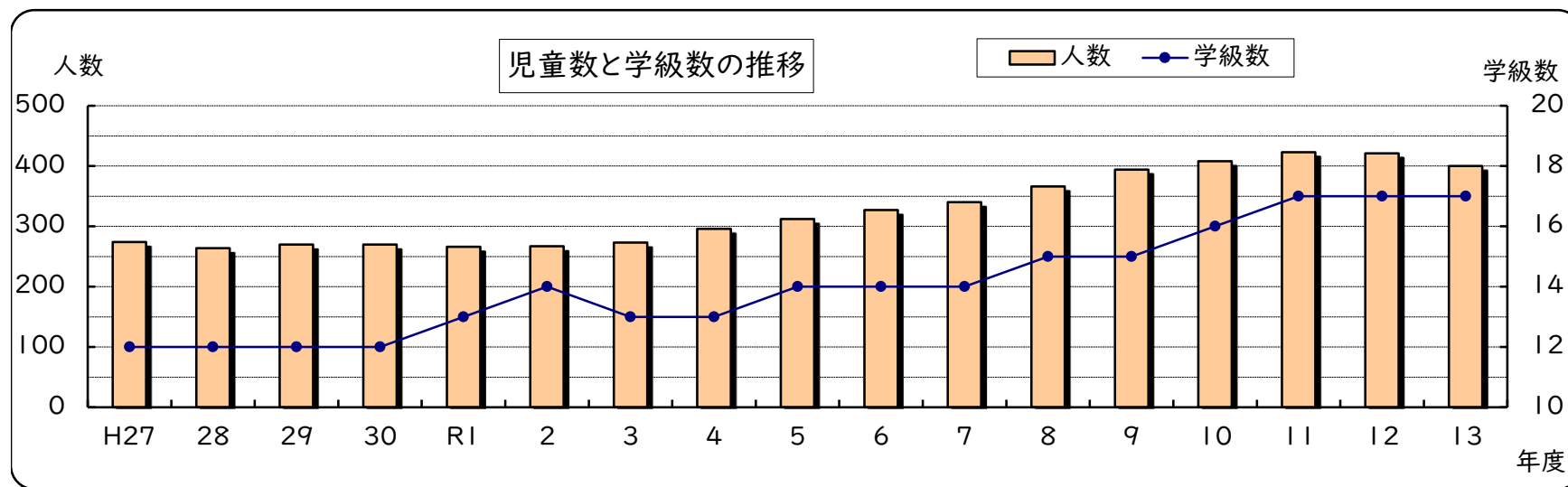
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	84	3	101	3	83	3	99	3	114	4	97	3	17	3	595	22
7	69	35	8	84	3	101	3	83	3	99	3	114	4	97	3	17	3	595	22
8	62	35	8	69	2	84	3	101	3	83	3	99	3	114	4	17	3	567	21
9	46	35	8	56	2	69	2	84	3	101	3	83	3	99	3	14	2	506	18
10	55	35	8	65	2	56	2	69	2	84	3	101	3	83	3	15	2	473	17
11	42	35	8	47	2	65	2	56	2	69	2	84	3	101	3	15	2	437	16
12	54	35	8	61	2	47	2	65	2	56	2	69	2	84	3	15	2	397	15
13	43	35	8	47	2	61	2	47	2	65	2	56	2	69	2	15	2	360	14



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	17	18	19	22	24	25	25	23	23	21	22	21	18	17	16	15	14
人数	450	506	523	589	635	648	658	652	649	617	595	567	506	473	437	397	360

向山小学校 学級数推計(35人学級)

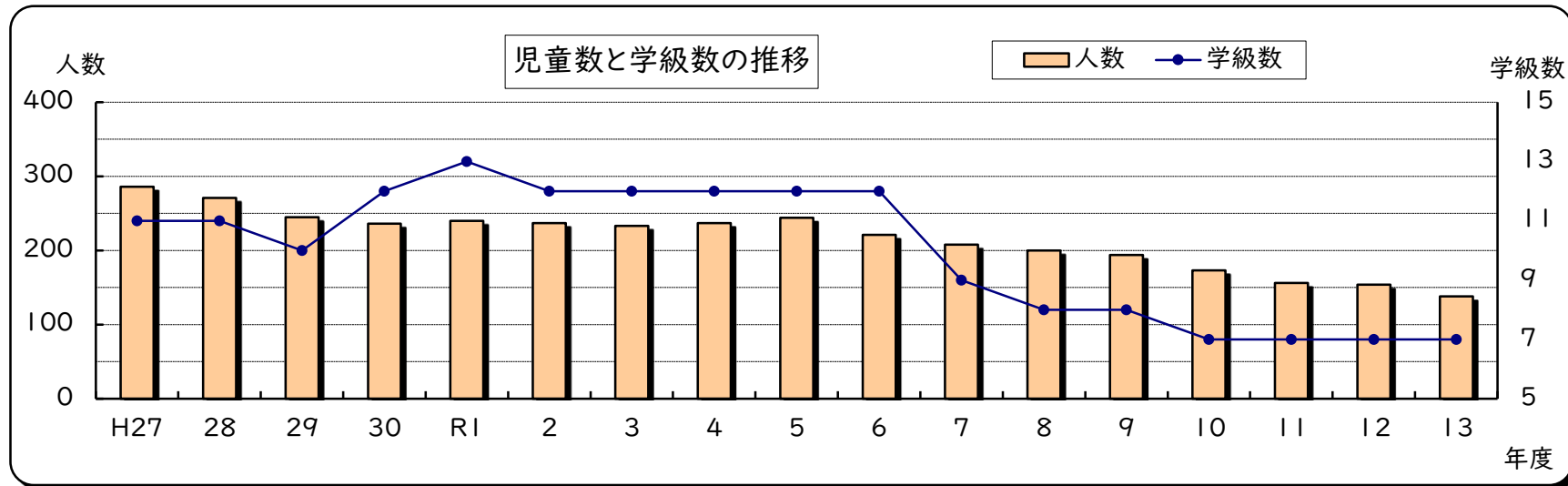
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	65	2	59	2	63	2	55	2	34	2	51	2	13	2	340	14
7	73	35	8	65	2	59	2	63	2	55	2	34	2	51	2	13	2	340	14
8	84	35	8	74	3	65	2	59	2	63	2	55	2	34	2	16	2	366	15
9	63	35	8	63	2	74	3	65	2	59	2	63	2	55	2	15	2	394	15
10	71	35	8	71	3	63	2	74	3	65	2	59	2	63	2	13	2	408	16
11	78	35	8	78	3	71	3	63	2	74	3	65	2	59	2	13	2	423	17
12	57	35	8	57	2	78	3	71	3	63	2	74	3	65	2	13	2	421	17
13	44	35	8	44	2	57	2	78	3	71	3	63	2	74	3	13	2	400	17



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	12	12	12	12	13	14	13	13	14	14	14	15	15	16	17	17	17
人数	274	264	270	270	266	267	273	296	312	327	340	366	394	408	423	421	400

秋津小学校 学級数推計(35人学級)

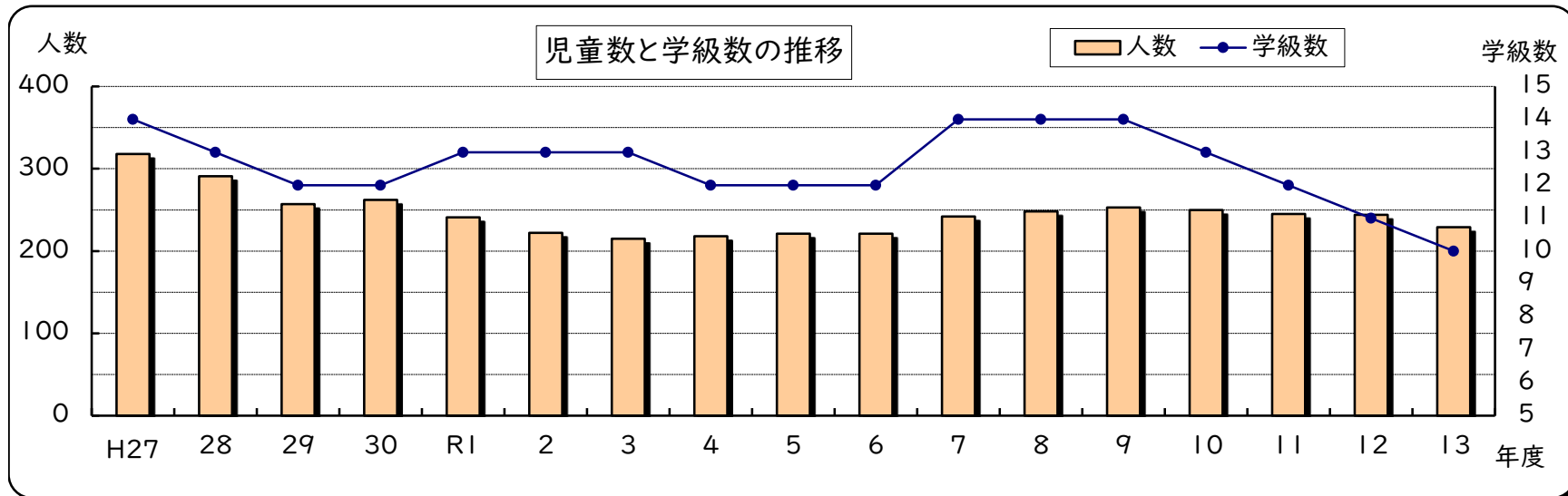
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	29	1	30	1	33	1	42	2	35	1	30	1	9	2	208	9
7	31	35	8	29	1	30	1	33	1	42	2	35	1	30	1	9	2	208	9
8	22	35	8	24	1	29	1	30	1	33	1	42	2	35	1	7	1	200	8
9	30	35	8	30	1	24	1	29	1	30	1	33	1	42	2	6	1	194	8
10	21	35	8	21	1	30	1	24	1	29	1	30	1	33	1	6	1	173	7
11	16	35	8	16	1	21	1	30	1	24	1	29	1	30	1	6	1	156	7
12	28	35	8	28	1	16	1	21	1	30	1	24	1	29	1	6	1	154	7
13	13	35	8	13	1	28	1	16	1	21	1	30	1	24	1	6	1	138	7



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	11	11	10	12	13	12	12	12	12	12	9	8	8	7	7	7	7
人数	286	271	245	236	240	237	233	237	244	221	208	200	194	173	156	154	138

香澄小学校 学級数推計(35人学級)

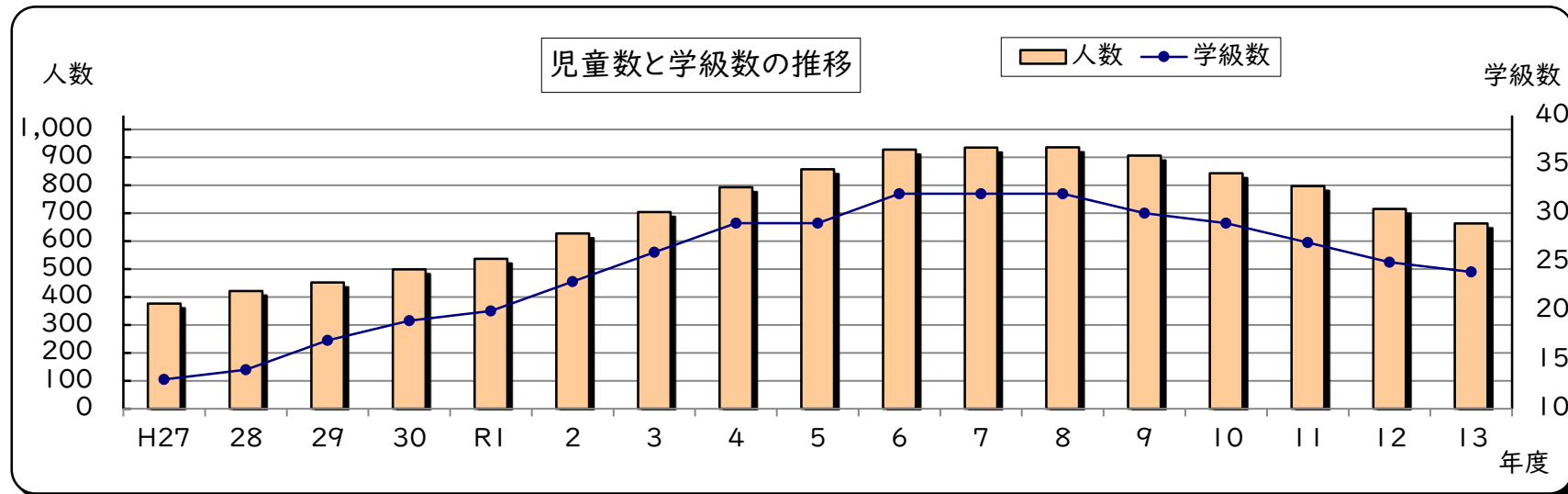
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	38	2	36	2	40	2	38	2	39	2	41	2	10	2	242	14
7	39	35	8	38	2	36	2	40	2	38	2	39	2	41	2	10	2	242	14
8	46	35	8	46	2	38	2	36	2	40	2	38	2	39	2	11	2	248	14
9	43	35	8	43	2	46	2	38	2	36	2	40	2	38	2	12	2	253	14
10	34	35	8	34	1	43	2	46	2	38	2	36	2	40	2	13	2	250	13
11	35	35	8	35	1	34	1	43	2	46	2	38	2	36	2	13	2	245	12
12	35	35	8	35	1	35	1	34	1	43	2	46	2	38	2	13	2	244	11
13	23	35	8	23	1	35	1	35	1	34	1	43	2	46	2	13	2	229	10



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	14	13	12	12	13	13	13	12	12	12	14	14	14	13	12	11	10
人数	318	291	257	262	241	222	215	218	221	221	242	248	253	250	245	244	229

谷津南小学校 学級数推計(35人学級)

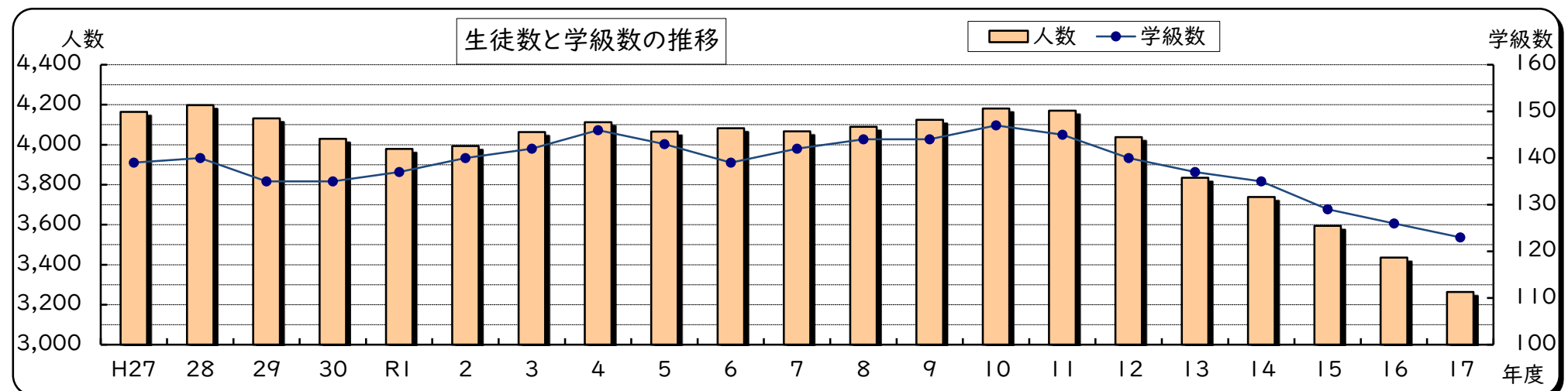
年度	学区人口 (6歳)	国標準 1学級	特支 1学級	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計	
				人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数
令和7年5月1日		35	8	137	4	168	5	151	5	168	5	150	5	136	4	25	4	935	32
7	152	35	8	137	4	168	5	151	5	168	5	150	5	136	4	25	4	935	32
8	148	35	8	137	4	137	4	168	5	151	5	168	5	150	5	25	4	936	32
9	127	35	8	122	4	137	4	137	4	168	5	151	5	168	5	23	3	906	30
10	107	35	8	103	3	122	4	137	4	137	4	168	5	151	5	25	4	843	29
11	109	35	8	105	3	103	3	122	4	137	4	137	4	168	5	25	4	797	27
12	91	35	8	87	3	105	3	103	3	122	4	137	4	137	4	25	4	716	25
13	88	35	8	84	3	87	3	105	3	103	3	122	4	137	4	25	4	663	24



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
学級数	13	14	17	19	20	23	26	29	29	32	32	32	30	29	27	25	24
人数	377	422	452	499	537	628	704	793	857	928	935	936	906	843	797	716	663

全中学校 学級数推計(1年は35人学級、2・3年は38人学級)

年度	学区人口 (12歳)	国標準 1学級	県弾力 1学級	県弾力 1学級	特支 1学級	就学率	1 年		2 年		3 年		特 支		合 計		1年	2年	3年	特支	合計
							人 数	学級数	人 数	学級数	人 数	学級数	人数	学級数	人 数	学級数	【参考】国標準での学級数				
令和7年5月1日		40	35	38	8	0.89	1,305	41	1,325	38	1,265	36	172	27	4,067	142	36	37	35	27	135
7	1,554	40	35	38	8	0.89	1,305	41	1,325	38	1,265	36	172	27	4,067	142	36	37	35	27	135
8	1,519	40	35	38	8	0.87	1,271	40	1,311	37	1,331	38	177	29	4,090	144	35	36	37	29	137
9	1,580	40	35	38	8	0.87	1,366	43	1,274	36	1,311	37	173	28	4,124	144	38	35	36	28	137
10	1,587	40	35	38	8	0.87	1,376	44	1,366	39	1,274	36	165	28	4,181	147	38	38	35	28	139
11	1,461	40	35	38	8	0.87	1,263	40	1,376	38	1,366	39	165	28	4,170	145	34	38	38	28	138
12	1,426	40	35	38	8	0.87	1,234	38	1,263	36	1,376	38	165	28	4,038	140	35	34	38	28	135
13	1,355	40	35	38	8	0.87	1,173	37	1,234	36	1,263	36	165	28	3,835	137	32	35	34	28	129
14	1,350	40	35	38	8	0.87	1,167	37	1,173	34	1,234	36	165	28	3,739	135	33	32	35	28	128
15	1,254	40	35	38	8	0.87	1,089	34	1,167	33	1,173	34	165	28	3,594	129	31	33	32	28	124
16	1,169	40	35	38	8	0.87	1,014	33	1,089	32	1,167	33	165	28	3,435	126	29	31	33	28	121
17	1,145	40	35	38	8	0.87	995	33	1,014	30	1,089	32	165	28	3,263	123	28	29	31	28	116

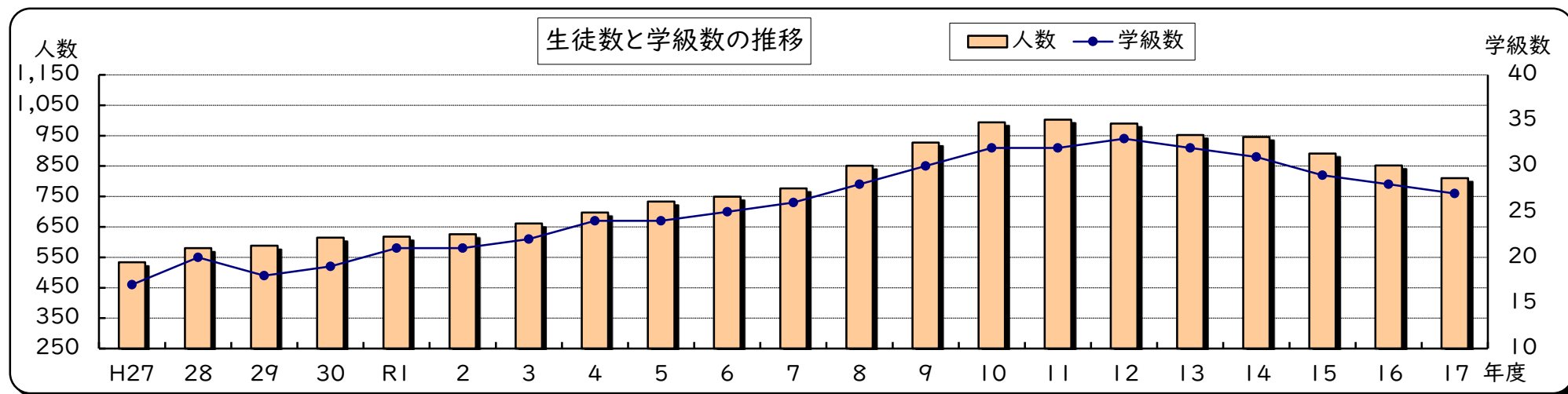


年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
学級数	139	140	135	135	137	140	142	146	143	139	142	144	144	147	145	140	137	135	129	126	123
人数	4,164	4,198	4,132	4,029	3,979	3,993	4,063	4,112	4,066	4,083	4,067	4,090	4,124	4,181	4,170	4,038	3,835	3,739	3,594	3,435	3,263

第一中学校 学級数推計(1年は35人学級、2・3年は38人学級)

※令和8年度以降は谷津1丁目に建設されるマンション(20戸)増加分を追加している。

年度	学区人口 (12歳)	国標準 1学級	県弾力 1学級	県弾力 1学級	特支 1学級	就学率	1 年		2 年		3 年		特 支		合 計		1年	2年	3年	特支	合計
							人 数	学級数	人 数	学級数	人 数	学級数	人数	学級数	人 数	学級数	【参考】国標準での学級数				
令和7年5月1日		40	35	38	8	0.81	264	8	257	7	231	7	25	4	777	26	7	7	6	4	24
7	340	40	35	38	8	0.81	264	8	257	7	231	7	25	4	777	26	7	7	6	4	24
8	373	40	35	38	8	0.79	301	9	265	7	258	7	27	5	851	28	8	7	7	5	27
9	415	40	35	38	8	0.79	329	10	301	8	265	7	32	5	927	30	9	8	7	5	29
10	421	40	35	38	8	0.79	334	10	329	9	301	8	30	5	994	32	9	9	8	5	31
11	391	40	35	38	8	0.79	310	9	334	9	329	9	30	5	1,003	32	8	9	9	5	31
12	399	40	35	38	8	0.79	316	10	310	9	334	9	30	5	990	33	8	8	9	5	30
13	373	40	35	38	8	0.79	296	9	316	9	310	9	30	5	952	32	8	8	8	5	29
14	384	40	35	38	8	0.79	304	9	296	8	316	9	30	5	946	31	8	8	8	5	29
15	329	40	35	38	8	0.79	261	8	304	8	296	8	30	5	891	29	7	8	8	5	28
16	324	40	35	38	8	0.79	257	8	261	7	304	8	30	5	852	28	7	7	8	5	27
17	331	40	35	38	8	0.79	262	8	257	7	261	7	30	5	810	27	7	7	7	5	26

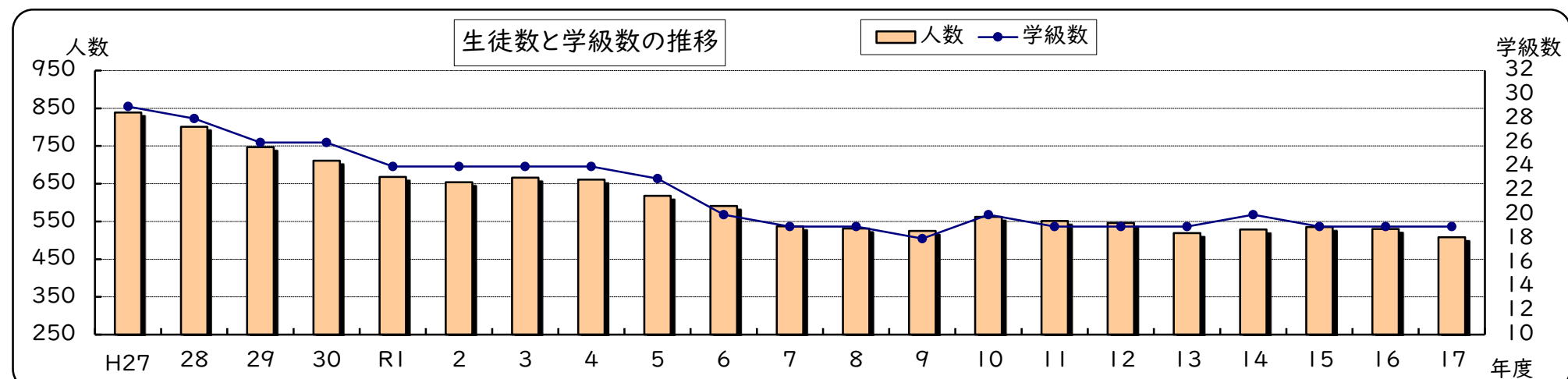


年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
学級数	17	20	18	19	21	21	22	24	24	25	26	28	30	32	32	33	32	31	29	28	27
人数	534	580	588	615	618	626	661	697	733	749	777	851	927	994	1,003	990	952	946	891	852	810

第二中学校 学級数推計(1年は35人学級、2・3年は38人学級)

※令和8年度以降は泉町3丁目に建設される戸建て(21戸)増加分を追加している。

年度	学区人口 (12歳)	国標準 1学級	県弾力 1学級	県弾力 1学級	特支 1学級	就学率	1 年		2 年		3 年		特 支		合 計		1年	2年	3年	特支	合計
							人 数	学級数	人 数	学級数	人 数	学級数	人数	学級数	人 数	学級数	【参考】国標準での学級数				
令和7年5月1日		40	35	38	8	0.94	149	5	175	5	188	5	25	4	537	19	4	5	5	4	18
7	167	40	35	38	8	0.94	149	5	175	5	188	5	25	4	537	19	4	5	5	4	18
8	202	40	35	38	8	0.92	181	6	150	4	176	5	24	4	531	19	5	4	5	4	18
9	181	40	35	38	8	0.92	169	5	181	5	150	4	25	4	525	18	5	5	4	4	18
10	199	40	35	38	8	0.92	186	6	169	5	181	5	26	4	562	20	5	5	5	4	19
11	182	40	35	38	8	0.92	170	5	186	5	169	5	26	4	551	19	5	5	5	4	19
12	175	40	35	38	8	0.92	164	5	170	5	186	5	26	4	546	19	5	5	5	4	19
13	170	40	35	38	8	0.92	159	5	164	5	170	5	26	4	519	19	4	5	5	4	18
14	193	40	35	38	8	0.92	180	6	159	5	164	5	26	4	529	20	5	4	5	4	18
15	182	40	35	38	8	0.92	170	5	180	5	159	5	26	4	535	19	5	5	4	4	18
16	165	40	35	38	8	0.92	154	5	170	5	180	5	26	4	530	19	4	5	5	4	18
17	169	40	35	38	8	0.92	158	5	154	5	170	5	26	4	508	19	4	4	5	4	17

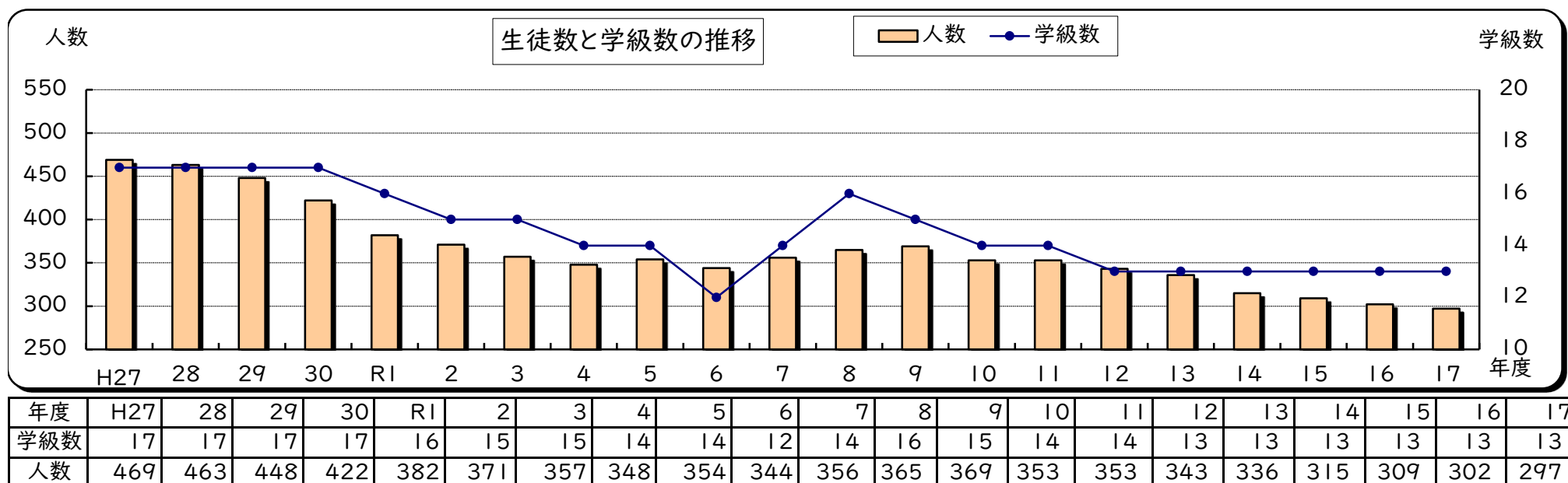


年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
学級数	29	28	26	26	24	24	24	24	23	20	19	19	18	20	19	19	19	20	19	19	19
人数	839	801	747	711	668	654	666	661	618	591	537	531	525	562	551	546	519	529	535	530	508

第三中学校 学級数推計(1年は35人学級、2・3年は38人学級)

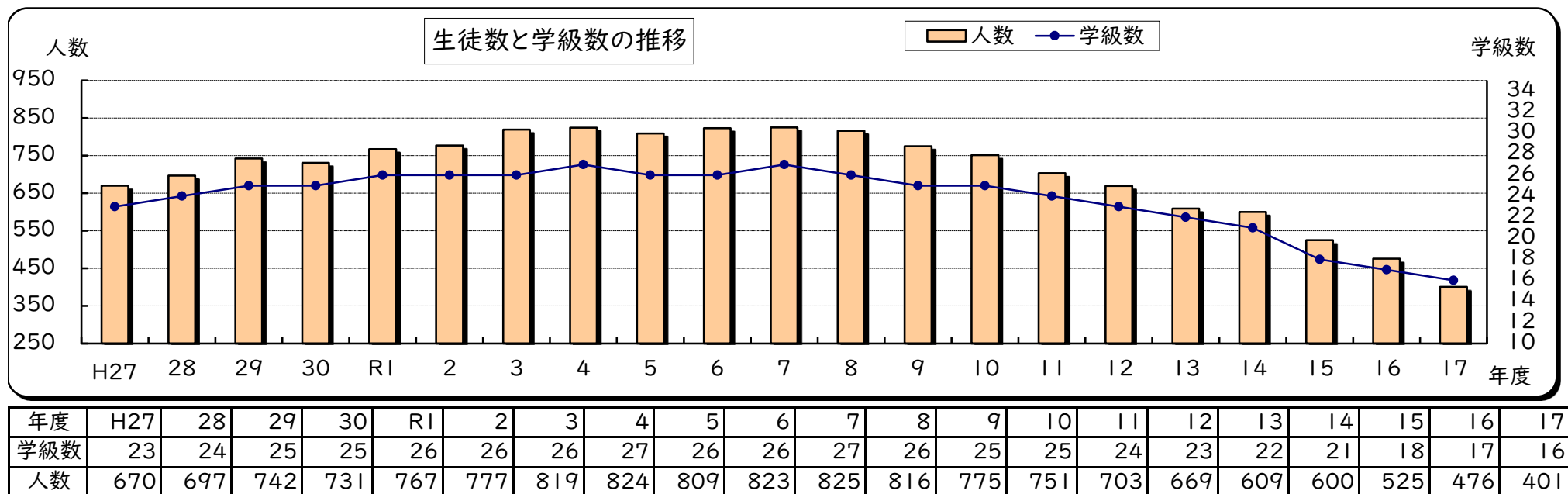
※令和8年度以降は袖ヶ浦3丁目に建設されるマンションの内2DK以上の新規入居(34戸)増加分を追加している。

年度	学区人口 (12歳)	国標準 1学級	県弾力 1学級	県弾力 1学級	特支 1学級	就学率	1 年		2 年		3 年		特 支		合 計		1年	2年	3年	特支	合計
							人 数	学級数	人 数	学級数	人 数	学級数	人数	学級数	人 数	学級数	【参考】国標準での学級数				
令和7年5月1日		40	35	38	8	0.85	122	4	97	3	109	3	28	4	356	14	4	3	3	4	14
7	158	40	35	38	8	0.85	122	4	97	3	109	3	28	4	356	14	4	3	3	4	14
8	124	40	35	38	8	0.87	112	4	123	4	98	3	32	5	365	16	3	4	3	5	15
9	121	40	35	38	8	0.87	106	4	112	3	123	4	28	4	369	15	3	3	4	4	14
10	126	40	35	38	8	0.87	111	4	106	3	112	3	24	4	353	14	3	3	3	4	13
11	128	40	35	38	8	0.87	112	4	111	3	106	3	24	4	353	14	3	3	3	4	13
12	109	40	35	38	8	0.87	96	3	112	3	111	3	24	4	343	13	3	3	3	4	13
13	118	40	35	38	8	0.87	104	3	96	3	112	3	24	4	336	13	3	3	3	4	13
14	104	40	35	38	8	0.87	91	3	104	3	96	3	24	4	315	13	3	3	3	4	13
15	101	40	35	38	8	0.87	90	3	91	3	104	3	24	4	309	13	3	3	3	4	13
16	109	40	35	38	8	0.87	97	3	90	3	91	3	24	4	302	13	3	3	3	4	13
17	96	40	35	38	8	0.87	86	3	97	3	90	3	24	4	297	13	3	3	3	4	13



第四中学校 学級数推計(1年は35人学級、2・3年は38人学級)

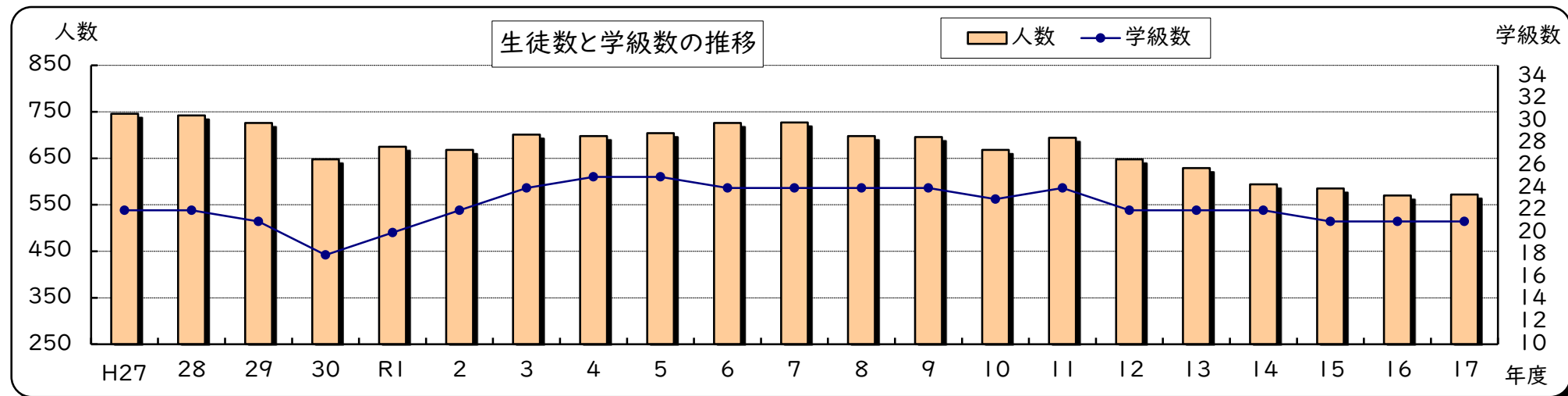
年度	学区人口 (12歳)	国標準 1学級	県弾力 1学級	県弾力 1学級	特支 1学級	就学率	1 年		2 年		3 年		特 支		合 計		1年	2年	3年	特支	合計
							人 数	学級数	人 数	学級数	人 数	学級数	人数	学級数	人 数	学級数	【参考】国標準での学級数				
令和7年5月1日		40	35	38	8	0.93	261	8	283	8	254	7	27	4	825	27	7	8	7	4	26
7	293	40	35	38	8	0.93	261	8	283	8	254	7	27	4	825	27	7	8	7	4	26
8	279	40	35	38	8	0.91	245	7	261	7	283	8	27	4	816	26	7	7	8	4	26
9	267	40	35	38	8	0.91	243	7	245	7	261	7	26	4	775	25	7	7	7	4	25
10	265	40	35	38	8	0.91	241	7	243	7	245	7	22	4	751	25	7	7	7	4	25
11	217	40	35	38	8	0.91	197	6	241	7	243	7	22	4	703	24	5	7	7	4	23
12	230	40	35	38	8	0.91	209	6	197	6	241	7	22	4	669	23	6	5	7	4	22
13	199	40	35	38	8	0.91	181	6	209	6	197	6	22	4	609	22	5	6	5	4	20
14	207	40	35	38	8	0.91	188	6	181	5	209	6	22	4	600	21	5	5	6	4	20
15	147	40	35	38	8	0.91	134	4	188	5	181	5	22	4	525	18	4	5	5	4	18
16	145	40	35	38	8	0.91	132	4	134	4	188	5	22	4	476	17	4	4	5	4	17
17	124	40	35	38	8	0.91	113	4	132	4	134	4	22	4	401	16	3	4	4	4	15



第五中学校 学級数推計(1年は35人学級、2・3年は38人学級)

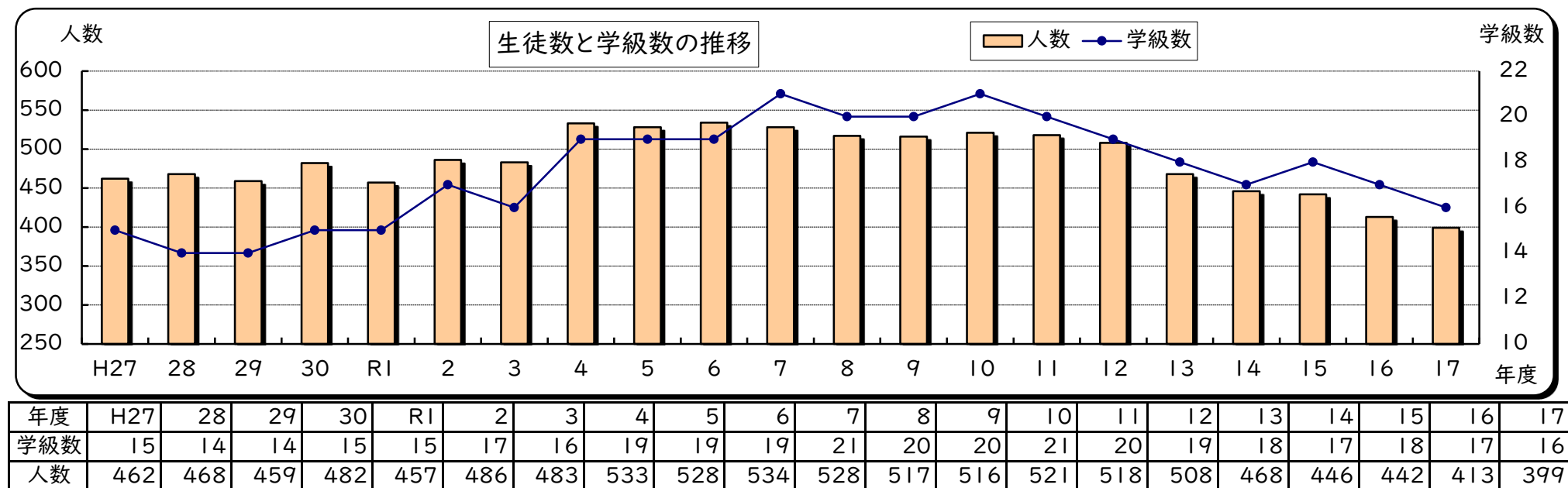
※令和8年度以降は津田沼1丁目に建設されるマンション(149戸)増加分を追加している。

年度	学区人口 (12歳)	国標準 1学級	県弾力 1学級	県弾力 1学級	特支 1学級	就学率	1 年		2 年		3 年		特 支		合 計		1年	2年	3年	特支	合計
							人 数	学級数	人 数	学級数	人 数	学級数	人数	学級数	人 数	学級数	【参考】国標準での学級数				
令和7年5月1日		40	35	38	8	0.87	236	7	248	7	220	6	23	4	727	24	6	7	6	4	23
7	282	40	35	38	8	0.87	236	7	248	7	220	6	23	4	727	24	6	7	6	4	23
8	236	40	35	38	8	0.86	184	6	239	7	251	7	24	4	698	24	5	6	7	4	22
9	285	40	35	38	8	0.86	248	8	187	5	239	7	22	4	696	24	7	5	6	4	22
10	243	40	35	38	8	0.86	212	7	248	7	187	5	21	4	668	23	6	7	5	4	22
11	244	40	35	38	8	0.86	213	7	212	6	248	7	21	4	694	24	6	6	7	4	23
12	231	40	35	38	8	0.86	202	6	213	6	212	6	21	4	648	22	6	6	6	4	22
13	221	40	35	38	8	0.86	193	6	202	6	213	6	21	4	629	22	5	6	6	4	21
14	203	40	35	38	8	0.86	178	6	193	6	202	6	21	4	594	22	5	5	6	4	20
15	219	40	35	38	8	0.86	193	6	178	5	193	6	21	4	585	21	5	5	5	4	19
16	201	40	35	38	8	0.86	178	6	193	6	178	5	21	4	570	21	5	5	5	4	19
17	201	40	35	38	8	0.86	180	6	178	5	193	6	21	4	572	21	5	5	5	4	19



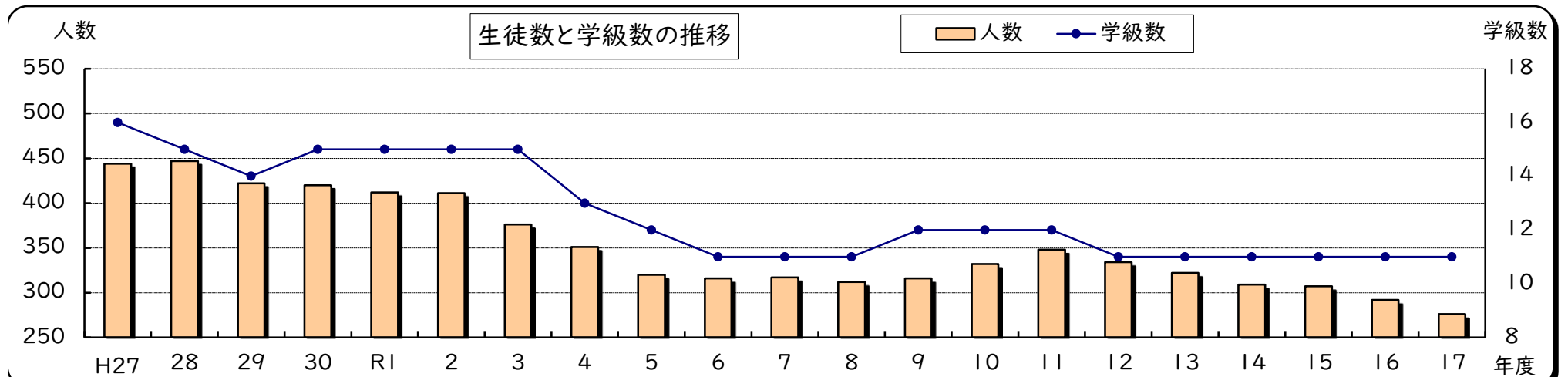
第六中学校 学級数推計(1年は35人学級、2・3年は38人学級)

年度	学区人口 (12歳)	国標準 1学級	県弾力 1学級	県弾力 1学級	特支 1学級	就学率	1 年		2 年		3 年		特 支		合 計		1年	2年	3年	特支	合計
							人 数	学級数	人 数	学級数	人 数	学級数	人数	学級数	人 数	学級数	【参考】国標準での学級数				
令和7年5月1日		40	35	38	8	0.91	178	6	158	5	163	5	29	5	528	21	5	4	5	5	19
7	205	40	35	38	8	0.91	178	6	158	5	163	5	29	5	528	21	5	4	5	5	19
8	180	40	35	38	8	0.89	153	5	178	5	158	5	28	5	517	20	4	5	4	5	18
9	179	40	35	38	8	0.89	159	5	153	5	178	5	26	5	516	20	4	4	5	5	18
10	203	40	35	38	8	0.89	181	6	159	5	153	5	28	5	521	21	5	4	4	5	18
11	169	40	35	38	8	0.89	150	5	181	5	159	5	28	5	518	20	4	5	4	5	18
12	167	40	35	38	8	0.89	149	5	150	4	181	5	28	5	508	19	4	4	5	5	18
13	158	40	35	38	8	0.89	141	5	149	4	150	4	28	5	468	18	4	4	4	5	17
14	144	40	35	38	8	0.89	128	4	141	4	149	4	28	5	446	17	4	4	4	5	17
15	163	40	35	38	8	0.89	145	5	128	4	141	4	28	5	442	18	4	4	4	5	17
16	126	40	35	38	8	0.89	112	4	145	4	128	4	28	5	413	17	3	4	4	5	16
17	128	40	35	38	8	0.89	114	4	112	3	145	4	28	5	399	16	3	3	4	5	15



第七中学校 学級数推計(1年は35人学級、2・3年は38人学級)

年度	学区人口 (12歳)	国標準 1学級	県弾力 1学級	県弾力 1学級	特支 1学級	就学率	1 年		2 年		3 年		特 支		合 計		1年	2年	3年	特支	合計
							人 数	学級数	人 数	学級数	人 数	学級数	人数	学級数	人 数	学級数	【参考】国標準での学級数				
令和7年5月1日		40	35	38	8	0.92	95	3	107	3	100	3	15	2	317	11	3	3	3	2	11
7	109	40	35	38	8	0.92	95	3	107	3	100	3	15	2	317	11	3	3	3	2	11
8	125	40	35	38	8	0.85	95	3	95	3	107	3	15	2	312	11	3	3	3	2	11
9	132	40	35	38	8	0.85	112	4	95	3	95	3	14	2	316	12	3	3	3	2	11
10	130	40	35	38	8	0.85	111	4	112	3	95	3	14	2	332	12	3	3	3	2	11
11	130	40	35	38	8	0.85	111	4	111	3	112	3	14	2	348	12	3	3	3	2	11
12	115	40	35	38	8	0.85	98	3	111	3	111	3	14	2	334	11	3	3	3	2	11
13	116	40	35	38	8	0.85	99	3	98	3	111	3	14	2	322	11	3	3	3	2	11
14	115	40	35	38	8	0.85	98	3	99	3	98	3	14	2	309	11	3	3	3	2	11
15	113	40	35	38	8	0.85	96	3	98	3	99	3	14	2	307	11	3	3	3	2	11
16	99	40	35	38	8	0.85	84	3	96	3	98	3	14	2	292	11	3	3	3	2	11
17	96	40	35	38	8	0.85	82	3	84	3	96	3	14	2	276	11	3	3	3	2	11



年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
学級数	16	15	14	15	15	15	15	13	12	11	11	11	12	12	12	11	11	11	11	11	11
人数	444	447	422	420	412	411	376	351	320	316	317	312	316	332	348	334	322	309	307	292	276

学級数推計のための資料一覧

【資料1】開発による児童・生徒の増加数推計について

【資料2】学校区別の児童・生徒の発生率（令和7年5月1日現在）

【資料3】奏の杜地区から谷津南小学校へのバス通学児童数推計について

【資料4】ユトリシアにおける通学区域の弾力化による影響について

【資料5】中学校推計における就学率（1年生）について

【参考1】小・中学校 年度別 児童・生徒・学級数（平成7年度～平成26年度）

【参考2】小・中学校 年度別 児童・生徒・学校数（昭和29年度～令和7年度）

【資料1】開発による児童・生徒の増加数推計について

表1：入居予定年度・販売予定戸数

学区	所在地・種別	入居予定年月	販売予定戸数
(1)谷津小学校	谷津1丁目・マンション	令和8年5月	20
(2)第一中学校			

※児童生徒の増加分は、奏の杜の発生率の平均値を用いて算出した。

(1) 谷津小学校増加分

(単位：人)

学年 年度	1年 人数	2年 人数	3年 人数	4年 人数	5年 人数	6年 人数	合計 人数
R7	—	—	—	—	—	—	—
R8	1	1	1	1	1	1	6
R9	1	1	1	1	1	1	6
R10	1	1	1	1	1	1	6
R11	1	1	1	1	1	1	6
R12	2	1	1	1	1	1	7
R13	2	2	1	1	1	1	8

(2) 第一中学校増加分

(単位：人)

学年 年度	就学率	1年 人数	2年 人数	3年 人数	合計 人数
R7	0.81	—	—	—	—
R8	0.79	1	1	1	3
R9	0.79	1	1	1	3
R10	0.79	1	1	1	3
R11	0.79	1	1	1	3
R12	0.79	1	1	1	3
R13	0.79	1	1	1	3
R14	0.79	1	1	1	3
R15	0.79	1	1	1	3
R16	0.79	1	1	1	3
R17	0.79	1	1	1	3

表2:入居予定年度・販売予定戸数

学区	所在地・種別	入居予定年月	販売予定戸数
(1)大久保東小学校	泉町3丁目・戸建て	令和8年10月	21
(2)第二中学校			

※児童生徒の増加分は、市内の発生率の平均値を用いて算出した。

(1)大久保東小学校増加分

(単位:人)

学年 年度	1年 人数	2年 人数	3年 人数	4年 人数	5年 人数	6年 人数	合計 人数
R7	—	—	—	—	—	—	—
R8	1	1	1	1	1	1	6
R9	1	1	1	1	1	1	6
R10	1	1	1	1	1	1	6
R11	1	1	1	1	1	1	6
R12	2	1	1	1	1	1	7
R13	2	2	1	1	1	1	8

(2)第二中学校増加分

(単位:人)

学年 年度	就学率	1年 人数	2年 人数	3年 人数	合計 人数
R7	0.94	—	—	—	—
R8	0.92	1	1	1	3
R9	0.92	1	1	1	3
R10	0.92	1	1	1	3
R11	0.92	1	1	1	3
R12	0.92	1	1	1	3
R13	0.92	1	1	1	3
R14	0.92	1	1	1	3
R15	0.92	1	1	1	3
R16	0.92	1	1	1	3
R17	0.92	1	1	1	3

表3:入居予定年度・販売予定戸数

学区	所在地・種別	入居予定年月	販売予定戸数
(1)袖ヶ浦西小学校	袖ヶ浦3丁目・マンション	令和9年1月	284
(2)第三中学校			(うち推計上は34)

※児童生徒の増加分は、市内の発生率の平均値を用いて算出した。(新規のみの戸数で、内1DK、1LDKの戸数は除いた)

(1)袖ヶ浦西小学校増加分

(単位:人)

学年 年度	1 年 人数	2 年 人数	3 年 人数	4 年 人数	5 年 人数	6 年 人数	合 計 人数
R7	—	—	—	—	—	—	—
R8	1	1	1	1	1	1	6
R9	1	1	1	1	1	1	6
R10	2	1	1	1	1	1	7
R11	2	2	1	1	1	1	8
R12	2	2	2	1	1	1	9
R13	3	2	2	2	1	1	11

(2)第三中学校増加分

(単位:人)

学年 年度	就学率	1 年 人数	2 年 人数	3 年 人数	合 計 人数
R7	0.85	—	—	—	—
R8	0.87	1	1	1	3
R9	0.87	1	1	1	3
R10	0.87	1	1	1	3
R11	0.87	1	1	1	3
R12	0.87	1	1	1	3
R13	0.87	1	1	1	3
R14	0.87	1	1	1	3
R15	0.87	2	1	1	4
R16	0.87	2	2	1	5
R17	0.87	2	2	2	6

表4:入居予定年度・販売予定戸数

学区	所在地・種別	入居予定年月	販売予定戸数
(1)藤崎小学校	津田沼1丁目・マンション	令和8年1月	149
(2)第五中学校			

※児童生徒の増加分は、市内の発生率の平均値を用いて算出した。(ILDKの戸数は除いた)

(1) 藤崎小学校増加分

(単位:人)

学年 年度	1年 人数	2年 人数	3年 人数	4年 人数	5年 人数	6年 人数	合計 人数
R7	—	—	—	—	—	—	—
R8	5	4	3	3	2	2	19
R9	5	5	4	3	3	2	22
R10	7	5	5	4	3	3	27
R11	6	7	5	5	4	3	30
R12	9	6	7	5	5	4	36
R13	13	9	6	7	5	5	45

(2) 第五中学校増加分

(単位:人)

学年 年度	就学率	1年 人数	2年 人数	3年 人数	合計 人数
R7	0.85	—	—	—	—
R8	0.86	3	3	3	9
R9	0.86	3	3	3	9
R10	0.86	3	3	3	9
R11	0.86	3	3	3	9
R12	0.86	3	3	3	9
R13	0.86	3	3	3	9
R14	0.86	3	3	3	9
R15	0.86	5	3	3	11
R16	0.86	5	5	3	13
R17	0.86	7	5	5	17

【資料2】 学校区別の児童・生徒の発生率（令和7年5月1日現在）

児童(6～11歳)

小学校名	学区内 児童数	世帯数	世帯当たり	1歳当たり
津田沼小学校	572	6,437	0.089	0.015
大久保小学校	812	8,363	0.097	0.016
谷津小学校	1,263	8,994	0.140	0.023
鷺沼小学校	704	7,063	0.100	0.017
実籾小学校	317	5,163	0.061	0.010
大久保東小学校	449	5,034	0.089	0.015
袖ヶ浦西小学校	161	3,174	0.051	0.009
東習志野小学校	861	6,346	0.136	0.023
袖ヶ浦東小学校	248	3,260	0.076	0.013
屋敷小学校	685	5,347	0.128	0.021
藤崎小学校	573	7,126	0.080	0.013
実花小学校	426	4,371	0.097	0.016
向山小学校	381	3,610	0.106	0.018
秋津小学校	208	3,274	0.064	0.011
香澄小学校	251	3,138	0.080	0.013
谷津南小学校	1,017	5,221	0.195	0.033
計	8,928	85,921	0.104	0.017

生徒(12～14歳)

中学校名	学区内 生徒数	世帯数	世帯当たり	1歳当たり
第一中学校	979	15,369	0.064	0.021
第二中学校	581	12,746	0.046	0.015
第三中学校	409	9,842	0.042	0.014
第四中学校	907	13,605	0.067	0.022
第五中学校	839	15,507	0.054	0.018
第六中学校	600	9,984	0.060	0.020
第七中学校	368	8,868	0.041	0.014
計	4,683	85,921	0.055	0.018

・学区内児童・生徒数は、住民基本台帳の年齢別人口を記入している。
・世帯数も住民基本台帳の世帯数を記入している。

【資料3】奏の杜地区から谷津南小学校へのバス通学児童数推計について

表1: 谷津南小学校へバス通学する児童数推計 (令和7年度は実数)
(単位: 人)

年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
R7	83	107	88	107	89	79	553
8	82	83	107	88	107	89	556
9	66	82	83	107	88	107	533
10	40	66	82	83	107	88	466
11	49	40	66	82	83	107	427
12	41	49	40	66	82	83	361
13	33	41	49	40	66	82	311

グラフ: 谷津南小学校へバス通学する児童数の推移 (推計)

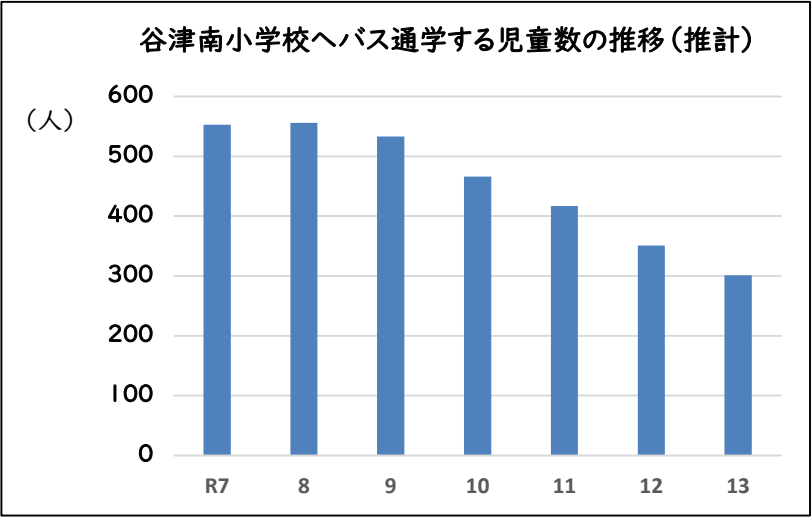


表2: 奏の杜地区のバス通学率

実数	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
奏の杜1-9 (182戸)ブランズシティ	15	14	19	19	12	9
奏の杜1-10 (291戸)レジデンステラス	26	25	18	26	19	16
奏の杜2-2 (869戸)レジデンス津田沼	51	76	65	75	73	66
就学対象者数(バス通学対象者数)	92	115	102	120	104	91
就学者数(バス通学利用者数)	83	107	88	107	89	79
就学率(バス通学利用率)	90.2%	93.0%	86.3%	89.2%	85.6%	86.8%

奏の杜からのバス通学率(直近3年間平均)	89.8%
----------------------	-------

表3: 奏の杜地区のバス通学者数推計

推計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
入学年度	R13入学	R12入学	R11入学	R10入学	R9入学	R8入学
奏の杜1-9 (182戸)ブランズシティ	9	6	5	9	7	18
奏の杜1-10 (291戸)レジデンステラス	6	12	7	13	24	28
奏の杜2-2 (869戸)レジデンス津田沼	22	28	43	23	42	45
就学対象者(バス通学対象者)	37	46	55	45	73	91
就学者予測数(バス通学利用者予測数)	33	41	49	40	66	82

※谷津南小学校へバス通学する児童数は、ザ・レジデンス津田沼奏の杜、ザ・レジデンス津田沼奏の杜テラス、ブランズシティ津田沼奏の杜(すべて谷津南小の学区)の住民基本台帳人口に、同地区からの就学率(直近3年間の平均値)を乗じて算出している。

【資料4】ユトリシアにおける通学区域の弾力化による影響について

東習志野小学校及び実花小学校に係る推計（通学区域の弾力化措置による影響について）

各年4月30日時点での、弾力化措置により東習志野小学校から実花小学校へ通学指定校変更の申請をした、各年度1年生の児童数を集計し、集計した人数をユトリシア壱番街～四番街の居住者数（該当年度6歳児）で除して、各年度の異動率を算定した。平成30年度から令和7年度の異動率の平均を令和8年度以降の異動率としている。

表1：異動率（各年度のユトリシア壱番街～四番街に入居済の6歳児の人口に対する、弾力化措置による通学指定校変更申請者数（1年生）の割合）

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
ユトリシア壱～四番街6歳児人口：A	129	124	96	79	80	67	61	41
弾力化による通学指定校区変更者数：B (H30～R7)	72	66	32	46	37	26	37	22
異動率：B÷A	55.8%	53.2%	33.3%	58.2%	46.3%	38.8%	60.7%	53.7%

平均異動率
50.0%

※上記の平均異動率を、ユトリシア壱番街～四番街の年齢別人口に乗じて、各年度の異動児童数（1年生）を推計した（表2）

表2：東習志野小学校から実花小学校への異動数推計（令和7年度のみ実数）（単位：人）

学年 年度	異動率	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
R7	53.7%	22	35	25	34	46	30	192
8	50.0%	19	22	35	25	34	46	181
9	50.0%	10	19	22	35	25	34	145
10	50.0%	10	10	19	22	35	25	121
11	50.0%	5	10	10	19	22	35	101
12	50.0%	7	5	10	10	19	22	73
13	50.0%	4	7	5	10	10	19	55

【資料5】 中学校推計における就学率（1年生）について

（上段：実際の就学率 下段：前年度の推計値）

中学校名		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	直近3年間の平均値 （R8年度推計値）
一中	就学率	0.86	0.78	0.77	0.81	0.79
	推計値	0.85	0.85	0.83	0.81	
	差	0.01	-0.07	-0.06	0.00	
二中	就学率	0.94	0.92	0.90	0.94	0.92
	推計値	0.93	0.93	0.93	0.92	
	差	0.01	-0.01	-0.03	0.02	
三中	就学率	0.89	0.88	0.89	0.85	0.87
	推計値	0.83	0.84	0.88	0.89	
	差	0.06	0.04	0.01	-0.04	
四中	就学率	0.94	0.90	0.89	0.93	0.91
	推計値	0.93	0.93	0.92	0.91	
	差	0.01	-0.03	-0.03	0.02	
五中	就学率	0.85	0.82	0.89	0.87	0.86
	推計値	0.85	0.83	0.85	0.85	
	差	0.00	-0.01	0.04	0.02	
六中	就学率	0.86	0.87	0.88	0.91	0.89
	推計値	0.86	0.87	0.88	0.87	
	差	0.00	0.00	0.00	0.04	
七中	就学率	0.84	0.86	0.79	0.92	0.85
	推計値	0.88	0.86	0.86	0.83	
	差	-0.04	0.00	-0.07	0.09	
市全体	就学率	0.88	0.86	0.86	0.89	0.87
	推計値	0.88	0.87	0.88	0.87	
	差	0.00	-0.01	-0.02	0.02	

【参考1】小学校年度別 児童・学級数(平成7年度～26年度)

(上段:学級数 下段:児童数) 各年5月1日現在

小学校名	平成7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
津田沼小	25 839	24 790	23 747	20 706	20 687	21 686	21 684	21 689	21 685	20 676	21 680	21 681	20 656	22 646	21 648	21 644	22 640	21 609	21 594	20 580
大久保小	19 576	20 609	19 612	19 608	19 619	19 625	20 679	21 703	23 784	24 824	27 919	30 988	30 1,004	31 1,034	31 1,048	31 1,063	31 1,028	30 951	29 909	29 887
谷 津 小	21 757	21 729	19 679	19 664	20 665	19 641	19 640	20 646	21 672	21 717	23 744	23 769	24 809	24 813	24 794	24 801	24 797	25 816	26 858	28 913
鷺 沼 小	20 603	20 597	19 575	19 550	18 525	18 516	18 504	19 553	19 562	19 586	20 625	20 646	21 690	21 700	22 721	23 741	24 754	25 760	25 744	25 752
実 籾 小	15 464	14 459	14 451	13 447	16 472	16 464	17 488	18 530	18 556	20 589	20 585	21 621	21 624	21 616	21 607	22 596	22 588	22 541	21 516	21 504
大久保東小	18 577	18 591	19 648	19 661	20 696	20 701	23 788	23 810	24 807	24 815	24 813	25 791	24 781	24 773	24 772	22 735	21 654	19 602	18 526	17 501
袖ヶ浦西小	20 573	16 489	15 440	15 413	15 384	14 364	14 356	14 348	14 330	14 324	14 329	14 314	14 326	14 321	14 322	14 323	13 283	13 289	12 262	12 256
東習志野小	20 578	20 562	20 542	19 519	19 515	20 495	19 494	19 520	22 573	25 603	25 621	26 630	26 644	26 662	27 657	29 722	31 787	35 838	37 901	37 971
袖ヶ浦東小	15 379	15 347	14 318	15 305	13 278	13 284	14 298	15 318	17 339	17 355	17 378	17 377	18 389	18 392	19 397	19 404	20 394	21 410	22 412	23 416
屋 敷 小	19 663	17 594	17 562	16 531	16 557	15 529	15 520	17 533	18 541	19 569	20 571	20 574	21 596	22 653	21 647	23 673	23 673	24 692	22 673	23 709
藤 崎 小	18 581	18 579	18 561	17 530	17 520	17 521	17 505	17 505	17 518	18 550	19 607	19 617	20 630	21 645	23 689	23 719	22 713	22 703	22 695	21 685
実 花 小	15 481	15 472	15 483	16 486	15 475	15 503	16 504	16 509	15 497	17 523	16 546	16 534	17 527	19 512	20 504	19 470	18 453	17 426	17 436	19 429
向 山 小	12 390	11 358	11 306	12 290	10 263	8 228	7 216	7 230	6 193	7 200	7 193	7 180	8 179	9 193	8 198	8 209	9 213	10 228	11 245	11 253
秋 津 小	15 514	14 455	13 438	13 425	12 393	12 380	12 344	12 339	12 319	12 348	12 338	12 349	12 342	12 334	12 346	12 349	12 337	12 339	11 320	11 304
香 澄 小	17 547	16 506	16 489	15 486	14 476	14 462	14 444	14 430	15 450	14 443	14 438	15 467	16 446	15 442	14 434	14 428	14 420	13 374	13 363	13 335
谷津南小	27 985	26 902	23 811	22 746	21 679	19 655	18 611	17 565	17 583	17 556	17 556	17 521	17 500	16 505	15 466	16 466	16 456	14 431	15 433	12 407
計	296 9,507	285 9,039	275 8,662	269 8,367	265 8,204	260 8,054	264 8,075	270 8,228	279 8,409	288 8,678	296 8,943	303 9,059	309 9,143	315 9,241	316 9,250	320 9,343	320 9,190	322 9,190	322 8,887	322 8,902

中学校年度別 生徒・学級数(平成7年度～平成26年度)

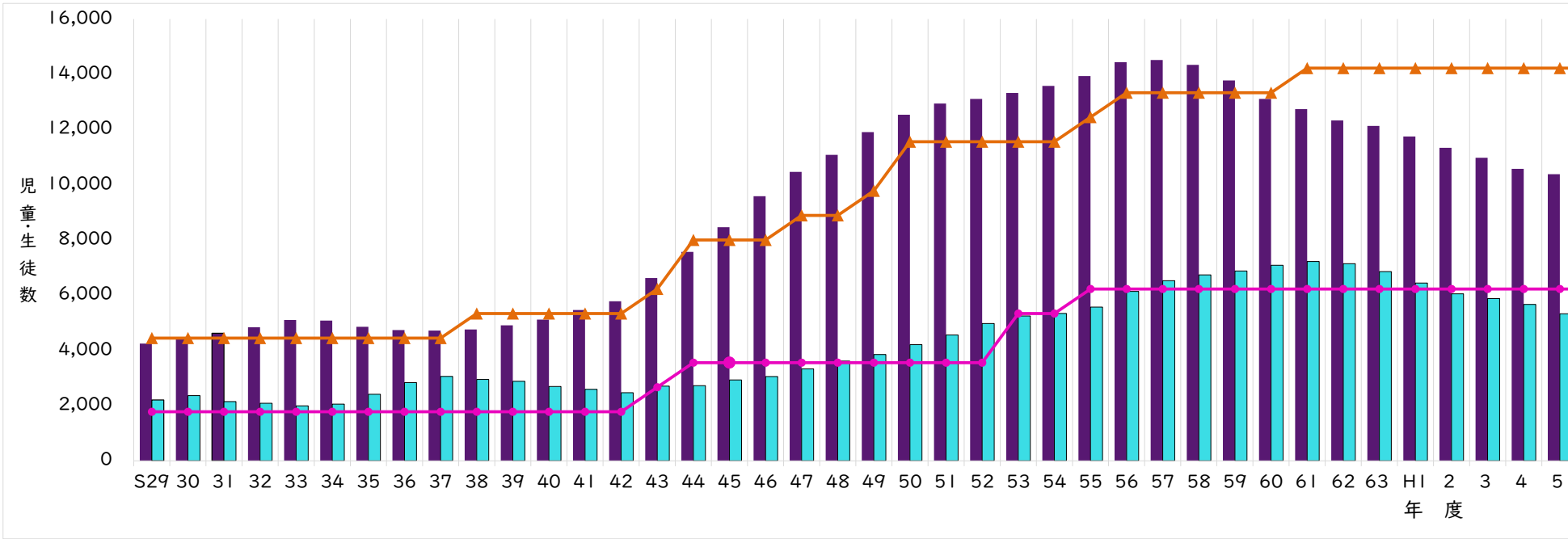
(上段:学級数 下段:生徒数) 各年5月1日現在

中学校名	平成7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
第一中	20	20	19	18	17	16	17	16	15	14	15	15	15	15	16	16	16	17	16	18
	694	694	672	629	566	546	543	528	480	446	481	485	489	480	482	512	519	533	532	540
第二中	19	18	17	17	19	19	19	20	21	20	22	22	25	26	30	29	30	33	33	32
	563	535	515	513	547	578	597	615	648	657	717	710	807	819	861	835	875	922	929	912
第三中	17	16	16	15	13	12	13	13	12	11	12	13	13	15	14	14	16	16	18	17
	641	609	601	549	485	452	438	398	374	375	378	386	394	406	392	389	426	431	463	444
第四中	20	19	19	19	18	17	16	16	16	16	16	16	16	18	18	19	20	22	22	22
	694	660	650	636	600	583	563	557	561	568	558	557	554	607	628	668	671	685	670	656
第五中	21	21	20	20	19	18	18	17	16	15	16	17	18	18	18	18	19	20	21	21
	742	756	754	728	691	654	648	603	595	551	577	603	645	646	631	619	670	712	729	714
第六中	15	15	15	15	14	14	13	13	12	11	11	11	12	12	13	14	15	14	14	14
	509	520	541	545	505	502	472	474	434	403	409	398	409	399	433	456	487	468	470	455
第七中	24	25	24	22	21	19	19	18	17	16	15	15	15	15	15	15	15	16	14	15
	918	922	860	794	775	701	701	648	629	578	555	539	519	498	490	492	499	517	489	470
計	136	134	130	126	121	115	115	113	109	103	107	109	114	119	124	125	131	138	138	139
	4,761	4,696	4,593	4,394	4,169	4,016	3,962	3,823	3,721	3,578	3,675	3,678	3,817	3,855	3,917	3,971	4,147	4,268	4,282	4,191

【参考2】年度別 児童・生徒・学校数(昭和29年度～令和7年度)

		昭和29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	46年度
小学校	学校数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	7	9	9	9
	児童数	4,245	4,441	4,620	4,836	5,102	5,081	4,856	4,736	4,718	4,759	4,908	5,115	5,461	5,778	6,622	7,569	8,461	9,583
中学校	学校数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	4	4	4
	生徒数	2,204	2,360	2,146	2,083	1,992	2,055	2,411	2,835	3,057	2,948	2,883	2,694	2,592	2,466	2,705	2,724	2,931	3,055

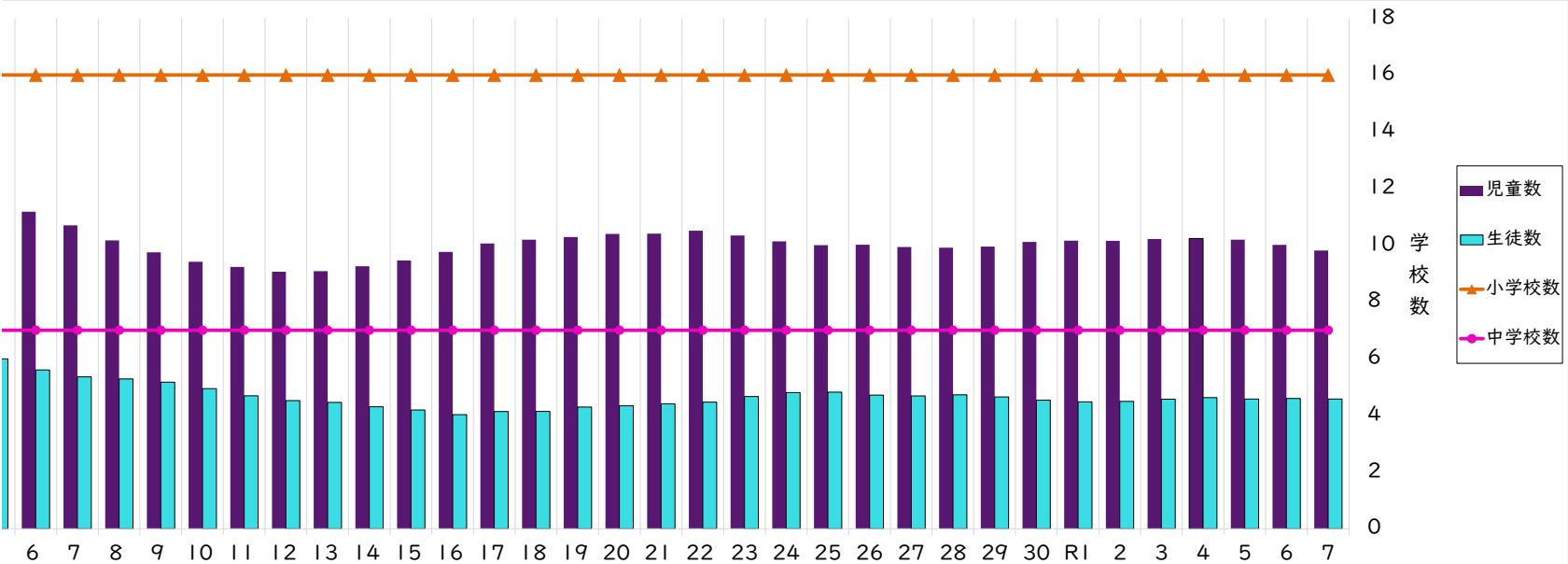
		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
小学校	学校数	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
	児童数	11,338	10,975	10,574	10,380	9,935	9,507	9,039	8,662	8,367	8,204	8,054	8,075	8,228	8,409	8,678	8,943	9,059	9,143
中学校	学校数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	生徒数	6,048	5,875	5,663	5,326	4,979	4,761	4,696	4,593	4,394	4,169	4,016	3,962	3,823	3,721	3,578	3,675	3,678	3,817



各年5月1日現在

47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	平成元年度
10	10	11	13	13	13	13	13	14	15	15	15	15	15	16	16	16	16
10,464	11,083	11,904	12,535	12,938	13,105	13,321	13,579	13,936	14,436	14,518	14,341	13,775	13,106	12,738	12,328	12,131	11,748
4	4	4	4	4	4	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
3,329	3,614	3,852	4,208	4,559	4,975	5,246	5,339	5,568	6,137	6,522	6,733	6,876	7,084	7,221	7,142	6,439	6,439

20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
9,241	9,250	9,343	9,190	9,009	8,887	8,902	8,829	8,807	8,845	8,989	9,031	9,025	9,084	9,097	9,060	8,895	8,720
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
3,855	3,917	3,971	4,147	4,268	4,282	4,191	4,164	4,198	4,132	4,029	3,979	3,993	4,063	4,112	4,066	4,083	4,067





習志野市は持続可能な開発目標「SDGs」に取り組んでいます。

報 告 事 項(2)

令和8年度園児募集経過報告(12月11日現在園児見込数)について

令和8年度園児募集経過報告(12月11日現在園児見込数)について別記のとおり報告する。

令和7年12月17日報告

習志野市教育委員会
教育長 小 熊 隆

令和8年度 園児募集経過報告（12月11日現在園児見込数）

下段（ ）内人数は、定員数

幼稚園名		園児数（人）												学級数			
		3歳児			4歳児			5歳児			合計						
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
1	谷津幼稚園				1	2	3 (105)	2	3	5 (105)	3	5	8 (210)		1	1	2
2	津田沼幼稚園				0	0	0 (105)	0	0	0 (105)	0	0	0 (210)		1	1	2
3	屋敷幼稚園				2	1	3 (105)	4	3	7 (105)	6	4	10 (210)		1	1	2
幼稚園合計					3	3	6 (315)	6	6	12 (315)	9	9	18 (630)		3	3	6

【参考】こども園短時間児

こども園名		園児数(人)												学級数			
		3歳児			4歳児			5歳児			合計						
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
1	東習志野こども園	4	6	10 (20)	7	7	14 (60)	9	9	18 (60)	20	22	42 (140)	2	2	2	6
2	杉の子こども園	11	5	16 (20)	13	8	21 (55)	10	9	19 (55)	34	22	56 (130)	2	2	2	6
3	袖ヶ浦こども園	7	4	11 (22)	7	6	13 (60)	11	9	20 (60)	25	19	44 (142)	2	2	2	6
4	大久保こども園	12	8	20 (20)	8	3	11 (30)	12	6	18 (30)	32	17	49 (80)	3	2	2	7
5	新習志野こども園	6	4	10 (20)	2	6	8 (20)	6	11	17 (20)	14	21	35 (60)	2	1	1	4
6	向山こども園	13	7	20 (20)	10	11	21 (30)	15	6	21 (30)	38	24	62 (80)	2	2	2	6
7	藤崎こども園	1	6	7 (20)	5	3	8 (30)	2	2	4 (30)	8	11	19 (80)	2	1	1	4
こども園合計		54	40	94 (142)	52	44	96 (285)	65	52	117 (285)	171	136	307 (712)	15	12	12	39

	園 児 数 (人)												学 級 数			
	3歳児			4歳児			5歳児			合 計						
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
幼 稚 園 合 計				3	3	6	6	6	12	9	9	18		3	3	6
こ ど も 園 合 計	54	40	94	52	44	96	65	52	117	171	136	307	15	12	12	39
総 合 計	54	40	94	55	47	102	71	58	129	180	145	325	15	15	15	45

報 告 事 項(3)


中学校部活動地域展開の進捗状況について

中学校部活動地域展開の進捗状況について、別紙のとおり報告する。


令和7年12月17日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆



習志野市
Narashino City




あしたの
ハーモニカ
響くまち
習志野市
ご当地キャラクター
ナラシド♪

令和7年12月17日(水) 第12回定例会 習志野市教育委員会
保健体育安全課


令和7年度

中学校部活動地域展開の進捗状況
～休日の部活動～



あしたの
ハーモニカ
響くまち
習志野市

令和7年度の取り組み一覧



習志野市
Narashino City

＜継続＞ 運動部活動 【学校部活動地域連携型】	一中	二中	三中	四中	五中	六中	七中
	女子バスケ	陸上競技	剣道	柔道	男子バレー	卓球	男子バレー
＜継続＞ 文化部活動 【地域クラブ型】	市立全小・中学校の吹奏楽部・管弦楽部等 運営団体は習志野市管楽器研究会						
＜新規＞ 運動部活動 【地域クラブ型】	★市立全中学校の陸上競技部 運営団体は習志野市陸上協会 ※R7年8月新チームから実施						
＜新規＞ 運動部活動 【民間委託型】	一中	二中	三・七中	四中	五中	六中	七中
	女子バレー	野球	ソフトボール	女子ソフトテニス	女子バレー	男子バスケ	男子卓球

2

市立全中学校陸上部において実施

連携協力 習志野市陸上競技協会

契約期間 令和7年8月1日から令和8年3月31日

実施形態 拠点会場方式（年 4回予定）

各校派遣方式（年14回予定）

日程	対象	詳細
8月中旬	生徒・指導員	スポーツ安全保険加入
8月24日（日）	生徒・指導員	地域クラブ活動開始（拠点会場方式：日大陸上競技場）
9月 6日（土）	生徒・指導員	地域クラブ活動開始（各校派遣方式：第二中・第三中・第七中）
9月15日（月）	生徒・指導員	地域クラブ活動開始（各校派遣方式：第一中）
12月21日（日）	生徒・指導員	拠点会場方式：日大陸上競技場予定

日大陸上競技場



市立中学校7校7運動部活動において実施

委託業者 株式会社オークスベストフィットネス

契約期間 令和7年8月1日から令和8年3月31日



＜新規＞民間委託型（運動部活動）対応スケジュール



日程	対象	詳細
9月10日(水)～	指導員	委託業者による研修開始(オンデマンド研修期) ①指導員の心得 ②スポーツ現場における安全管理と緊急対応
9月25日(木)	指導員	委託業者による指導員説明会(オンライン)
10月 1日(水)	養護教諭	養護教諭説明会実施
10月 3日(金)～	生徒・指導員	スポーツ安全保険加入
10月 4日(土)～	生徒・指導員	活動開始 ソフトボール
10月11日(土)～	生徒・指導員	活動開始 男子バスケットボール
10月12日(日)～	生徒・指導員	活動開始 男子卓球・バレーボール(第五中)
10月18日(土)～	生徒・指導員	活動開始 野球・バレーボール(第一中)
11月 8日(土)～	生徒・指導員	活動開始 女子ソフトテニス



＜新規＞民間委託型（運動部活動）該当部活動および参加人数



中学校	クラブ種類	1年生	2年生	合計
第一中学校	女子バレーボール	19	16	35
第二中学校	野球	8	8	16
第三・七中学校	ソフトボール	6(4・2)	5(3・2)	11(7・4)
第四中学校	女子ソフトテニス	10	13	23
第五中学校	女子バレーボール	18	24	42
第六中学校	男子バスケットボール	12	7	19
第七中学校	男子卓球	2	5	7

＜新規＞民間委託型（運動部活動）指導員の派遣

中学校	クラブ種類	指導者①	指導者②	指導者③
第一中学校	女子バレーボール	民間	民間	
第二中学校	野球	兼職兼業	兼職兼業	
第三・七中学校	ソフトボール	兼職兼業	兼職兼業	兼職兼業
第四中学校	女子ソフトテニス	民間	民間	兼職兼業
第五中学校	女子バレーボール	兼職兼業	民間	
第六中学校	男子バスケットボール	兼職兼業	兼職兼業	
第七中学校	男子卓球	民間	民間	

＜新規＞民間委託型（運動部活動）活動状況

野球（二中）



男子卓球（七中）



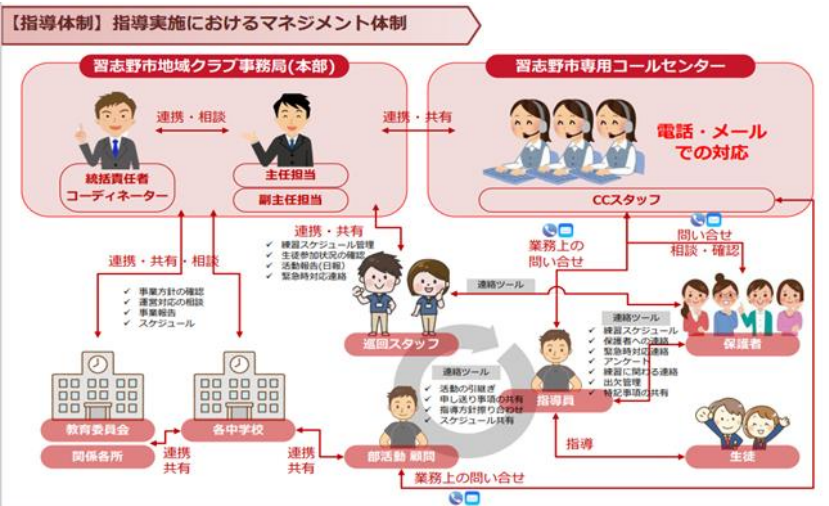
女子バレーボール（一中）



女子バレーボール（五中）



- ①責任の所在について
- ②平日と休日の指導者の連携について



報 告 事 項(4)

児童生徒スポーツ・文化等の活動状況について

児童生徒スポーツ・文化等の活動状況について、別紙のとおり報告する。

令和7年12月17日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆

児童生徒スポーツ・ 文化等の活動状況について

令和7年12月17日

学校教育部学務課
保健体育安全課
指導課

第76回千葉県中学校駅伝大会の結果について



第六中学校〈女子〉

第76回 千葉県中学校駅伝大会 **4位** 関東大会出場 ₂

中学校運動部活動における 千葉県中学校新人体育大会の結果について

3

<団体結果(ベスト8以上)>



第一中学校
〈野球部〉
千葉県中学校新人体育大会 **優勝**

4



第二中学校 女子
〈ソフトボール部〉
千葉県中学校新人体育大会 第3位

〈柔道〉 習志野柔道クラブ 女子
千葉県中学校新人体育大会 準優勝

〈バレーボール〉 VC習志野 男子
千葉県中学校新人体育大会 ベスト8

〈ハンドボール〉 東邦中学校 ハンドボール部 男子
千葉県中学校新人体育大会 ベスト8

千葉県中学校新人体育大会 <個人結果(ベスト8以上)>



【水泳】

- ・小林千夏 一中 女子200m個人メドレー **1位**
- 女子50m平泳ぎ **1位**
- ・伊藤蓮 六中 男子100m平泳ぎ 3位
- ・松尾紗良 一中 女子50m平泳ぎ 4位
- 女子100mバタフライ 6位
- ・尾嶋彩 CACSS(二中) 女子50m平泳ぎ 5位
- 女子100m平泳ぎ 6位
- ・高畠連太郎 一中 男子100m背泳ぎ 7位
- 男子50m背泳ぎ 8位
- ・男子4×50mフリーリレー 3位(CACSS)
長尾洋祐(五中) + 他三名
- ・男子4×50mメドレーリレー 3位(CACSS)
長尾洋祐(五中) + 他三名
- ・男子4×50mフリーリレー 4位(東邦中)
西村朝陽、大塚航大、吉村侑人、大木元名
- ・男子4×50mメドレーリレー 4位(東邦中)
吉村侑人、大木元名、竹内龍、西村朝陽
- ・女子4×50mフリーリレー 6位(東邦中)
佐藤舞羽、幸本千果、越香澄、木村葦織
- ・女子4×50mメドレーリレー 6位(東邦中)
越香澄、杉山千陽、佐藤舞羽、幸本千果

【陸上】

- ・三巻照之 東邦中
共通男子3000m **1位**
- ・猪狩惺吾 五中
共通男子走幅跳 4位
- ・杉浦颯 四中
共通男子砲丸投 4位
- ・田中健介 六中
共通男子3000m 6位
- ・高橋圭吾 東邦中
共通男子800m 6位
- ・加藤瑞稀 東邦中
共通女子100mハードル 8位

【柔道】

- ・濱口颯佑 習志野JC(四中)
男子66kg級 準優勝
- ・坂本揺哉 五中
男子55kg級 3位
- ・小川恵舞 習志野JC(六中)
女子57kg級 3位
- ・相馬優冴 五中
男子60kg級 ベスト8
- ・近馬莉桜 習志野JC(四中)
女子48kg級 ベスト8

令和7年度 音楽コンクール等の結果について

令和7年度 第31回東関東吹奏楽コンクール



東習志野小学校〈吹奏楽部〉 **金賞**

令和7年度 第44回全日本小学生バンドフェスティバル (ステージ部門)



谷津南小学校 〈音楽部〉 **銅賞**

11

令和7年度 第44回全日本小学生バンドフェスティバル (フロア部門)



大久保小学校 〈吹奏楽部〉 **金賞**

12

令和7年度 第38回全日本マーチングコンテスト



第二中学校〈吹奏楽部〉 **金賞** 第四中学校〈吹奏楽部〉 **金賞**

13

【日本管楽合奏コンテスト全国大会】

東習志野小学校〔吹奏楽部〕

最優秀賞

第三中学校〔吹奏楽部〕

優秀賞

14

令和7年度 日本学校合奏コンクール全国大会グランドコンテスト



谷津小学校〈管弦楽クラブ〉
最優秀賞・文部科学大臣賞



谷津南小学校〈音楽部〉
最優秀賞・千葉県教育長賞

令和7年度 日本学校合奏コンクール全国大会グランドコンテスト



第一中学校〈管弦楽部〉
最優秀賞・文部科学大臣賞



第三中学校〈吹奏楽部〉
優秀賞

【日本学校合奏コンクール ソロ&アンサンブル全国大会】

第一中学校 弦楽アンサンブル **最優秀賞・福島県教育長賞**

ソロヴィオラ 3年坂井絆南 **最優秀賞・文部科学大臣賞**

第六中学校 ソロトロンボーン 3年 秋山友飛 優秀賞

【千葉県合奏フェスティバル】

県代表校 屋敷小学校 向山小学校

【こども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会出場校】

重奏部門 谷津小学校 弦楽六重奏 **最優秀賞**

合奏第二部門 谷津小学校 **最優秀賞**

第一中学校 **最優秀賞**

管楽合奏部門 東習志野小学校 優秀賞

第三中学校 優秀賞

習志野高校 部活動の活躍

令和7年度千葉県高等学校新人体育大会
ソフトボール競技



ソフトボール部 準優勝

第78回 全日本バレーボール
高等学校選手権大会 千葉県代表決定戦

男子バレーボール部 3位
女子バレーボール部 ベスト8

令和7年度 全国高等学校バスケットボール選手権
千葉県予選会

男子バスケットボール部 3位
女子バスケットボール部 ベスト8

19

弓道部



千葉県高等学校新人体育大会

男子団体	2位	関東出場
個人	松永 航（2年） 2位	全国選抜出場

20

体操競技部

千葉県高等学校
新人体育大会体操競技

女子個人	内田 奏那（2年） 総合2位
男子 団体	準優勝
女子 団体	準優勝

ボクシング部

千葉県高等学校新人体育大会
ボクシング競技大会

学校対抗 **優勝**

ピン級	上仮屋 恒太（2年）	準優勝
ライトフライ級	羽倉 孝太郎（2年）	優勝
ライトフライ級	板谷 宙（1年）	準優勝
フライ級	三代川 元利（2年）	準優勝
フライ級	片岡 未来（1年）	優勝
バンタム級	西岡 修斗（2年）	優勝
ライト級	伏見 蓮音（1年）	準優勝
ライトウェルター級	中田 琉生（2年）	準優勝
ウェルター級	菊池 涼太（1年）	優勝
フライ級（女子）	阿部 七海（1年）	優勝

空手道部

千葉県高等学校新人体育大会 空手道大会

男子団体組手三人制	3 位
女子団体組手三人制	準優勝
女子個人組手ー 5 9 Kg級	徳田 樹乃（2年） 準優勝

吹奏楽部



全日本マーチングコンテスト 金賞

吹奏楽部



日本学校合奏コンクール 全国大会
最優秀賞・千葉市教育長賞

25

吹奏楽部



全日本吹奏楽コンクール
銅賞

26

【小中学校 スポーツ活動について】

令和 7 年度習志野市中学校総合体育大会の結果について

市内大会

種目		優勝	準優勝	3 位	4 位	県大会結果
駅伝	男子	六中	東邦中	二中	一中	六中 1 3 位 東邦中 3 3 位 二中 5 8 位 一中 6 1 位
	女子	六中	二中	東邦中	五中	六中 4 位 五中 3 8 位 二中 4 1 位 東邦中 4 8 位
	総合	六中	東邦中	二中	一中	
※六中女子は県 4 位で関東大会に出場 関東大会では 1 0 位						

令和 7 年度習志野市中学校新人大会の結果について

市内大会（団体のみ）県大会出場

種目		優勝	準優勝	3 位	県大会結果
野球		一中	六中	二中・五中	優勝
サッカー		一中	三中・七中 (合同)	五中・東邦中	一回戦敗退
バスケットボール	男子	一中	二中	四中・六中	ベスト 1 6
	女子	四中	七中	二中・五中	七中 ベスト 1 6 四中 一回戦敗退
バレーボール	男子	VC 習志野	二中	三中	VC 習志野 ベスト 8 二中 一回戦敗退 三中 一回戦敗退
	女子	四中	五中	東邦中・七中	四中 ベスト 1 6
ソフトテニス	男子	五中	一中	四中・七中	一回戦敗退
	女子	六中	二中	三中・五中	一回戦敗退
ソフトボール		二中	一中	三・七中 (合同)	二中 3 位 一中 二回戦敗退
卓球	男子	一中	東邦中	五中	
	女子	五中	一中	東邦	
剣道	男子	一中	五中	四中	一中 二回戦敗退 五中 一回戦敗退
	女子	二中	一中	五中	二中 一回戦敗退 一中 一回戦敗退
水泳	男子	東邦中	六中	四中	
	女子	東邦中	四中		

柔道	男子	五中	東邦中		五中：初戦敗退 東邦中：初戦敗退
	女子	習志野柔道クラブ			習志野柔道クラブ：準優勝
硬式テニス	男子	東邦中			
	女子	東邦中			
ハンドボール	男子	東邦中			ベスト8

令和7年度千葉県中学校新人体育大会の結果について

県大会（団体）ベスト8以上

種目	学校名	県大会結果	備考
軟式野球	第一中 (男子)	優勝	3月20日(金)～ 岡山県倉敷市 文部科学大臣杯全日本少 年春季軟式野球大会出場
ソフトボール	第二中 (女子)	3位	
柔道	習志野柔道クラブ (女子)	準優勝	
バレーボール	VC 習志野 (男子)	ベスト8	
ハンドボール	東邦中 (男子)	ベスト8	

県大会（個人）ベスト8以上

種目	学校名	氏名	県大会結果
水泳	一中	小林 千夏	女子 200m 個人メドレー 1位 女子 50m 平泳ぎ 1位
水泳	六中	伊藤 蓮	男子 100m 平泳ぎ 3位
水泳	一中	松尾 紗良	女子 50m 平泳ぎ 4位 女子 100m バタフライ 6位
水泳	CACSS (二中)	尾嶋 彩	女子 50m 平泳ぎ 5位 女子 100m 平泳ぎ 6位
水泳	一中	高畠 連太郎	男子 100m 背泳ぎ 7位 男子 50m 背泳ぎ 8位
水泳	CACSS	長尾 洋祐 (五中) +他三名	男子 4×50m フリーリレー 3位 男子 4×50m メドレーリレー 3位
水泳	東邦中	西村朝陽、大塚航大、 吉村侑人、大木元名	男子 4×50m フリーリレー 4位

水泳	東邦中	吉村侑人、大木元名、 竹内龍、西村朝陽	男子 4×50m メドレーリレー 4 位
水泳	東邦中	佐藤舞羽、幸本千果、 越香澄、木村葦織	女子 4×50m フリーリレー 6 位
水泳	東邦中	越香澄、杉山千陽、 佐藤舞羽、幸本千果	女子 4×50m メドレーリレー 6 位
陸上	東邦中	三巻 照之	男子共通 3000m 1 位
陸上	五中	猪狩 惺吾	男子共通走幅跳 4 位
陸上	東邦中	高橋 圭吾	男子共通 800m 6 位
陸上	四中	杉浦 颯	男子共通砲丸投 4 位
陸上	六中	田中 健介	男子共通 3000m 6 位
陸上	東邦中	加藤 瑞稀	女子共通 100m ハードル 8 位
柔道	習志野 JC (四中)	濱口 颯佑	男子 6 6 kg 級 準優勝
柔道	五中	坂本 揺哉	男子 5 5 kg 級 3 位
柔道	習志野 JC (六中)	小川 恵舞	女子 5 7 kg 級 3 位
柔道	五中	相馬 優冴	男子 6 0 kg 級 ベスト 8
柔道	習志野 JC (四中)	近馬 莉桜	女子 4 8 kg 級 ベスト 8

【小中学校 文化活動について】

1. 吹奏楽コンクール 結果について

○第31回東関東吹奏楽コンクール

【小学校部門】

令和7年9月14日(日) 宇都宮文化会館

団体名	結果	備考
東習志野小学校	金賞	

2. バンドフェスティバル・マーチングコンテスト 結果について

○東関東小学生バンドフェスティバル

【フロア部門】 令和7年10月5日(日) ひたちなか市総合運動公園

【ステージ部門】 令和7年9月14日(日) 宇都宮文化会館

部門	団体名	結果	備考
フロア	大久保小学校	金賞	東関東代表
ステージ	谷津南小学校	金賞	東関東代表
ステージ	実花小学校	金賞	

○東関東マーチングコンテスト

【中学校の部】

令和7年10月5日(日) ひたちなか市総合運動公園

団体名	結果	備考
第二中学校	金賞	東関東代表
第四中学校	金賞	東関東代表
第三中学校	銀賞	

○第44回全日本小学生バンドフェスティバル (ステージ部門)

令和7年10月25日(土) リューとぴあ新潟市民芸術文化会館

団体名	結果	備考
谷津南小学校	銅賞	

○第44回全日本小学生バンドフェスティバル (フロア部門)

令和7年11月22日(土) 大阪城ホール

団体名	結果	備考
大久保小学校	金賞	

○第38回全日本マーチングコンテスト

【中学校の部】

令和7年11月22日(土) 大阪城ホール

団体名	結果	備考
第二中学校	金賞	
第四中学校	金賞	

3. 2025（第31回）日本管楽合奏コンテスト全国大会 結果について
令和7年11月1日(土)・令和7年11月2日(日)文京シビックホール

団体名	結果	備考
東習志野小学校	最優秀賞	
第三中学校	優秀賞	

4. 第14回日本学校合奏コンクール 結果について

【千葉県大会】 令和7年10月11日(土)・12日(日) 千葉県文化会館

学校種	学校名	演奏形態	結果	備考
小	谷津小学校	管弦楽	最優秀賞	全国大会出場
小	谷津南小学校	吹奏楽	最優秀賞	全国大会出場
小	実花小学校	吹奏楽	優秀賞	
中	第一中学校	管弦楽	最優秀賞	全国大会出場
中	第三中学校	吹奏楽	最優秀賞	全国大会出場
中	第六中学校	管弦楽	優秀賞	

【全国大会】 令和7年11月15日(土)・16日(日) 千葉県文化会館

学校種	学校名	演奏形態	結果	備考
小	谷津小学校	管弦楽	最優秀賞 文部科学大臣賞	
小	谷津南小学校	吹奏楽	最優秀賞 千葉県教育長賞	
中	第一中学校	管弦楽	最優秀賞 文部科学大臣賞	
中	第三中学校	吹奏楽	優秀賞	

5. 第14回日本学校合奏コンクール2025

ソロ&アンサンブル全国大会 結果について

令和7年11月2日(日)けんしん郡山文化センター

学校名	編成	結果	備考
第一中学校	弦楽アンサンブル	最優秀賞 福島県教育長賞	
第一中学校	ソロヴィオラ	最優秀賞 文部科学大臣賞	坂井 絆南(3年)
第六中学校	ソロトロンボーン	優秀賞	秋山 友飛(3年)

6 第45回 千葉県合奏フェスティバル

令和7年10月25日（土）八千代市民会館

学校名	演奏形態	結果	備考
屋敷小学校	吹奏楽	会長賞	県代表
向山小学校	吹奏楽	会長賞	県代表
藤崎小学校	吹奏楽	ヤマハ賞	
袖ヶ浦西小学校	金管バンド	優秀賞	
津田沼小学校	吹奏楽	優秀賞	
秋津小学校	吹奏楽	優秀賞	

代表校は、2月14日（土）ウエスタ川越にて開催される、全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会に出場

7 こども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会

令和7年11月23日（日）・24日（月）千葉県文化会館

学校名	部門	結果	備考
谷津小学校	重奏部門 弦楽六重奏	最優秀	文部科学大臣授賞式 テープ審査へ選出
谷津小学校	合奏第二部門	最優秀	文部科学大臣授賞式 テープ審査へ選出
第一中学校	合奏第二部門	最優秀	文部科学大臣授賞式 テープ審査へ選出
東習志野小学校	管楽合奏部門	優秀	
第三中学校	管楽合奏部門	優秀	

令和7年度 生徒のスポーツ・文化等の活動状況について

習志野市立習志野高等学校

種 目	大会名・受賞名(主催団体)		成 績	受賞者名(学年)	備考
ソフトボール部	令和7年度千葉県高等学校新人体育大会ソフトボール競技11/1～11/10		準優勝		準決勝 9－2 対 木更津総合高校 決勝 0－5 対 千葉経済高校
男子バレーボール部	第78回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 千葉県代表決定戦		3位		
女子バレーボール部	第78回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 千葉県代表決定戦		ベスト 8		
男子バスケットボール部	令和 7 年度 全国高等学校バスケットボール選手権 千葉県予選会		3位		
女子バスケットボール部	令和 7 年度 全国高等学校バスケットボール選手権 千葉県予選会		ベスト 8		
弓道部	千葉県高等学校新人体育大会 11/3 (祝)	男子団体	2 位		関東大会出場 (群馬県) 第 2 回関東高等学校弓道選抜大会 令和 7 年 1 1 月 2 2 (土) ～ 2 3 (日)
		個人	2 位	マツナガ ワタル 松永 航 (2 年)	全国選抜大会 (静岡県) 令和 7 年 1 2 月 2 3 日 (火) ～ 2 5 日 (木)
男子体操競技部	千葉県高等学校新人体育大会体操競技 10/26(日) 11/2 (日)	男子団体	準優勝		
女子体操競技部		女子団体	準優勝		
		女子個人	総合 2 位	ウチダ カ ナ 内田 奏那 (2 年)	
ボクシング部	千葉県高等学校新人体育大会 ボクシング競技大会 10/18(土)～10/26(日)	学校対抗	優勝		
		ピン級	準優勝	カミカリヤ コウタ 上飯屋 恒太 (2 年)	関東高等学校ボクシング選抜大会 1月
		ライトフライ級	優勝	ハクラ コウタロウ 羽倉 孝太郎 (2 年)	
		ライトフライ級	準優勝	イタヤ ソラ 板谷 宙 (1 年)	
		フライ級	準優勝	ミヨカワ ゲント 三代川 元利 (2 年)	
		フライ級	優勝	カタオカ ミライ 片岡 未来 (1 年)	
		バンタム級	優勝	ニシオカ シュウト 西岡 修斗 (2 年)	
		ライト級	準優勝	フシミ レン 伏見 蓮音 (1 年)	
		ライトウェルター級	準優勝	ナカダ ル キ 中田 琉生 (2 年)	
		ウェルター級	優勝	キクチ リョウタ 菊池 涼太 (1 年)	
		フライ級 (女子)	優勝	アベ ナナミ 阿部 七海 (1 年)	
空手道部	千葉県高等学校新人体育大会 空手道大会 11/ 1 ～ 2 (土 ・ 日)	男子団体組手 三人制	3 位		
		女子個人組手 － 5 9 k g 級	準優勝	トクダ ジュノ 徳田 樹乃 (2 年)	
		女子団体組手 三人制	準優勝		
吹奏楽部	全日本マーチングコンテスト 11/23 (日) 大阪城ホール		金賞		
	第 1 4 回 日本学校合奏コンクール 11/15(土) 千葉県文化会館		最優秀賞		千葉市教育長賞
	全日本吹奏楽コンクール 10/19 (日) 宇都宮文化会館		銅賞		

報 告 事 項(5)

小学校自然体験学習の今後の方向性について

小学校自然体験学習の今後の方向性について、別紙のとおり報告する。

令和7年12月17日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆

鹿野山少年自然の家 施設及び近隣施設の現状と課題について

令和7年12月17日
学務課I 散策路について

1 散策路の現状

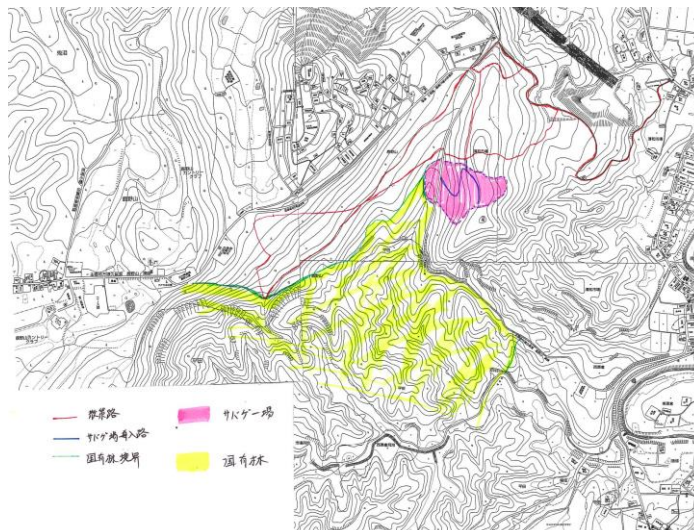
(1) コース数について

最大17コース設定しておりました散策路ですが、斜面の崩落や交通量の増加等により現在は10コースとなっている。

(2) 散策路の所有者と利用について

開所以来、国有林地であるにとらえていた南斜面の散策路が、全て民有地(地域所有の入会地)であることがわかった。利用者の安全を守るため、他のコース同様に地域の所有者に児童の通行について依頼すると共に、散策路の整備作業にご理解をいただき運用している。

その他、令和7年の9・10月の大雨により、熊坂コースの路面が大きく削られ、迂回路を設置し運用している。



(3) 散策路へのバイクの乗り入れについて

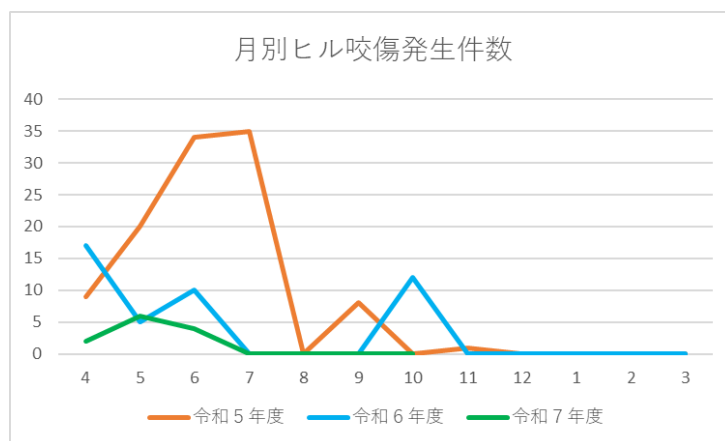
近年モトクロスバイクが鹿野山周辺で走行し、児童のハイキングコースに侵入する事案が発生している。バイクの乗り入れにつきましては、民有地の所有者や国有林を管理する県森林事務所と協力して注意喚起の掲示板の設置やバイク除けの設置等、予防策を実施している。

(4) ヒルの発生

ヒルが初夏より大量発生し児童が噛まれる事案が発生している。

所員が散策路脇の草木を1～2m刈り込み日当たりを良くする、落葉の下に産卵するヒルの習性を利用し落葉を集め焼却する等の散策路の整備を実施している。

また、虫よけスプレーを塗布する指導を徹底することにより、ヒルの寄りつき自体を少なくしている。



2 散策路の課題

(1) 土砂の流出入によるコースの変更

近年の大雨により、土砂の流出入が激しく地形が大きく変化することが増えた。土砂の流入へはまだ対処ができるものの、土砂の流出による路肩や路面の欠損によってコース変更を余儀なくされることが増えてきた。散策コースが山中であるため、所員だけでは対処が難しくなっている。

(2) 立ち枯れ樹木や倒木の撤去

樹枯れ病の蔓延により散策路において度々倒木があり、年間10件以上撤去処理を実施する。また、散策路脇の立ち枯れ樹木も増え、事故予防のため傾倒したものを切り倒している。

幹の直径が数十cm程度(樹高5m程度)のものから、幹の直径が1m未満・樹高20m程のものまで作業するが、こちらも所員だけでは安全面も含め対処が難しくなっている。

Ⅱ 近隣施設について

1 サウナ施設建設予定地について（現在、一部造成中 正式オープン未定）

4年生の「水の流れの学習」で利用する河原の隣接地にサウナ施設の建設が進んでいる。当隣接地にある生活道路（赤道）を利用して学習場所となる河原に向かうため、今後の利用に問題が発生する可能性がある。現時点では大きな支障なく利用することができるが、今後現状を注視する必要がある。

2 モトクロス場について

令和5年度、隣接地のモトクロス場より大型土嚢袋や土砂が敷地に流れ込んだ事案が発生した。鹿野山少年自然の家からの申し入れにより、令和6年4月26日には復旧工事が完了した。



3 サバイバルゲーム場について（令和6年12月正式オープン 隔週週末営業）

（1）サバイバルゲーム場及びその周辺の現状

散策路（大尽山・浅間コース）オリエンテーリングコースとして利用する大尽山東側斜面（浅間神社側）がサバイバルゲーム場の敷地に隣接し、エアガンの流れ弾が児童に当たることが当初懸念された。

そこで、浅間神社付近等サバイバルゲーム場敷地内を避けた迂回路を設置し、運営者と現地双方立ち合いのもと以下について確約し、併せて利用者にも周知徹底していただいている。

・大尽山東側斜面の急坂（通称35°）を登り切った付近でエアガンを撃たないこと

※県道からサバイバルゲーム場に向けた導入路付近は、ゲームのプレイエリアとしての設定はなく、併せて当エリアでの射撃は禁止となっている。

・エアガンの弾丸が直接プレイエリア外に出ないように防弾ネットを二重に設置すること

※仮に弾が飛び出すことがあっても、跳弾が風等にあおられ飛来する程度となり、当たっても痛みを感じるような威力ではないことも確認した。

（2）サバイバルゲーム場に係る課題

現在、特筆すべき課題はありませんが、当施設の運営者が変更となった場合は、状況が不透明なものとなっている。



Ⅲ 施設について

1 施設設備の課題

現在、施設設備において大きな故障や修繕を必要とする事案は発生していない。しかし、経年変化による畳の劣化や排水の不具合、厨房の機器の劣化等は否めない状況である。

小学校自然体験学習の今後の方向性について

令和 7 年 1 2 月 1 7 日

指導課 資料

1. 今後の方向性について

◆ 令和 8 年度～ 4・5 年生ともに「1 泊 2 日」で実施。

6 年生の宿泊学習は修学旅行のみとする。

◆ 「鹿野山少年自然の家」以外の施設での検証を進めていく。

《 9 月に実施したアンケート結果からの考察》

【児童・保護者アンケート】

○ 「2 泊 3 日」を希望する声が多い。

⇒ 鹿野山セカンドスクールの満足度が高く、とても充実した学習であると捉えられる。

▲ 宿泊準備の負担感や、有事の際のお迎えへの不安、児童の体力面や健康面への心配の声

⇒ 単純に現状の宿泊学習の継続を望んでいるわけではないことが見て取れる。

【教職員アンケート】

○ 宿泊自然体験学習の教育的効果を感じている。

▲ 宿泊学習に対する負担感はとても大きい。

⇒ 準備から実施中に至るまで、全てのことに大きな責任と心身の負担を感じている。

▲ 宿泊学習を実施する学年を受け持つことを避ける傾向

⇒ 通常よりも業務に負担があると感じている。アレルギー対応や心身の配慮等。

《今後の自然体験学習について》

2 泊 3 日を希望する声

日常生活では学べない体験

保護者・児童の満足度

結果的に満足度にも影響

教職員の年齢構成の変化

教職員のライフスタイルの変化

校長会からの要望(宿泊日数等の見直し)

教職員の業務負担

満足度を維持する施策が教職員の負担を増やし、負担増が持続可能性を下げる

《児童の体験の機会を失わないために》



2. 「鹿野山少年自然の家」以外の施設での検証について

【令和7年度】

対象：小規模校2校

場所：習志野市立富士吉田青年の家

【令和8年度】

対象：中規模校2校・大規模校2校

場所：習志野市立富士吉田青年の家・千葉県立鴨川青少年自然の家

	(市) 鹿野山少年自然の家	(市) 富士吉田青年の家	(県) 鴨川青少年自然の家
5年生	4月～6月 14校(1泊2日)	6月 中規模校1校(1泊2日) (候補:大久保東小、藤崎小)	6月 大規模校1校(1泊2日) (候補:谷津小、谷津南小)
4年生	9月～11月 14校(1泊2日)	6月 中規模校1校(1泊2日) (候補:大久保東小、藤崎小)	6月 大規模校1校(1泊2日) (候補:谷津小、谷津南小)
宿泊費	無料	無料	300円
食費	1,635円	2,550円	2,100円
リネン代	225円	260円	235円
保護者負担額	1,860円	2,810円	2,635円

※鹿野山との差額分につきましては公費負担とし、保護者の負担額が均一となるようにする方向で検討している。

自然体験学習アンケートの集計結果について

令和7年12月17日

指導課 資料

1 自然体験学習アンケート結果について

○対 象：市内の小学4・5・6年生、その保護者、教職員

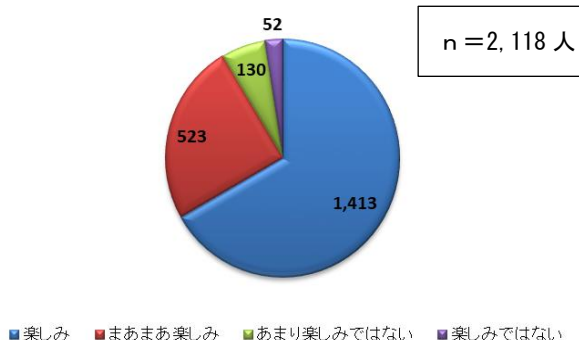
○期 間：令和7年9月2日（火）～16日（火）

○方 法：ちば電子申請サービスによるアンケート

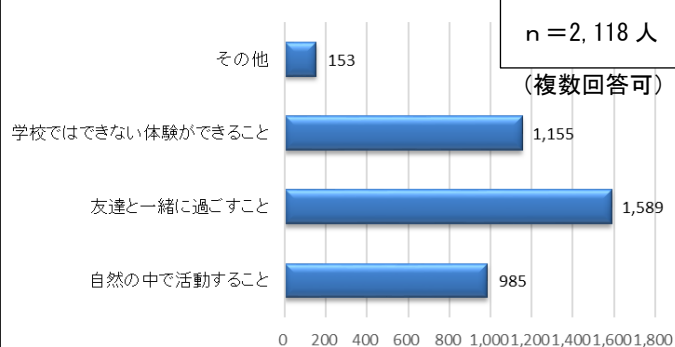
○回答率：児童 2,118/4,370 保護者 1,811/4,370 教職員 276/390

【児童アンケート】

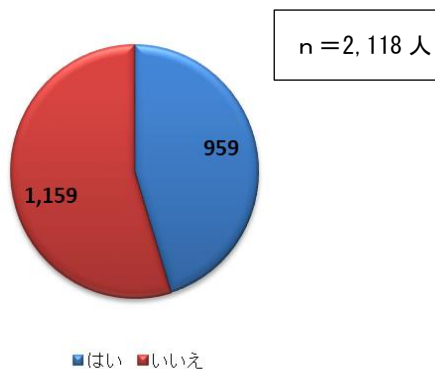
宿泊自然体験学習を楽しみにしていますか？



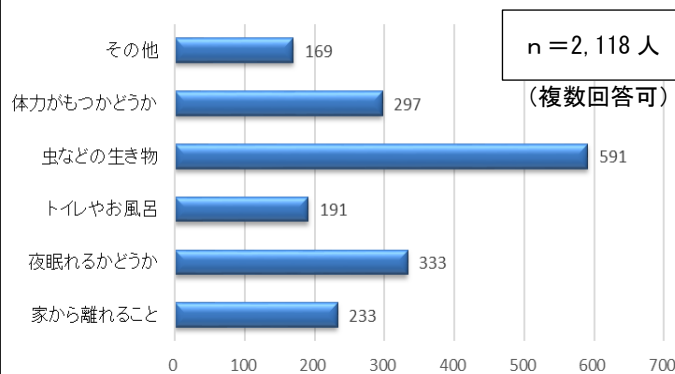
どのようなことが楽しみですか？



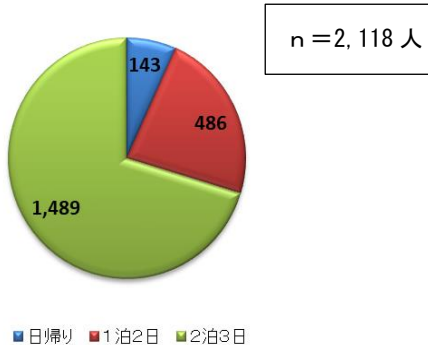
不安なことはありますか？



どのようなことが不安ですか？



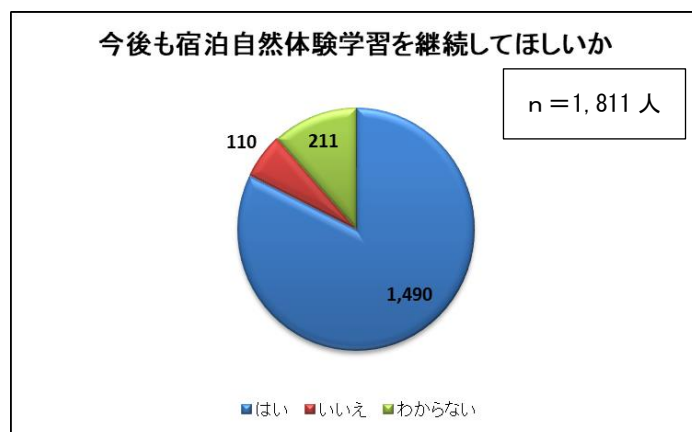
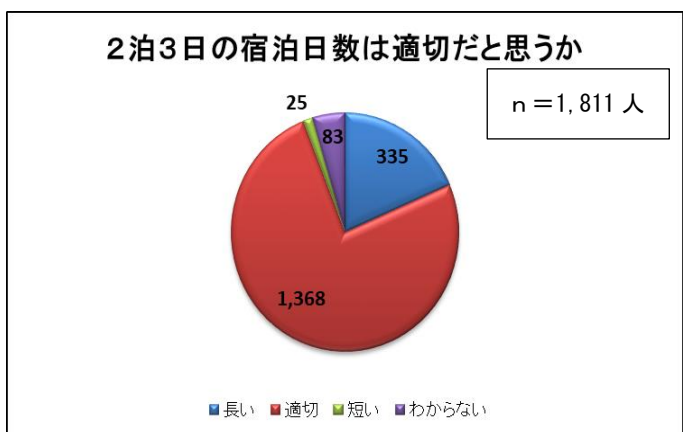
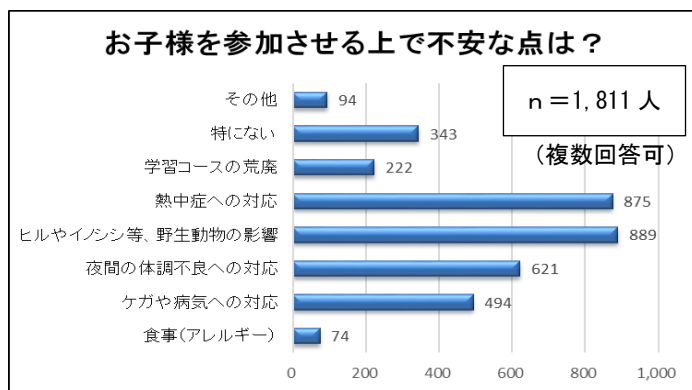
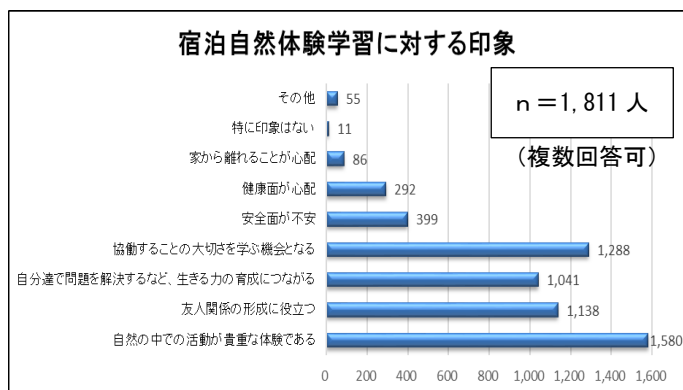
自然体験学習はどれくらいの日数がよいですか？



《児童のアンケート結果より》

- ・鹿野山セカンドスクールを楽しみにしている児童がとても多い。
- ・楽しみな理由としては、「友達と一緒に過ごすこと」が一番多い。
- ・楽しみにしている児童が9割近いが、不安なことがある児童が半数近くいる。
- ・不安なことの中では、「虫などの生き物」を心配する声が圧倒的に多い。
- ・宿泊日数としては、2泊3日を希望する児童が半数以上である。

【保護者アンケート】



《保護者アンケートより》

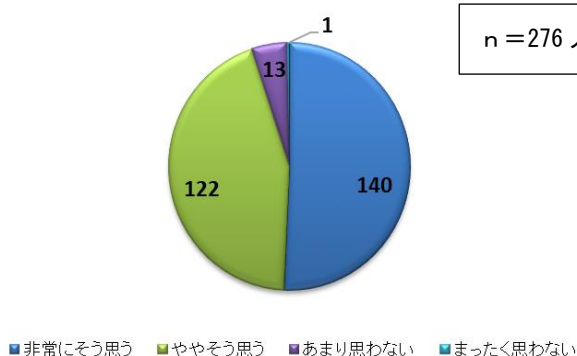
- ・家族以外の人たちと宿泊を伴う自然体験という機会はなかなか無いので、今後もあると良いと思います。また、体験した子ども達も楽しかったと話していたので、継続していただけたら嬉しいです。
- ・4年生のときに参加したが、2日間共に日中活動はハイキングでほとんど同じ内容だったように思うので、その内容で2泊3日にまでする必要があるのかなと思う。
- ・普段はできない体験ができる貴重な機会だと思うが、有事の際にすぐに駆けつけることのできない遠方に2泊3日は長いと感じている。3年連続ではなくいずれかの学年で1度、1泊2日で良いのではないかなと思う。
- ・他の市区町村でも宿泊学習は5年生から行うことが多いので、4年生では不要と考える。
- ・ヒルやアブの危険があるところでの宿泊学習は学習の一環になると思うが、少し不安を感じた。昨今の異常気象を考えると、学習内容や活動場所の見直しが必要なのではと思う。児童への不安もあるが、引率して下さる教員の方々の負担も考慮されるべき。
- ・子どもとしては良いのですが、親としては自然体験学習や校外学習など回数が多く、荷物の準備や金銭の出費が多いなど難しいところです。

《保護者アンケートからわかること》

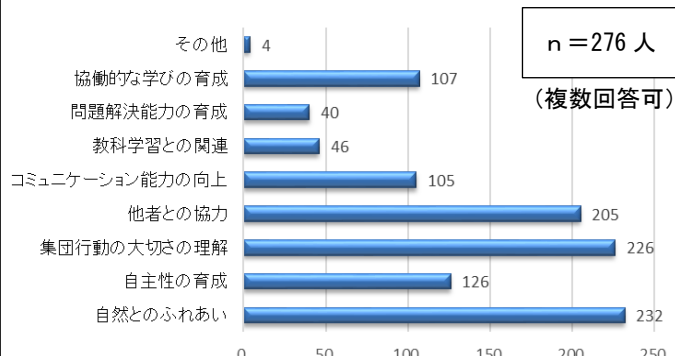
- ・自然体験学習に対する印象として一番多かったのは、「自然の中での活動が貴重な体験」であった。
- ・不安な点としては、「熱中症」「ヒルやイノシシ等、野生動物の影響」の自然環境に対するものが多い。
- ・2泊3日の宿泊日数が適切であるという回答が多く、今後も継続してほしいと回答した保護者が8割近い。しかし、「適切」と回答した中にも、上記のような多くの不安の声や要望等が見られた。

【教職員アンケート】

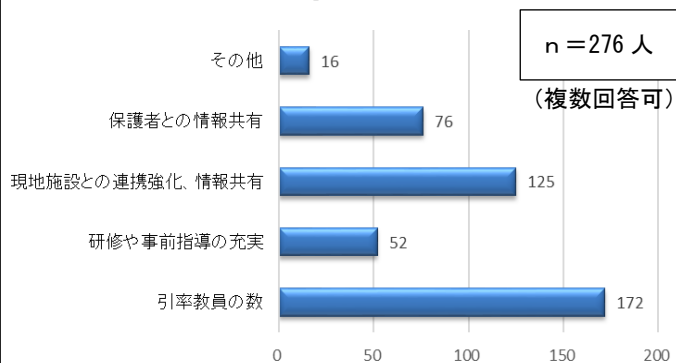
宿泊自然体験学習は児童にとって有益だと思うか？



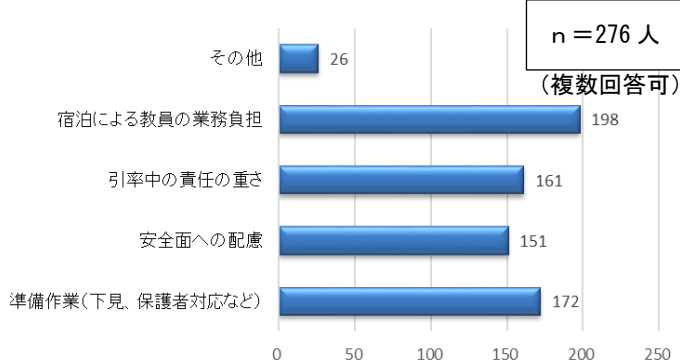
教育的効果として期待できることは何ですか？



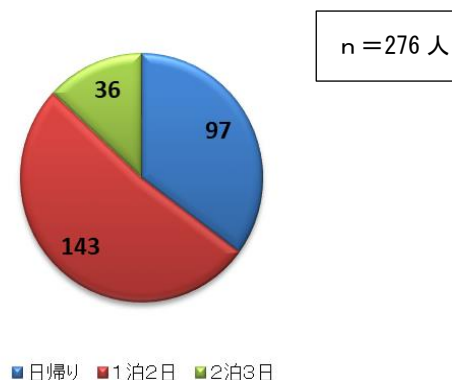
サポート体制で強化が必要な点は？



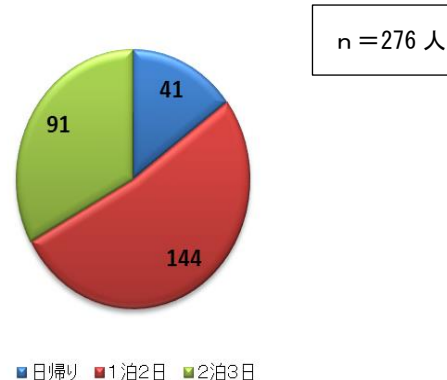
実施にあたり負担を感じる点は？



4年生の自然体験学習の日数



5年生の自然体験学習の日数



《教職員アンケートより》

- ・4年生の宿泊は必要ない。何度も4年生を連れていったが、本当に大変だった。5年生でも、1泊でよいと思う。たしかに、大切な体験とは思いますが、学校での準備も多くの時間をさいている。授業への影響もかなりある。また、1泊と2泊では、大人も子どもも、かなり負担が違う。両方経験したので、実感した。
- ・宿泊を伴うことで、家庭のある方は上学年を希望しないなど、学年編成への偏りが生じている。
- ・食物アレルギーへの対応や、海外にルーツを持つ児童の家庭から宗教食への対応も求められた場合、宿泊施設を含めてどこまで対応できるのか、線引きが難しいのではないかな。
- ・宿泊学習はとても良い経験や学びになると思うが、4年生で日帰りを経験してから5年生で宿泊でも良い。
- ・児童や保護者の要望が多様化しているので、配慮を要する場面が多く教員の負担は以前より確実に増えていると感じる。

《教職員アンケートからわかること》

- ・ 宿泊自然体験学習が児童にとって有益だと考える教職員が多く、「自然とのふれあい」や「集団行動の大切さが理解できる」といった教育的効果があると捉えている。
- ・ 宿泊に対する負担感を強く感じている。宿泊までの準備から、実施中の引率まで、全ての過程で負担を感じていることがわかる。
- ・ 4年生、5年生ともに「1泊2日」での実施を希望する声が多い。4年生については、「日帰り」でもよいとの回答も4割近い。

報 告 事 項(6)

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について、別紙のとおり報告する。

令和7年12月17日報告

習志野市教育委員会

教育長 小 熊 隆

令和 7 年度 全国学力・学習状況調査の結果

(調査結果を受けて 今後の取組)

1. 調査の概要

(1) 調査実施日

教科に関する調査(中学校理科以外) : 令和 7 年 4 月 1 7 日(木)
生徒質問調査、中学校理科 : 令和 7 年 4 月 1 4 日(月) ~ 1 7 日(木)
児童質問調査、後日実施の期間 : 令和 7 年 4 月 1 8 日(金) ~ 3 0 日(水)

(2) 調査対象 : 小学校第 6 学年、中学校第 3 学年

本市の実施 状況	実施校数	実施した児童生徒数(名)			
		国語	算数・数学	理科	質問調査
小学校	1 6 校	1, 3 8 9	1, 3 8 9	1, 3 8 9	1, 3 7 9
中学校	7 校	1, 1 9 9	1, 2 0 0	1, 1 9 5	1, 1 9 3

※上記より各調査結果における N 値表記は省略

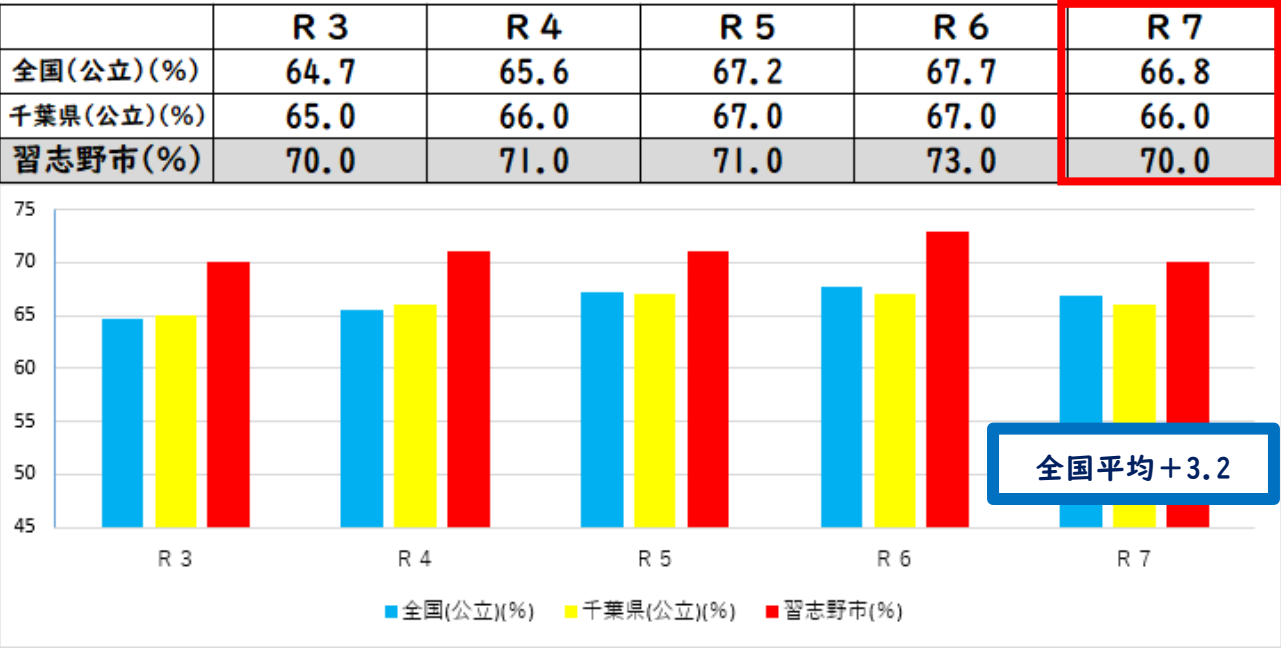
(3) 調査方法

小学校 ①教科に関する調査【国語・算数・理科】 : 冊子を用いた筆記方式
②児童質問調査 : オンライン方式
中学校 ①教科に関する調査【国語・数学】 : 冊子を用いた筆記方式
②教科に関する調査【理科】・生徒質問調査 : MEXCBT を用いたオンライン方式

2. 【小学校】教科に関する調査の結果

小学校 国語

(1) 平均正答率と経年変化

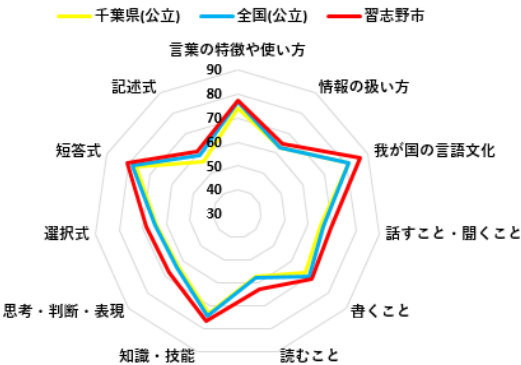


【参考：上位都道府県】

順位	正答率	都道府県	順位	正答率	都道府県
1 位	71	秋田県	2 位	70	東京都・石川県

(2) 学習指導要領・評価の観点・問題形式ごと平均正答率

分類		区分	対象 問題数 (問)	平均正答率(%)		
				習志野市	千葉県 (公立)	全国 (公立)
全体			14	70.0	66.0	66.8
学習指導要領の内容	知識 及 技 能	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	2	77.4	74.2	76.9
		(2)情報の扱い方に関する事	1	64.8	62.6	63.1
		(3)我が国の言語文化に関する事項	1	86.2	81.2	81.2
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	69.6	65.3	66.3
		B 書くこと	3	71.3	67.7	69.5
		C 読むこと	4	62.8	57.4	57.5
評価の観点		知識・技能	4	76.5	73.1	74.5
		思考・判断・表現	10	67.4	62.9	63.8
問題形式		選択式	9	68.5	64.3	64.7
		短答式	3	80.5	76.7	78.5
		記述式	2	61.2	56.1	58.8



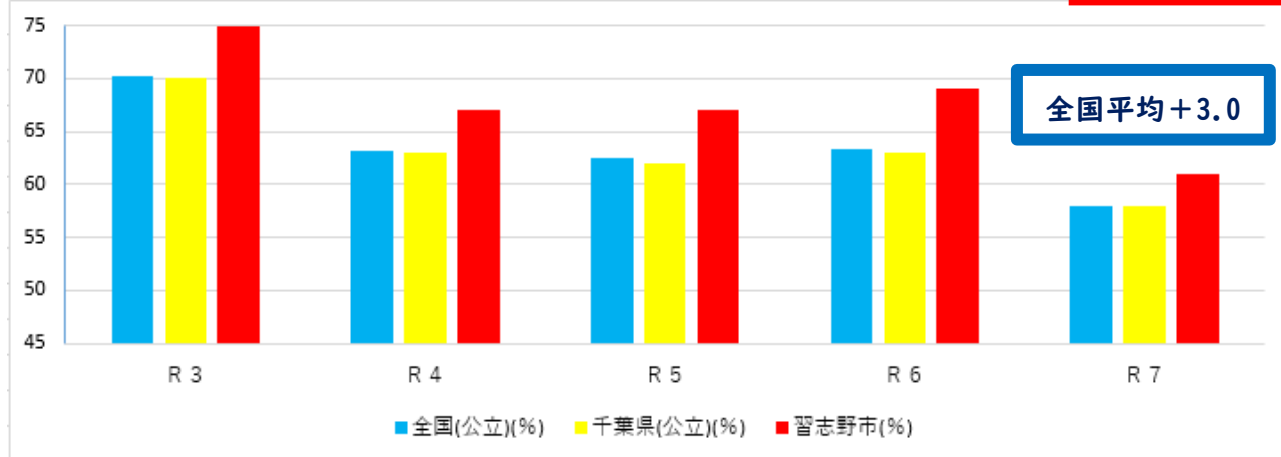
(3) 結果の分析〔思考力、判断力、表現力等の内容〕

- 自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることはできている。（話すこと、聞くこと）
- △目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることに課題がある。（読むこと）

小学校 算数

(1) 平均正答率と経年変化

	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
全国(公立)(%)	70.2	63.2	62.5	63.4	58.0
千葉県(公立)(%)	70.0	63.0	62.0	63.0	58.0
習志野市(%)	75.0	67.0	67.0	69.0	61.0

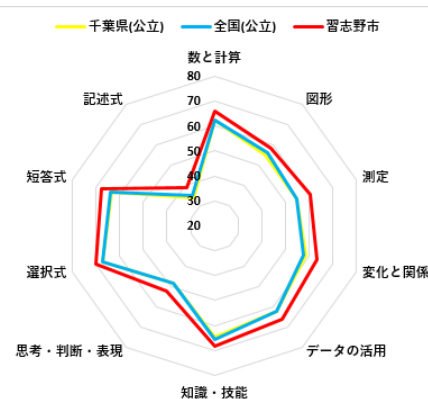


【参考：上位都道府県】

順位	正答率	都道府県	順位	正答率	都道府県	順位	正答率	都道府県
1 位	64	東京都	2 位	62	石川県	3 位	61	富山県

(2) 学習指導要領・評価の観点・問題形式ごと平均正答率

分類	区分	対象 問題数 (問)	平均正答率(%)		
			習志野市	千葉県 (公立)	全国 (公立)
全体		16	61.0	58.0	58.0
学習指導要領の 領域	A 数と計算	8	65.9	62.2	62.3
	B 図形	4	58.5	55.2	56.2
	C 測定	2	60.7	54.9	54.8
	C 変化と関係	3	63.2	58.5	57.5
	D データの活用	5	66.5	62.3	62.6
評価の観点	知識・技能	9	68.3	64.8	65.5
	思考・判断・表現	7	52.6	48.3	48.3
問題形式	選択式	6	70.3	67.3	67.2
	短答式	6	67.5	63.4	64.0
	記述式	4	39.1	34.2	34.9



(3) 結果の分析

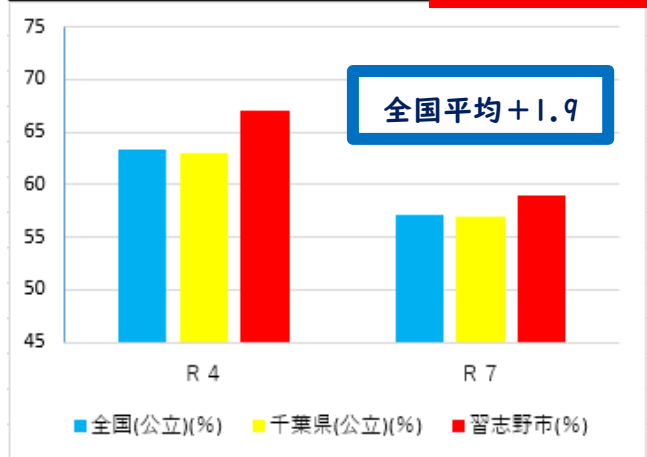
○異分母の分数の加法を計算することはできている。(数と計算)

△数直線上の目盛りが表す数を分数で表すこと、分数の計算の仕方について、統合的・発展的に考察することに課題がある。(数と計算)

(1) 平均正答率と経年変化

	R 4	R 7
全国(公立)(%)	63.3	57.1
千葉県(公立)(%)	63.0	57.0
習志野市(%)	67.0	59.0

※3年に一度実施

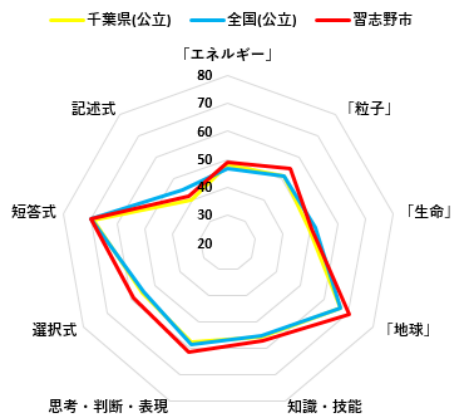


【参考：上位都道府県】

順位	正答率	都道府県	順位	正答率	都道府県
1 位	62	富山県	2 位	61	秋田県・石川県・福井県

(2) 学習指導要領・評価の観点・問題形式ごと平均正答率

分類		区分	対象 問題数 (問)	平均正答率(%)		
				習志野市	千葉県 (公立)	全国 (公立)
全体			17	59.0	57.0	57.1
学習指 導要領 の区分 ・領域	A区分	「エネルギー」を柱とする領域	4	48.9	48.2	46.7
		「粒子」を柱とする領域	6	55.0	51.6	51.4
	B区分	「生命」を柱とする領域	4	50.6	49.6	52.0
		「地球」を柱とする領域	6	70.4	66.5	66.7
評価の観点		知識・技能	8	57.2	55.7	55.3
		思考・判断・表現	9	61.4	57.8	58.7
問題形式		選択式	11	58.8	55.4	54.7
		短答式	4	69.9	69.1	69.7
		記述式	2	41.8	40.3	45.2



(3) 結果の分析

○赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、表現することができている。(地球)

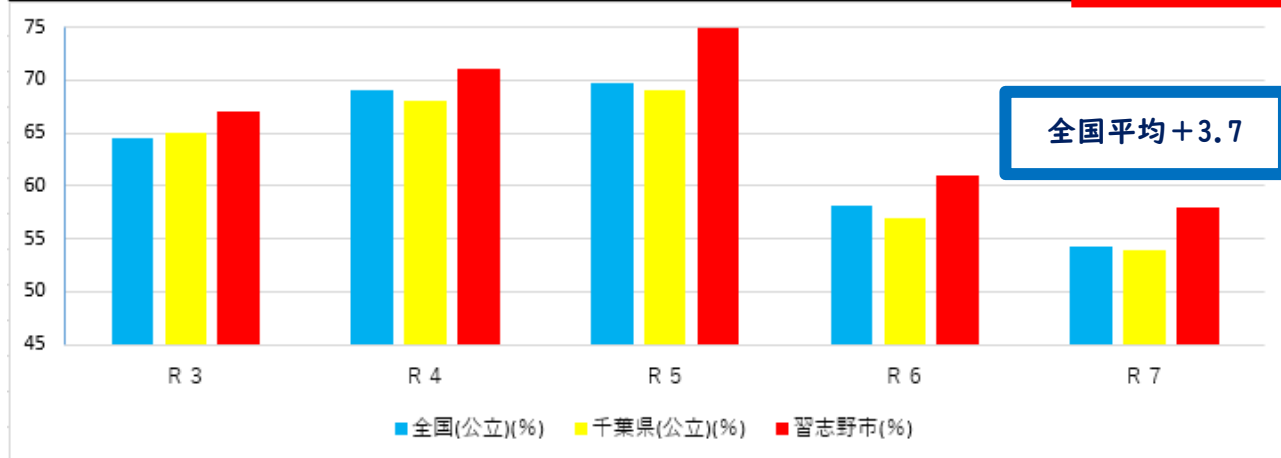
△自然の事物・現象に働きかけて得た事実に基づいて、問題を見いだすことに課題がある。(生命)

3. 【中学校】教科に関する調査の結果

中学校 国語

(1) 平均正答率と経年変化

	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
全国(公立)(%)	64.6	69.0	69.8	58.1	54.3
千葉県(公立)(%)	65.0	68.0	69.0	57.0	54.0
習志野市(%)	67.0	71.0	75.0	61.0	58.0

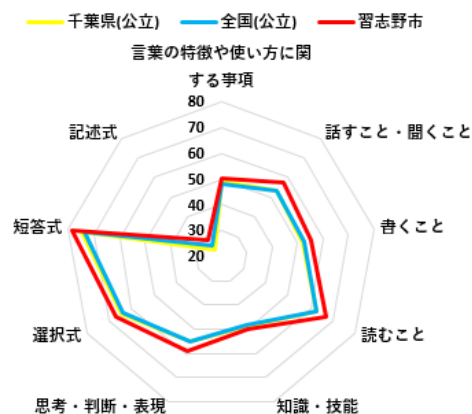


【参考：上位都道府県】

順位	正答率	都道府県
1 位	57	秋田県・東京都・石川県

(2) 学習指導要領・評価の観点・問題形式ごと平均正答率

分類		区分	対象 問題数 (問)	平均正答率(%)		
				習志野市	千葉県 (公立)	全国 (公立)
全体			14	58.0	54.0	54.3
学習指導要領 の内容	知 識 及 び 技 能	(1)言葉の特徴や使い方に關する事項	2	50.1	49.1	48.1
		(2)情報の扱い方に關する事	0			
		(3)我が国の言語文化に關する事項	0			
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	4	57.4	53.1	53.2
		B 書くこと	5	55.5	52.0	52.8
		C 読むこと	3	66.6	62.5	62.3
評価の観点	知識・技能	2	50.1	49.1	48.1	
	思考・判断・表現	12	58.9	55.0	55.3	
問題形式	選択式	8	67.0	64.4	63.9	
	短答式	2	78.8	74.7	73.6	
	記述式	4	28.2	23.5	25.3	



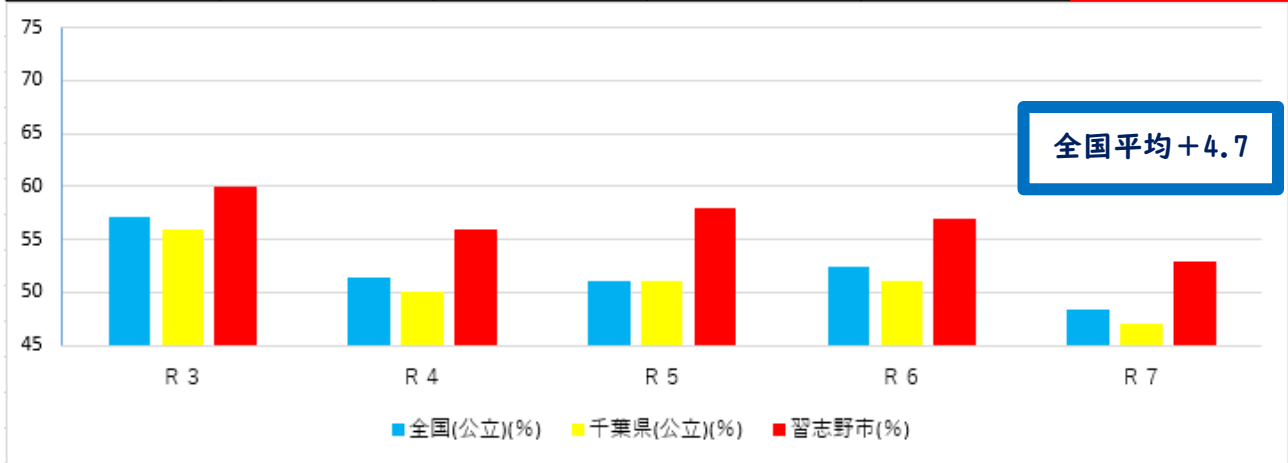
(3) 結果の分析〔思考力、判断力、表現力等の内容〕

○文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えることはできている。
(読むこと)

△文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることに課題がある。(読むこと)

(1) 平均正答率と経年変化

	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
全国(公立)(%)	57.2	51.4	51.0	52.5	48.3
千葉県(公立)(%)	56.0	50.0	51.0	51.0	47.0
習志野市(%)	60.0	56.0	58.0	57.0	53.0

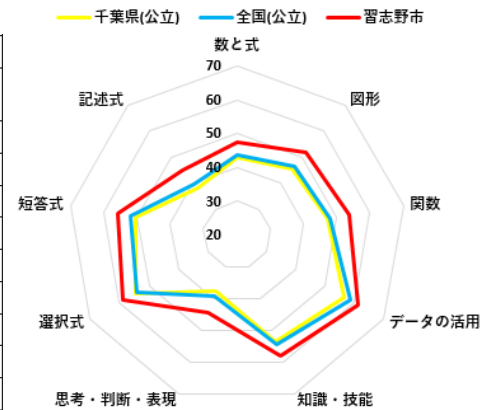


【参考：上位都道府県】

順位	正答率	都道府県	順位	正答率	都道府県
1 位	54	石川県	2 位	53	東京都・福井県

(2) 学習指導要領・評価の観点・問題形式ごと平均正答率

分類	区分	対象 問題数 (問)	平均正答率 (%)		
			習志野市	千葉県 (公立)	全国 (公立)
学習指導要領の 領域	全体	15	53.0	47.0	48.3
	A 数と式	5	47.6	42.8	43.5
	B 図形	4	51.9	45.5	46.5
	C 関数	3	53.8	47.3	48.2
	D データの活用	3	61.6	56.8	58.6
評価の観点	知識・技能	9	58.2	53.5	54.4
	思考・判断・表現	6	44.6	37.8	39.1
問題形式	選択式	3	58.7	54.6	54.0
	短答式	7	55.8	50.5	52.0
	記述式	5	45.0	38.2	39.6



(3) 結果の分析

○必ず起こる事柄の確率については理解している。(データの活用)

△文字を用いた式を具体的な場面で活用することに課題がある。(数と式)

(1) 平均正答率と経年変化

中学校 理科

① R 4 (平均正答率)

全国(公立)(%)	千葉県(公立)(%)	習志野市(%)
49.3	48.0	51.0

※3年に一度実施

② R 7 (IRTスコア)

全国(公立)	千葉県(公立)	習志野市
503	496	515

全国平均+12

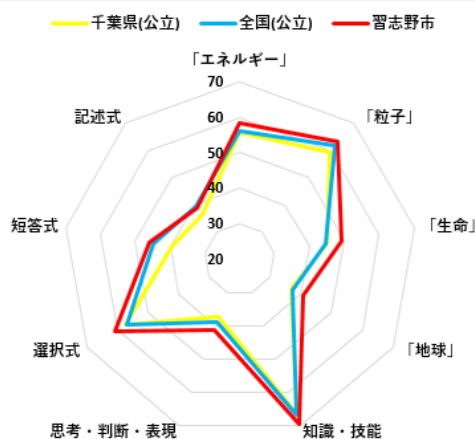
【参考：上位都道府県】

順位	スコア	都道府県
1位グループ	515～	秋田県・群馬県・富山県・石川県・福井県・岐阜県・静岡県・愛知県

※IRTスコア・IRTに基づいた各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表します。導入する年の全国平均を基準値とし、経年比較が可能な形で算出します。

(2) 学習指導要領・評価の観点・問題形式ごと平均正答率

分類	区分	対象 問題数 (問)	平均正答率(%)		
			習志野市	千葉県 (公立)	全国 (公立)
	全体	—	—	—	—
学習指導要領の 領域	「エネルギー」を柱とする領域	5	58.3	55.9	56.1
	「粒子」を柱とする領域	8	63.1	59.5	61.7
	「生命」を柱とする領域	5	49.2	45.0	44.8
	「地球」を柱とする領域	5	40.7	36.8	37.3
評価の観点	知識・技能	10	69.7	66.6	66.8
	思考・判断・表現	12	41.2	37.3	38.8
問題形式	選択式	15	60.9	57.1	56.9
	短答式	1	46.0	39.6	44.9
	記述式	6	38.6	36.3	39.3



(3) 結果の分析

①探究から生じた新たな疑問などに着目した振り返りを表現することができている。(粒子)

②地層に関する知識及び技能を関連付けて分析して解釈することに課題がある。(地球)

4. 児童生徒質問調査の結果(抜粋)〔単位％〕

(1) 朝食を毎日食べていますか【生活習慣】

【小学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	87.2	83.2	83.3
どちらかといえば、当てはまる	8.3	10.2	10.4
どちらかといえば、当てはまらない	3.3	4.8	4.8
当てはまらない	1.2	1.8	1.6
無回答	0.0	0.0	0.0

【中学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	82.5	77.5	78.7
どちらかといえば、当てはまる	9.8	13.1	12.5
どちらかといえば、当てはまらない	4.9	6.4	6.0
当てはまらない	2.7	2.8	2.6
無回答	0.1	0.1	0.1

(2) 学校の授業以外に普段(平日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか【学習習慣】

【小学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
3時間以上	14.1	12.2	12.1
2時間以上、3時間より少ない	13.1	12.4	12.8
1時間以上、2時間より少ない	28.2	26.1	29.1
30分以上、1時間より少ない	27.2	27.9	27.4
30分より少ない	11.7	14.8	12.9
全くしない	5.4	6.6	5.7
その他	0.0	0.0	0.0
無回答	0.1	0.1	0.1

【中学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
3時間以上	12.3	11.2	9.9
2時間以上、3時間より少ない	23.6	21.6	20.9
1時間以上、2時間より少ない	32.8	30.4	30.8
30分以上、1時間より少ない	15.2	17.4	19.1
30分より少ない	8.5	10.8	11.3
全くしない	7.0	8.0	7.7
その他	0.0	0.0	0.0
無回答	0.7	0.5	0.4

(3) 学校の授業以外に普段(平日)、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか【読書等】

【小学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
2 時間以上	7.2	7.2	6.4
1 時間以上、2 時間より少ない	11.2	9.3	8.8
30 分以上、1 時間より少ない	18.3	16.5	15.9
10 分以上、30 分より少ない	22.3	21.7	22.1
10 分より少ない	15.5	16.7	17.4
全くしない	25.2	28.5	29.2
その他	0.0	0.0	0.0
無回答	0.4	0.2	0.1

【中学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
2 時間以上	3.3	3.9	3.6
1 時間以上、2 時間より少ない	7.7	6.3	6.0
30 分以上、1 時間より少ない	10.4	12.5	11.8
10 分以上、30 分より少ない	23.1	21.2	19.0
10 分より少ない	13.2	15.2	14.8
全くしない	38.6	37.6	41.8
その他	0.0	0.0	0.0
無回答	3.8	3.2	3.1

回答の傾向：生活習慣、学習習慣、読書等は全国・県を上回る傾向となっています。

(4) 自分には、よいところがあると思いますか【自己有用感等】

【小学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	44.6	46.3	47.3
どちらかといえば、当てはまる	40.3	40.6	39.6
どちらかといえば、当てはまらない	9.7	8.7	9.1
当てはまらない	5.3	4.4	3.9
無回答	0.1	0.0	0.0

【中学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	37.6	40.3	40.7
どちらかといえば、当てはまる	46.5	45.6	45.5
どちらかといえば、当てはまらない	12.7	10.6	10.5
当てはまらない	3.0	3.3	3.2
無回答	0.2	0.2	0.2

(5) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか【自己有用感等】

【小学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	44.7	52.3	55.3
どちらかといえば、当てはまる	43.5	39.1	36.9
どちらかといえば、当てはまらない	9.2	6.5	5.8
当てはまらない	2.4	2.0	1.9
無回答	0.1	0.1	0.1

【中学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	41.1	47.4	46.6
どちらかといえば、当てはまる	49.0	44.8	45.6
どちらかといえば、当てはまらない	7.5	5.9	6.0
当てはまらない	1.7	1.6	1.5
無回答	0.8	0.3	0.3

(6) 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか【自己有用感等】

【小学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
よくある	48.9	51.8	54.5
ときどきある	42.6	40.1	38.5
あまりない	7.5	7.0	6.1
全くない	0.7	1.0	0.8
無回答	0.2	0.1	0.1

【中学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
よくある	39.2	45.0	46.4
ときどきある	51.1	45.8	45.2
あまりない	8.2	8.0	7.3
全くない	0.8	0.8	0.7
無回答	0.7	0.3	0.4

回答の傾向：「当てはまる・よくある」の回答がいずれの質問も本市は全国・県を下回っています。

(7) あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くな
ど)ことができると思いますか【ICTを活用した学習状況】

【小学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
とてもそう思う	35.0	38.9	39.3
そう思う	41.4	41.8	42.5
あまりそう思わない	17.8	15.0	14.5
そう思わない	5.7	4.1	3.6
無回答	0.1	0.2	0.2

【中学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
とてもそう思う	31.8	35.8	36.4
そう思う	49.5	47.0	47.2
あまりそう思わない	14.0	13.3	12.8
そう思わない	4.0	2.9	2.7
無回答	0.8	0.9	0.9

(8) あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、
思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか【ICTを活用した学習状況】

【小学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
とてもそう思う	23.4	26.3	26.9
そう思う	41.3	41.4	42.4
あまりそう思わない	29.1	26.8	25.7
そう思わない	6.1	5.3	4.9
無回答	0.1	0.1	0.1

【中学校】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
とてもそう思う	16.8	19.7	21.1
そう思う	36.6	40.7	42.2
あまりそう思わない	34.7	31.8	29.8
そう思わない	10.3	6.6	5.7
無回答	1.5	1.2	1.2

回答の傾向:「とてもそう思う」の回答がいずれの質問も本市は全国・県を下回っています。

(9) 5 年 生 (中 学 2 年 生) ま で に 受 け た 授 業 で は 、 課 題 の 解 決 に 向 け て 、 自 分 で 考 え 、 自 分 か ら

取 り 組 ん で い ま し た か 【 主 体 的 ・ 対 話 的 で 深 い 学 び 】

【 小 学 校 】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	25.5	27.8	29.0
どちらかといえば、当てはまる	54.6	51.6	51.3
どちらかといえば、当てはまらない	17.3	17.5	17.1
当てはまらない	2.5	2.9	2.6
無回答	0.2	0.2	0.1

【 中 学 校 】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	18.5	22.8	23.4
どちらかといえば、当てはまる	55.8	54.8	54.3
どちらかといえば、当てはまらない	21.0	19.2	19.0
当てはまらない	3.5	2.5	2.7
無回答	1.1	0.7	0.6

(1 0) 学 級 の 友 達 と の 間 で 話 し 合 う 活 動 を 通 じ て 、 自 分 の 考 え を 深 め た り 、

新 た な 考 え 方 に 気 付 い た り す る こ と が で き て い ま す か 【 主 体 的 ・ 対 話 的 で 深 い 学 び 】

【 小 学 校 】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	36.8	38.7	40.9
どちらかといえば、当てはまる	45.5	44.6	44.0
どちらかといえば、当てはまらない	13.5	12.5	11.5
当てはまらない	3.3	3.0	2.7
学級の友達との間で話し合う活動を行っていない	0.7	1.0	0.8
無回答	0.2	0.2	0.1

【 中 学 校 】

	習志野市	千葉県(公立)	全国(公立)
当てはまる	33.9	34.5	35.1
どちらかといえば、当てはまる	46.0	49.7	49.6
どちらかといえば、当てはまらない	13.7	11.0	10.5
当てはまらない	3.0	2.6	2.5
学級の生徒との間で話し合う活動を行っていない	1.8	0.9	1.1
無回答	1.6	1.3	1.2

回答の傾向：「当てはまる」の回答がいずれの質問も本市は全国・県を下回っています。

5. 調査結果のまとめ

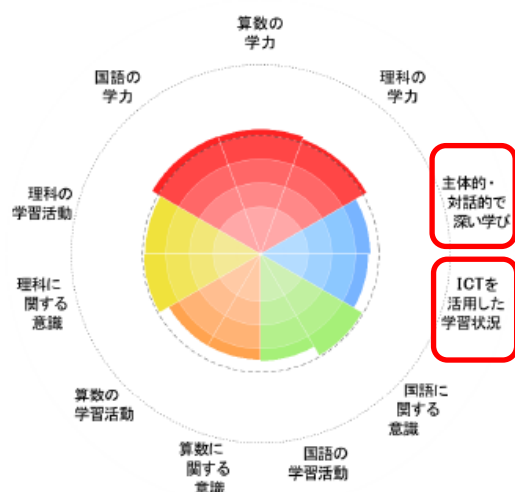
教科(国語、算数・数学、理科)に係る調査＝赤色、生徒質問調査＝その他の色をチャートにまとめました。

- ・内側の円(点線)は全国平均を示しています。
- ・各領域に共通点がある場合などは便宜的に同色で示しています。

【全国学力・学習状況調査の結果チャート（小学校）】

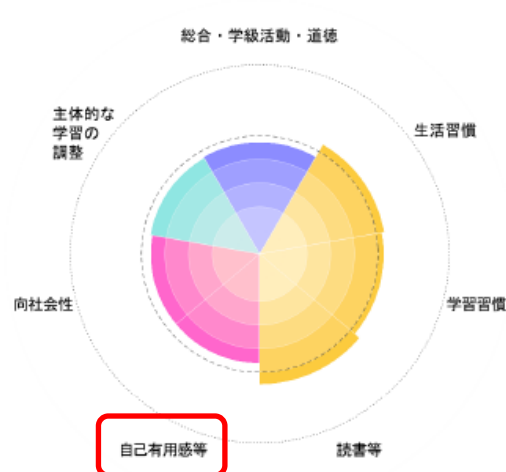
〔教科を中心とした学力・学習状況〕

(全国基準)



〔その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）〕

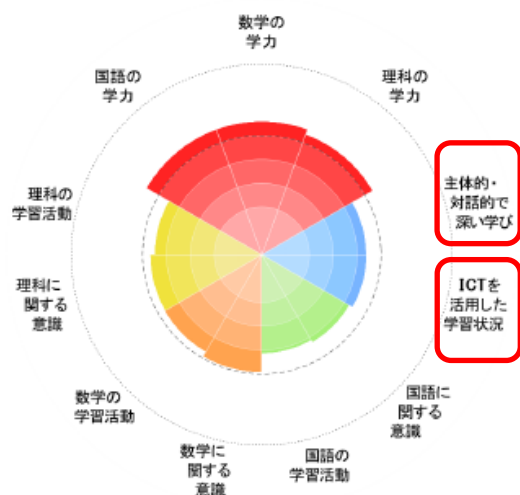
(全国基準)



【全国学力・学習状況調査の結果チャート（中学校）】

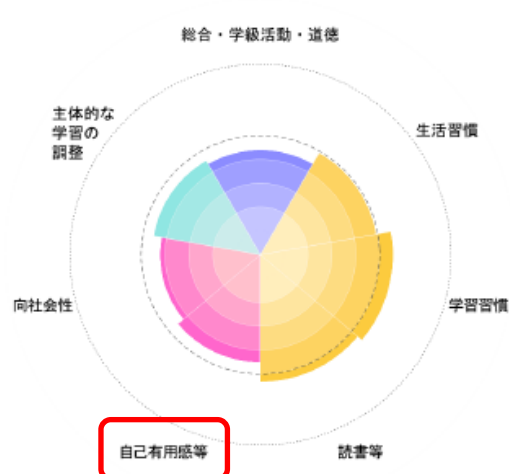
〔教科を中心とした学力・学習状況〕

(全国基準)



〔その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）〕

(全国基準)

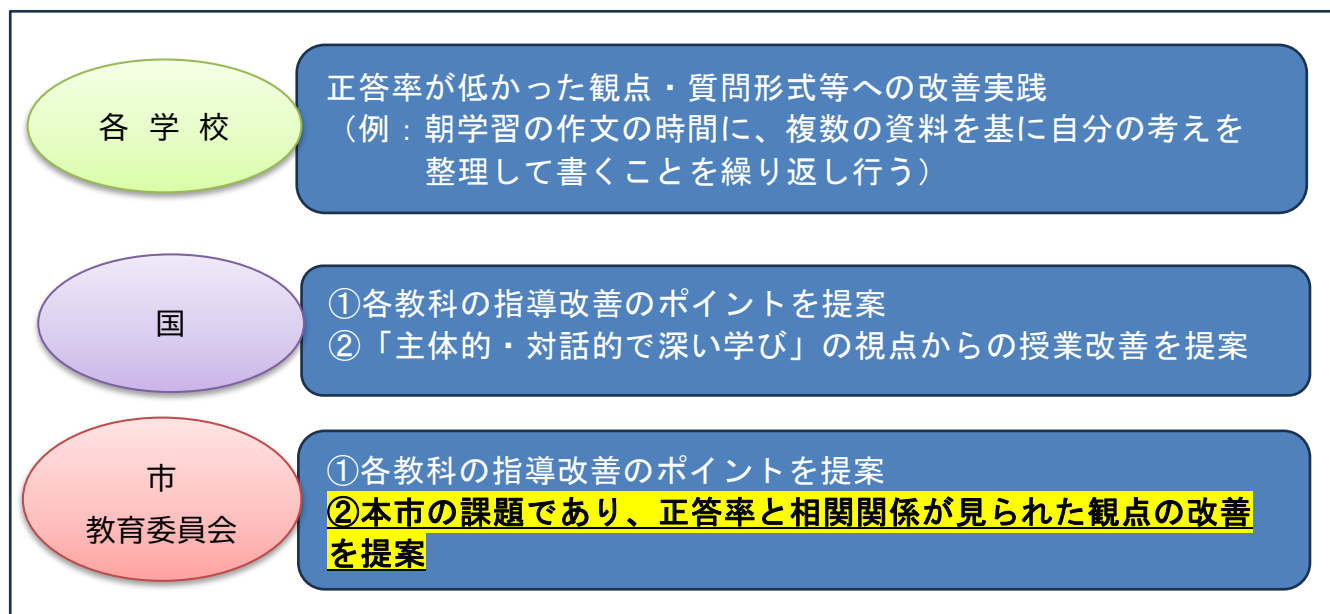


- ・小学校、中学校ともに以下のおおよそ似た傾向を示している。
- ・学力(赤色)、生活習慣・読書等は全国平均を上回っている。
- ・一方、その他の質問調査の項目が全国平均を下回る傾向がある。**＝課題**

6. 調査結果からの課題に対する取り組み

調査実施主体の国をはじめ、それぞれの立ち位置で調査結果を分析し、課題に対する改善に取り組めます。

教育委員会では前頁の調査結果のまとめに見られた、本市の課題であり、また調査結果の中で、正答率と相関関係が見られた観点の改善に取り組めます。



※自己有用感を高める本来の目的は、自分に自信をもって生き生きと生活ができるようになるためであり、また自己有用感を高めることにより、いじめ・不登校の未然防止を図ることができます。ここでは全国学力学習状況調査結果の改善の観点として取り上げます。

—調査結果より、相関関係が見られた項目—

①自己有用感×正答率

「自分には、よいところがあると思いますか」

小学校	習志野市 (%)	習志野市の平均正答率(%)		
		国語	算数	理科
当てはまる	44.7	72.1	63.3	61.8
どちらかといえば、当てはまる	40.3	68.6	60.6	58.2
どちらかといえば、当てはまらない	9.6	67.7	58.1	55.7
当てはまらない	5.3	67.4	57.9	56.4

中学校	習志野市 (%)	習志野市の平均正答率(%)・I R Tスコア		
		国語	数学	理科
当てはまる	37.7	58.8	54.6	524
どちらかといえば、当てはまる	46.5	58.0	53.8	517
どちらかといえば、当てはまらない	12.7	56.4	47.5	489
当てはまらない	3.0	51.4	44.8	498

② ICT を活用する自信 × 正答率

「あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する
(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか」

小学校	習志野市 (%)	習志野市の平均正答率(%)		
		国語	算数	理科
とてもそう思う	23.3	75.3	67.2	65.2
そう思う	41.4	70.8	63.2	60.3
あまりそう思わない	29.1	67.5	56.6	56.4
そう思わない	6.1	57.1	51.5	47.7

中学校	習志野市 (%)	習志野市の平均正答率(%)・IRTスコア		
		国語	数学	理科
とてもそう思う	16.8	59.2	56.0	542
そう思う	36.6	59.5	55.2	520
あまりそう思わない	34.7	57.9	53.5	516
そう思わない	10.3	49.6	38.0	455

③ 主体的・対話的で深い学び × 正答率

「小学5年生まで[中学1・2年生のとき]に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、
自分から取り組んでいましたか」

小学校	習志野市 (%)	習志野市の平均正答率(%)		
		国語	算数	理科
当てはまる	25.6	74.3	68.5	63.8
どちらかといえば、当てはまる	54.7	70.7	61.4	60.2
どちらかといえば、当てはまらない	17.1	64.3	54.7	53.5
当てはまらない	2.4	53.3	39.3	42.5

中学校	習志野市 (%)	習志野市の平均正答率(%)・IRTスコア		
		国語	数学	理科
当てはまる	18.5	65.3	66.5	570
どちらかといえば、当てはまる	55.8	58.9	55.0	522
どちらかといえば、当てはまらない	21.0	50.3	39.6	468
当てはまらない	3.5	48.7	37.3	425

また調査結果より、国は以下においても相関関係が見られると分析しています。

④ ICT を活用する自信 × 主体的・対話的で深い学び

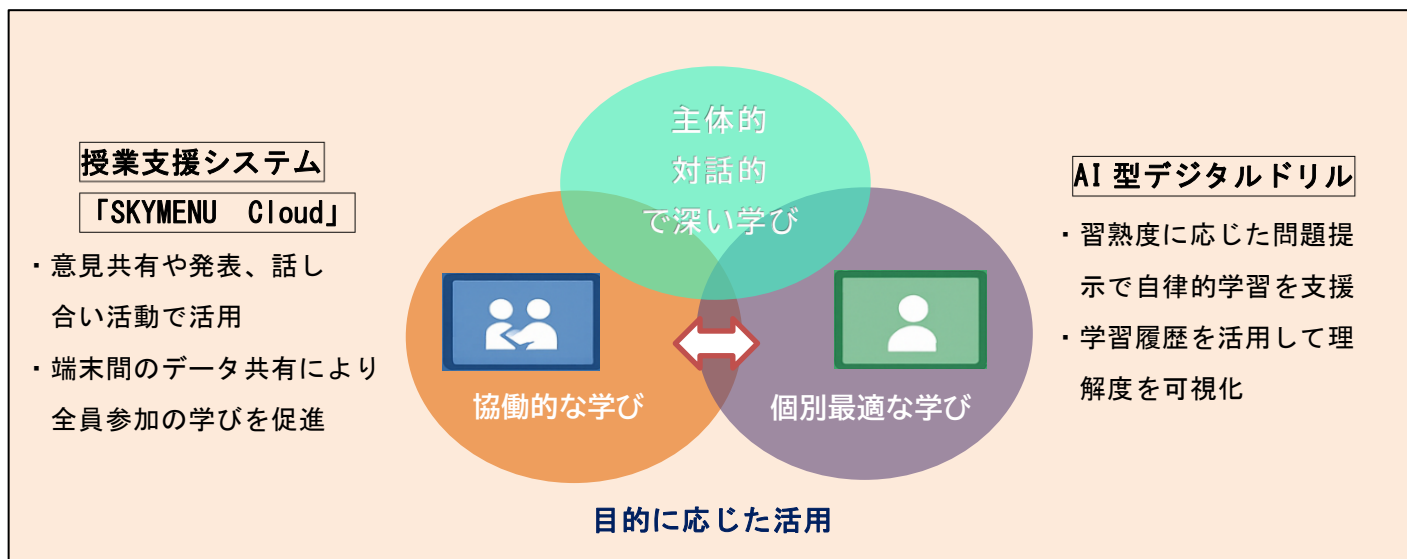
⑤ 主体的・対話的で深い学び × 自己有用感

⑥ ICT を活用する自信 × 自己有用感

7. 取組① ICT の活用推進 主体的・対話的で深い学びの実現

国の分析結果では、ICT を活用する自信と主体的・対話的で深い学びとの相関関係が見られるとされています。

ICT を活用し、児童生徒一人一人の学習進度や個性に合わせて学びを深める学習を行う「個別最適な学び」、他者と協力しながら課題の解決や新たな考えを創出する「協働的な学び」の、より一層の充実により『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善を図ります。



①個別最適な学び…AI 型デジタルドリルや視聴覚教材、学習履歴データ（スタディ・ログ）などの更なる活用を進めていきます。AI 型デジタルドリルの機能改善を図り、より個に応じた学習環境を整えていきます。

AI 型デジタルドリル

知識の確かな定着や主体的に個人で学ぶ姿勢を育むことが期待できます。

習熟度に合わせた学習、単元・既習事項のふり返りができます。

- ・ 漢字ドリル
- ・ 共通ドリル(ベーシック・パワーアップ)
- ・ 学び直しドリル
- ・ 暗記計算ドリル
- ・ AI ドリル
- ・ 定期テスト対策ドリル

- 特徴**
- ・ 基礎から応用まで選べます。
 - ・ AI 機能
 - 正解→応用問題へステップできます。
 - × 不正解→誤答要因を分析しフォロー問題で
苦手を解消します。(ヒントのみ、少し簡単に)
 - ・ 先生は児童生徒の取り組み状況や理解度を一目で確認できます。

②協働的な学び…授業支援システム（SKYMENU Cloud）などの活用を進めていきます。
授業支援システムの活用が浸透するよう、教員のスキルアップに取り組めます。

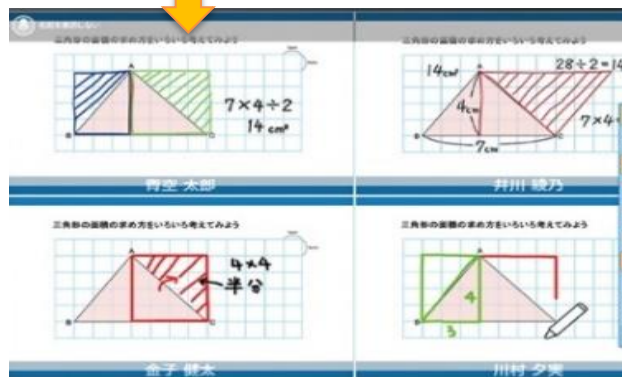
授業支援システム（SKYMENU Cloud）

- 発表ノート、シンプルプレゼン（自分の考えを様々な形で表現）
- ポジショニング（考えや立場を決める、変容を知る）
- 気づきメモ（学習過程の気づき、疑問）

【発表ノート】



- ・個々の発表を比較・共有します。(友達のノートを参照し合える)
- ・グループワーク機能で発表ノートを共有します。(コメント(気づき))
- ・一つの課題を、グループワークで、役割分担してまとめます。(同時編集)



発表ノートを抜粋・比較



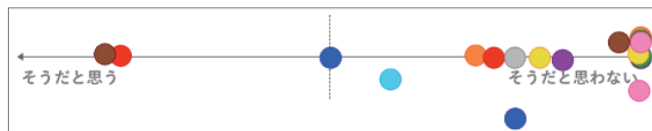
発表ノートを参照・共有



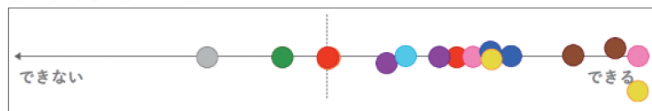
【ポジショニング】

- ・児童生徒たちが、与えられた課題に対する自分の考え(立ち位置=ポジショニング)を、マーカを配置して示すことができます。
- ・考えの変化に応じて何度でもマーカを再配置でき、その変容の過程を自動的に記録。考えの「ゆらぎ」を可視化して振り返ることができます。
- ・個々の状況を可視化し、全体で共有しながら問題解決に生かし、学びを深めていくことができます。

【問い】「嫌われるのを恐れるということは、人間の生き方として、ひきょうで臆病なこと」なのだろうか



【問い】「私」の悩みに共感できるか?



8. 取組②自己有用感の改善

自己有用感を高めるポイントや効果的な取り組みを整理したうえで、日常の指導の参考として活用するための提案(リーフレットを作成)し、自己有用感を高める取り組みを推進します。

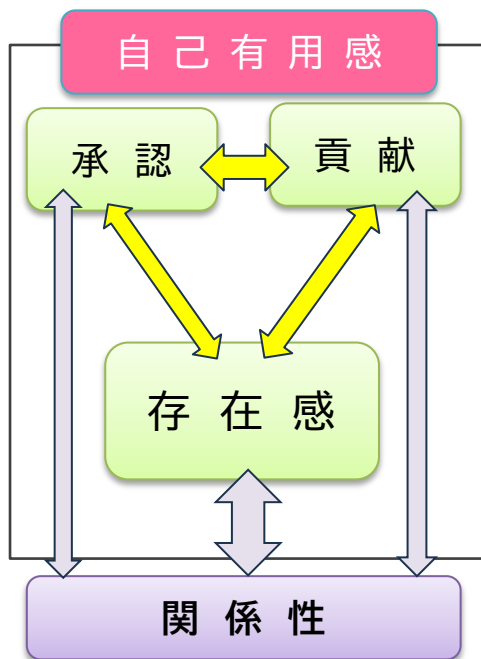
(以下は作成中のサンプル(案)より)

◆自己有用感とは

他者(集団や社会)との関係の中で、自分の存在を価値あるものとして受け止める感覚です。

自己有用感是人との関わりの中でこそ生まれます。

「人の役に立った」「人から感謝された」「人から認められた」という自己有用感、自分と他者(集団や社会)との関係を自他共に肯定的に受け入れられることで生まれる、自己に対する肯定的な評価です。



●自己有用感は、主に「存在感」「承認」「貢献」の三つの要素から構成されます。これらの要素が互いに関連し合うことで、自己有用感が高められていきます。

・存在感

他者や集団の中で、自分は価値のある存在であるという実感

・承認

他者や集団から、自分の行動や存在が認められているという状況

・貢献

他者や集団に対して、自分が役に立つ行動をしているという状況

・「関係性」は、安心感や被信頼感などから構成されており、自己有用感を獲得するための前提であったり、土台となったりするものと考えられます。

◆自己有用感と自己肯定感との違い

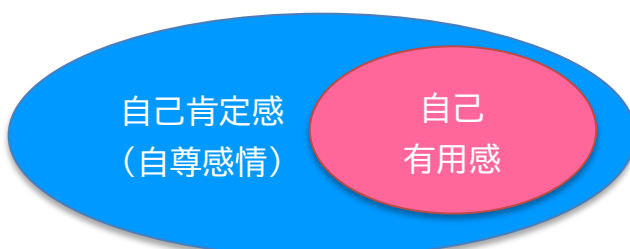
自己有用感、他者の役に立った、他者に喜んでもらえた等、相手の存在なしには生まれてこない点で、自己肯定感(自尊感情)とは異なります。

例: 自己肯定感……「クラスで一番足が速い」

: 自己有用感……「クラスで一番足が速いので、クラスの代表に選ばれた。みんなの期待に応えられるように頑張りたい」

「自己有用感」の獲得が「自己肯定感」の獲得につながるであろうことは、容易に想像できます。しかしながら、「自己肯定感」が高いことは、必ずしも「自己有用感」の高さを意味しません。

あえて、「自己有用感」という語にこだわるのは、そのためです。



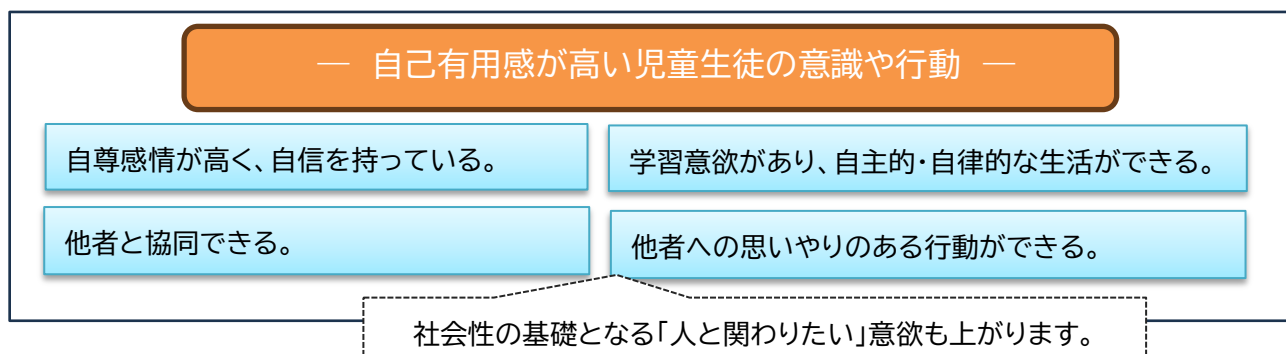
※非認知能力に含まれます

・他者の存在を前提としない自己評価は社会性に結びつくとは限りません。

・「自己有用感」に裏付けられた「自己肯定感」が大切です。

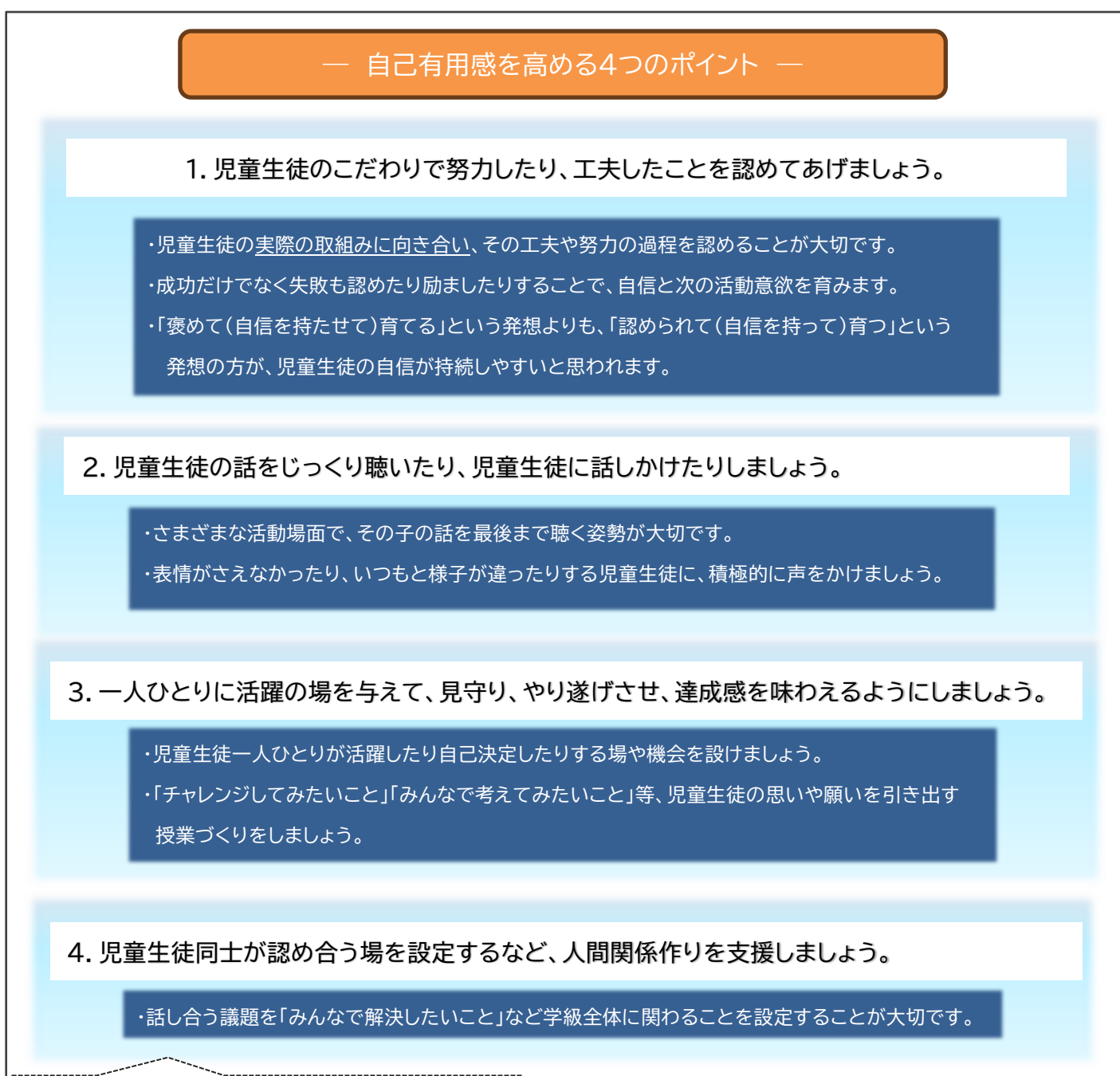
◆自己有用感を高めることで、児童生徒はどう変わるのか

他者や集団との関係の中で、自分に自信をもって生き生きと生活ができるようになります。



◆自己有用感を高めるにはどうすればよいのか

自己有用感の三要素である「貢献」「承認」「存在感」を高めることが大切です。そのための手立てとして、下記に示す4つのポイントを実践しましょう。



周囲の大人による「傾聴」「受容」「共感」が大切

◆学校で自己有用感を高める事例

①時間をかけて頑張ったことについて、認め合う場面をつくる。

総合的な学習の時間

- 就きたい職業や興味をもっていることについて調べたり、働いている人にインタビューしたりしてまとめ、発表会を行った。
- 発表会后に相互評価として、班の友達にメッセージを書かせたところ、班員だけでなくクラスの友達全員に対して自主的にメッセージを書いた。
- 互いに認め合える心のすばらしさに感動したことを伝え、賞賛した。



◎単元の終わりの自己評価では、「やる気が大きくなった」「みんなからのメッセージが宝物」などの記述が見られた。

メッセージには、研究したことへの賞賛や、夢の実現への励ましなどが書かれていました。お互いにやる気と自信を高めることにつながったと思います。



一生懸命に頑張ったことを友達や先生から認められることは、自分のよさの自覚につながります。また、お互いのよさを伝え合うことで、自分が貢献できたという実感にもつながると考えられます。

②学校行事のスローガンを踏まえて個人目標を設定させる。

学校行事(体育祭、文化祭、合唱コンクールなど)

- 生徒会が中心となり、全校生が団結して取り組むことを目的としたスローガンを作成した。
- 全校スローガンの達成につながる個人の目標を設定させた。
- 行事終了後には、振り返りを記入させ掲示した。



◎振り返りには、目標達成に向けて頑張ったことや、活動中に教師からほめられたことなどを記入していた。

学校行事に対する生徒一人ひとりの参加意識を高めるために、全校体制で取り組んでいます。振り返りには、自己評価とともに協力してくれた友人への感謝の言葉も見られました。



学校の目標を意識して自分の目標を設定することは、参加意欲への高まりや、主体的な活動につながります。その結果、行事の成功に貢献することができた達成感が得られると考えられます。

③縦割り班活動で協力して活動する場をつくる。

学校生活

- 月に1度、縦割り班によるふれあい活動を行った。
- 活動は「ふれあい遊び」から始めて、校内ウォークラリー大会に参加し、またそれぞれの役割を明確にした「清掃活動」を行った。
- 班の旗をつくったりすることにより、仲間意識を高め、主体的に活動できるように取り組んだ。



◎学年を超えたつながりができ、休み時間に他学年の友達と遊んだり、朝の読書の時間に6年児童が1学年の教室で読み聞かせをしたりするなど、自ら関わろうとする意欲が見られるようになった。

6年児童は、リーダーとしての責任を自覚し、下級生に優しく接しながら班をまとめようとする姿が見られました。低学年児童は6年生に信頼を寄せるとともに、「学年が進んだら、下級生から頼られるようになりたい」と感じているようです。

クラス以外の場面でも、様々な人と関わらせたり児童生徒が活躍できる場を増やしたりすることが、自己有用感を高めるのに有効に働くと考えられます。



④児童生徒の輝く姿を逃さずに、温かい言葉で本人に伝える。

学校生活

- 学力向上を目指して、家庭での自主学習に取り組ませた。
- 自主学習ノートへの先生のコメントは、学習内容の他に、一日の学校での様子をよく見て、こどもが頑張っていたことや、友達と協力していたことなど、こどもが生き生きとしていた場面を捉えて、温かいコメントを書くこととした。



◎個に応じた言葉かけをしたことで、承認されている実感が沸き、日常の会話でも、言葉のキャッチボールがしやすくなった。

児童生徒が「こだった」「みてほしかった」点に触れた記述を返すことで、児童生徒の受け止め方が変わっていきました。
また、自信がついたことで、自主学習も積極的にできるようになりました。

児童生徒は、「先生は、ほめてほしいことをほめてくれる」「先生の方から私に話しかけてくれる」という気持ちになり、先生から大切にされている価値のある一員だと思えるようになると考えられます。



議 案 第 41 号

習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程の一部を
改正する訓令の制定について

習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程の一部を改正する
訓令を別記のとおり制定する。

令和7年12月17日提出

習志野市教育委員会
教育長 小 熊 隆

提 案 理 由

学校勤務の市費正規職員に対する職場復帰の手続き等を適切に実施するにあたり、
支援する者を明確にするため習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関す
る規程の一部を改正するものである。

習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

令和7年 月 日

習志野市教育委員会
教育長 小 熊 隆

習志野市教育委員会訓令甲第 号

教育委員会事務局
教育機関等
公立学校

習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程の一部を改正する訓令

習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程(令和5年教育委員会訓令甲第1号)の一部を次のように改正する。

第2条中第3号を第5号とし、第2号の次に次の2号を加える。

(3) 産業医 習志野市職員安全衛生管理規程(昭和62年訓令第5号)第5条第1項第4号の産業医又は習志野市立学校職員安全衛生管理規程(平成11年教育委員会訓令甲第2号)第7条第1項の産業医をいう。

(4) 産業医等 産業医及び職員の健康相談業務を担当する精神科医をいう。

第3条第1項中「習志野市職員安全衛生管理規程(昭和62年訓令第5号)第5条第1項第4号の産業医(以下「産業医」という。)、職員の健康相談業務を担当する精神科医(以下「総務部嘱託医」という。)」を「産業医等」に、「以下同じ」を「以下同じ。」に改める。

附 則

この訓令は、公示の日から施行する。

習志野市教育委員会職員の職場復帰支援の実施に関する規程（令和５年教育委員会訓令甲第１号）

新旧対照表

現行	改正後
<p>（定義）</p> <p>第２条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。</p> <p>（１）～（２） 略</p> <p>追加</p> <p>追加</p> <p>（３） 略</p> <p>（職場復帰の支援）</p> <p>第３条 教育長は、療養職員に対し、<u>習志野市職員安全衛生管理規程（昭和６２年訓令第５号）第５条第１項第４号の産業医（以下「産業医」という。）</u>、<u>職員の健康相談業務を担当する精神科医（以下「総務部嘱託医」という。）</u>及び教育委員会事務局人事担当課に所属する保健師（以下「健康管理担当者」という。）並びに当該療養職員の主治医（以下「主治医」という。）、家族及び所属長（学校にあっては、校長。以下同じ）と連携し、次に掲げる段階に応じてそれぞれ職場復</p>	<p>（定義）</p> <p>第２条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。</p> <p>（１）～（２） 略</p> <p><u>（３） 産業医 習志野市職員安全衛生管理規程（昭和６２年訓令第５号）第５条第１項第４号の産業医又は習志野市立学校職員安全衛生管理規程（平成１１年教育委員会訓令甲第２号）第７条第１項の産業医をいう。</u></p> <p><u>（４） 産業医等 産業医及び職員の健康相談業務を担当する精神科医をいう。</u></p> <p>（５） 略</p> <p>（職場復帰の支援）</p> <p>第３条 教育長は、療養職員に対し、<u>産業医等</u></p> <p>_____</p> <p>_____及び教育委員会事務局人事担当課に所属する保健師（以下「健康管理担当者」という。）並びに当該療養職員の主治医（以下「主治医」という。）、家族及び所属長（学校にあっては、校長。以下同じ。）と連携し、次に掲げる段階に応じてそれぞれ職場</p>

帰の支援を行うものとする。

(1)～(5) 略

2 略

復帰の支援を行うものとする。

(1)～(5) 略

2 略

議 案 第 42 号

習志野市教育職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則の制定について

習志野市教育職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則を別記のように制定する。

令和7年12月17日提出

習志野市教育委員会
教育長 小 熊 隆

提 案 理 由

令和7年千葉県人事委員会勧告等に基づき、習志野市教育職員の処遇改善に係る措置を取るため、教員特殊業務手当の支給要件の緩和と手当額の引上げに関する所要の改正を行うものである。

習志野市教育職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年 月 日

習志野市教育委員会
教育長

習志野市教育委員会規則第 号

習志野市教育職員の特殊勤務手当の支給に関する規則

習志野市教育職員の特殊勤務手当の支給に関する規則(昭和54年教育委員会規則第2号)の一部を次のように改正する。

第2条第2項第2号中「7, 500円」を「8, 000円」に改める。

附 則

この規則は、令和8年1月1日から施行する。

習志野市教育職員の特殊勤務手当の支給に関する規則（昭和 5 4 年教育委員会規則第 2 号）新旧対照表

現行	改正後
<p>（教員特殊業務手当）</p> <p>第 2 条 略</p> <p>2 前項の手当の額は、次の各号に掲げる額とする。</p> <p>（1） 略</p> <p>（2） 前項第 1 号イの業務 1 日につき <u>7, 5 0 0 円</u></p> <p>（3）～（5） 略</p>	<p>（教員特殊業務手当）</p> <p>第 2 条 略</p> <p>2 前項の手当の額は、次の各号に掲げる額とする。</p> <p>（1） 略</p> <p>（2） 前項第 1 号イの業務 1 日につき <u>8, 0 0 0 円</u></p> <p>（3）～（5） 略</p>